

326
61



始



326
61

南洋諸島視察復命書

寄贈

臺灣總督府

全平亮三

復命書

技師 金平亮三

一、比律賓ノ林業

二、英領北ボルネオノ林業

三、瓜哇ニ於ケル規那栽培法

復命書

小官儀

曩ニ香港、南清、比律賓、瓜哇、ボルネオ及海峽殖民地ニ出張ヲ命ゼラ
 レ三月九日臺北發、十二日香港著、十七日、同地ヨリ軍艦淀ニ便乗シ
 新嘉坡、瓜哇、ボルネオ、セレベス、モルツカ、ニューギニアノ一部ヲ經
 テ六月七日比律賓マニラニ著、同地ニテ軍艦ト別カレ更ニ北ボル
 ネオヲ過ギ海峽殖民地ニ出テ八月二十一日歸府致候、茲ニ不取敢
 左記事項ノ概要ヲ高覽ニ供シ爾餘ノ取調ニ關シテハ追テ復命可
 致候

大正
 3.12.19
 寄贈

大正二年十月三十日

技師 金平亮三

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太殿

金平亮三 寄贈本

一、比律賓ノ林業

目次

| | |
|--------------|----|
| 第一章 森林ノ狀況 | 一 |
| 第一、原生林 | 三 |
| 氣候 | 三 |
| 地勢及土壤 | 四 |
| 森林帶 | 四 |
| (ハ)(ロ)(イ) | |
| 二羽柿森林帶 | 五 |
| (甲)(乙)(丙)(丁) | |
| モラヅエ森林帶 | 七 |
| 松 帶 | 九 |
| マングローヴ帶 | 一〇 |
| 第二、第二期森林帶 | 一三 |
| 第三、草生地 | 一五 |

第二章 林政一般

第一 行政組織

(一) 調査部 一六

(二) 行政部 一八

(三) 庶務部 二〇

(四) 林區署ノ執務事項 二四

第二 森林ニ關スル法令

(一) 森林ニ關スル法令 二四

(二) 森林產物拂下ニ關スル規定 二五

(三) 無償下附ニ關スル規定 三〇

(四) 切替畑ニ關スル規定 三一

(五) 共用林ニ關スル内規 三一

第三章 林產物ノ利用狀況

(一) 林產物ノ利用額 三二

第四章 林產物概説

(一) 木材需要ノ狀況 三五
(二) 木材及利用ノ狀況 三七
(三) 伐木及利用ノ狀況 三七

一、木材ノ部 四〇

マホガニー代用材 四〇

耐久力ノ大ナル材 四二

海水中ニテ耐久力ノ大ナル材 四三

造船用材 四四

リグナム、ヴァイテ代用材 四六

橋梁材 四六

鐵道枕木及鑛山用材 四六

家屋建築材 四七

道路用ウッド、ペーピング 四九

| | | | | | |
|-------|-------|-------|---------|-------|----|
| (f) | (e) | (d) | (c) | (b) | |
| ニッパ椰子 | サゴ椰子 | ブリ椰子 | リビストナ椰子 | ニボン椰子 | 六五 |
| | | | | | 六六 |
| | | | | | 六七 |
| | | | | | 六七 |

第五章 結論

附 比律賓樹種ノ土名及學名對照表 七四

二 英領北ボルネオノ林業

目次

第一 概説 八三

一 マングローブ林ノ利用 八四

二 森林産物 八五

三 瓜哇ニ於ケル規那栽培法

目次

第一 總説 一〇一

第二 栽培ノ方法 一〇七

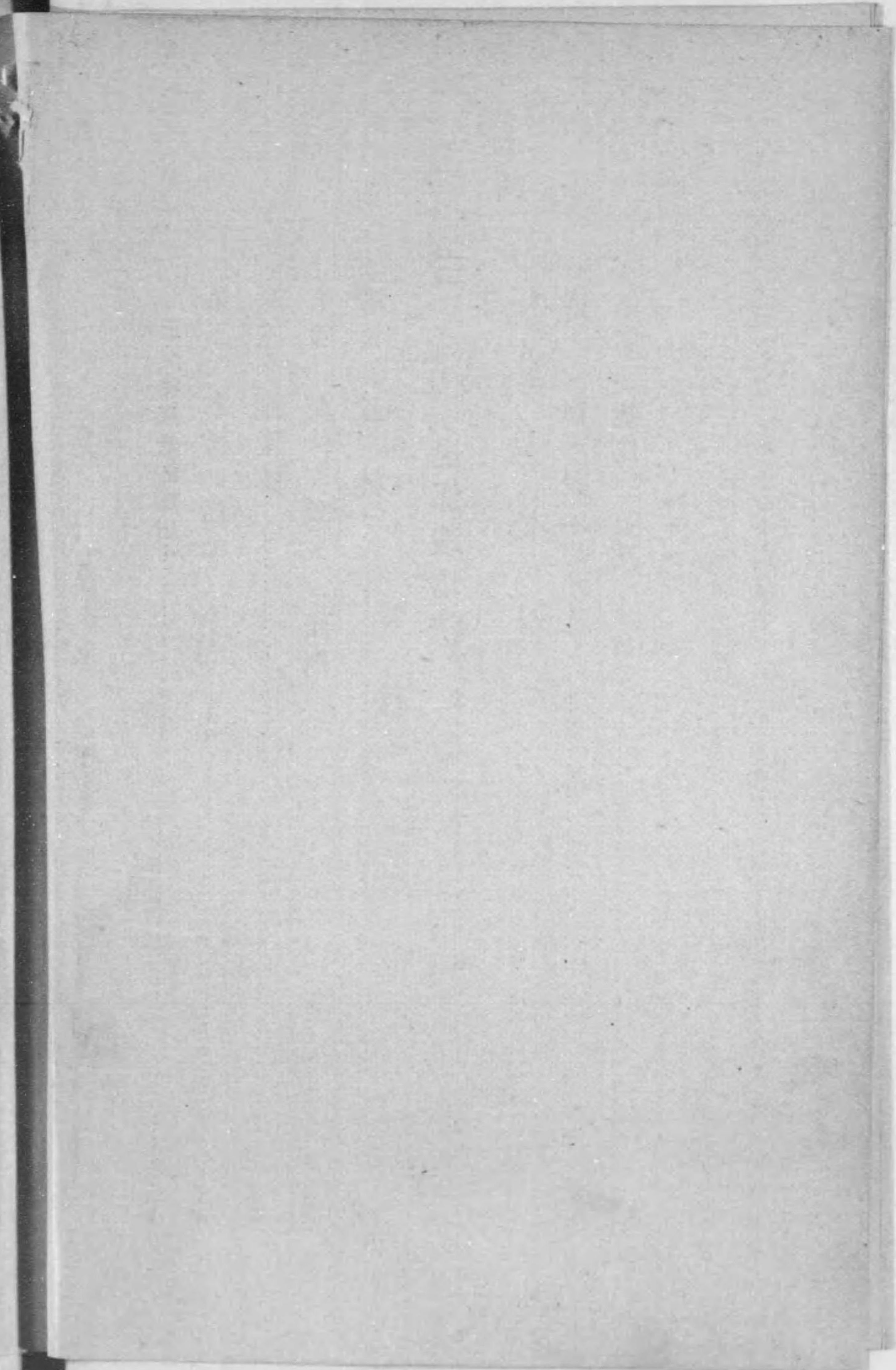
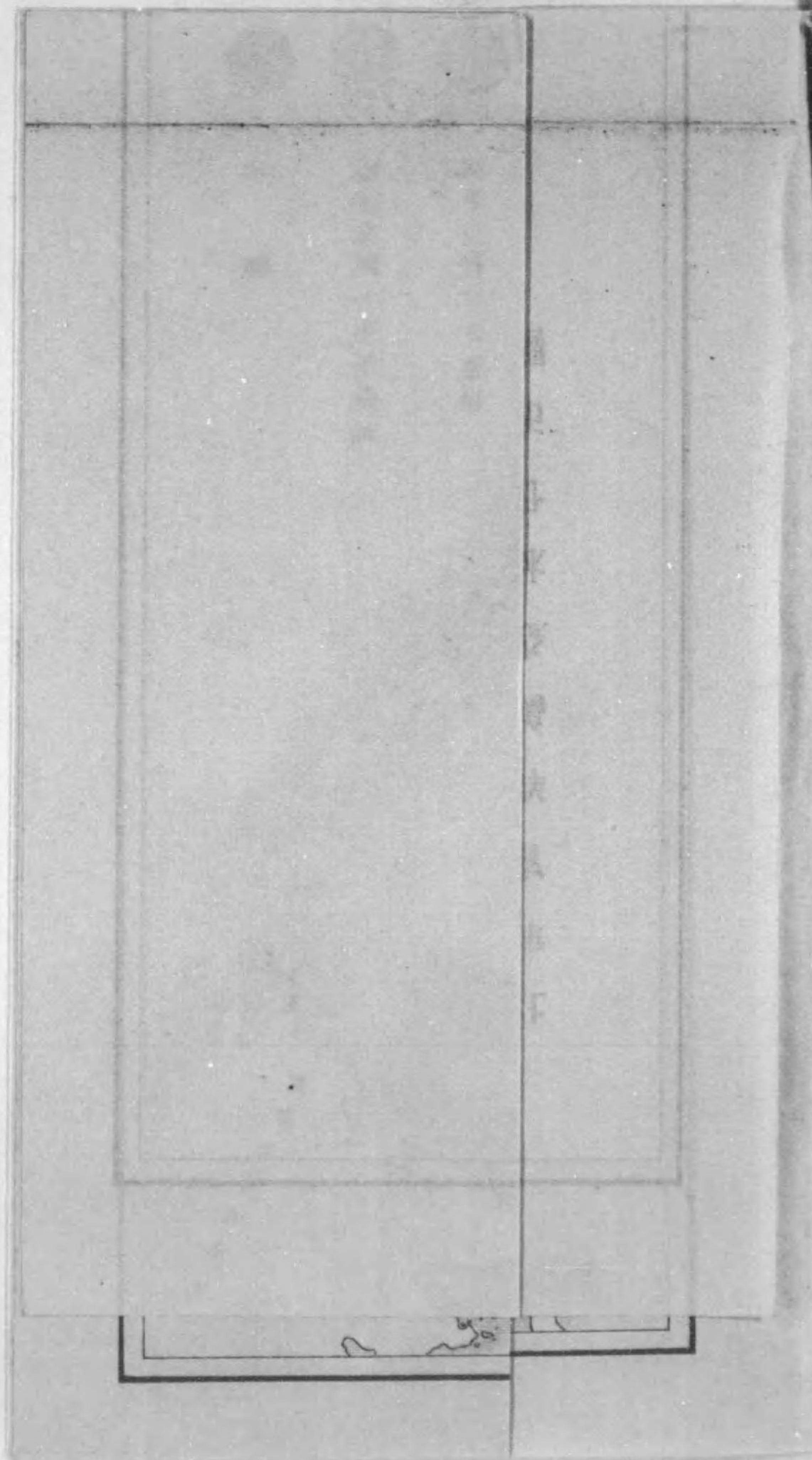
三 林産物ノ輸出 八七

第二 木材ノ種類 八九

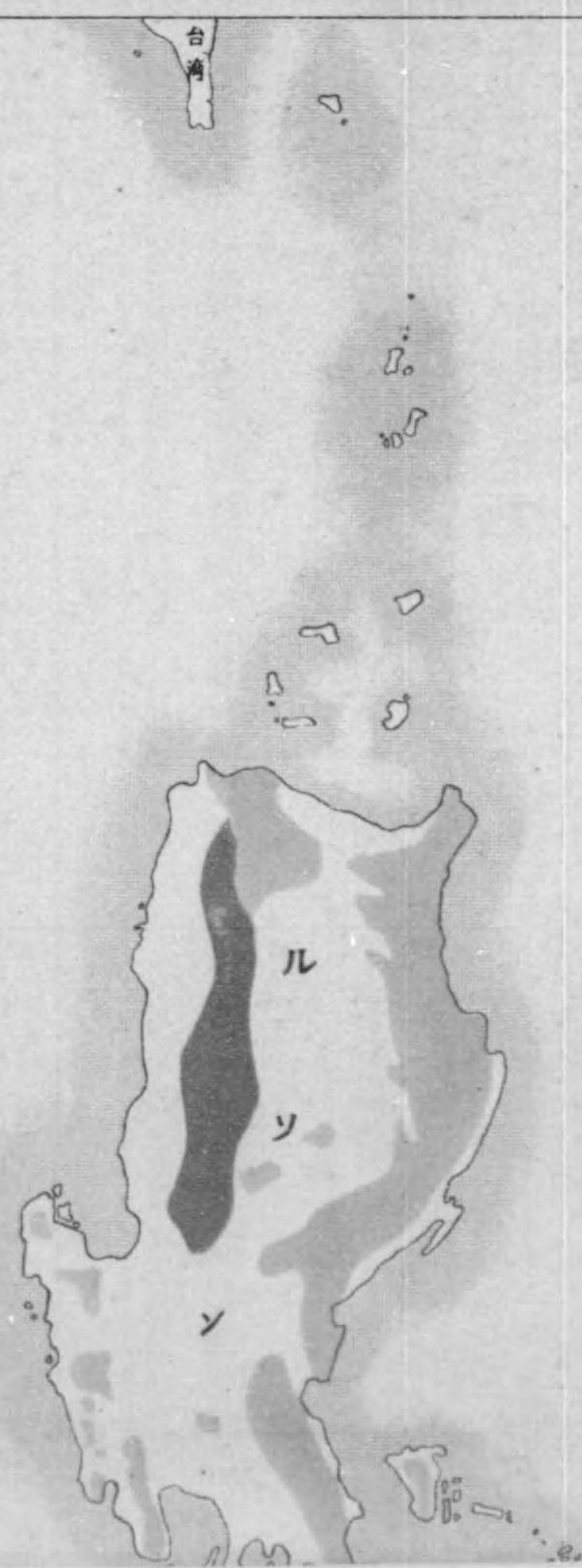
第三 副産物 九二

第四 森林ニ關スル條例 九三

第五 造林 九九



比律賓群嶋森林分布圖



一、比律賓ノ林業

第一章 森林ノ狀況

比島ノ森林面積ハ未ダ正確ナル統計ヲ得ズト雖モ同島山林局ノ調査ニ依レバ左ノ如シ



原生林
第二期森林

| | | |
|--------|-----|------------|
| 四〇〇〇〇 | 平方哩 | (千四十四萬町步) |
| 二〇二〇〇 | 平方哩 | (五百二十二萬町步) |
| 三十三、二分 | ノ | 一プロセント |
| 十六、三分 | ノ | 二プロセント |

全面積ニ對スル歩合

コノ他草生地ハ四萬八千方哩(一千二百五十二萬八千方哩)耕地ハ凡ニ萬二千方哩(三百十三萬二千町步)ヲ占ム(全面積ノ凡四十プロセント)

本島ノ森林ハンノ面積少シト雖モ樹種甚ダ豊富ニシテツノ數ハ少クモ二千五百種ヲ下ラズト云ヘリ同地ノ森林植物ヲ調査セルロビンソン氏ニヨレバ四分ノ一エーカーノ面積ヨリ九十六種ノ樹木ヲ算シタリトハ小官同地出張ノ際氏ノ語

二
リタル所ナリ而シテ比島森林ノ最モ豊富ナルハ南部ミンダオ島ヲ以テ第一ト
ナシバラワン、サマル島及ビルソンノ東部及北部之レニ亞グ而シテ現今コノ森林
ノ利用ヲナシツ、アルモノハルソン及ミンダオ島ニシテ他ニ見ルベキモノナ
シ
比律賓産樹種ニシテソノ利用ノ最モ價値アルモノハ實ニ二羽柿科ニ屬スル樹種
ニシテ本種ハ北部ルソンヲ限度トシ(臺灣ニハ産セズ)南部ニ於テ最モソノ蓄積ヲ増大セ
リコレヲ合計スルトキハ實ニ全材積ノ七十二プロセントニ達スト稱ス比島ニハ
ナホ二羽柿科ノ外ニ有用ナル材トシテ土名ナラ(Pterocarpus spp.)ト稱スル一屬ア
リ本種ハ陽樹ニシテ前記二羽柿ニ屬スル樹種ハ陰樹ナリ即チコノ兩者ハ兩々相
俟テ旺盛ナル發育ヲナシタルモノナルヘシ
比律賓島ノ森林ノ状態ハ之レヲ原生林第二期森林及草生地ニ分カチテ敘述スル
ヲ便ナリトス

第一、原生林

原生林ヲ形成スル森林帶ヲ述ベントセバ勢ヒ氣候、海拔及土壤ノ状態ヲ知ラザル
ベカラズ今左ニソノ概略ヲ記スレバ

(イ) 氣候 比律賓ニ於ケル雨量ハ各地ニヨリテ同一ナラズ一箇年ノ雨量ハ三十六
吋乃至百六十吋ノ間ニアリ一箇年ノウチソノ雨量ノ最モ多キハ夏及秋(六月乃
至十月)ニシテコノ間ハ所謂雨季ナリトスナホ冬期(十一月乃至二月)ハ乾燥期ナ
ルモ比島ノ東北部ノ海岸ソノ他太平洋ニ面スル地方ハ北東ノモンソンニヨリ
多少ノ降雨アリ、反之、中央及北部ルソンノ西半部、ミンドロロ及バナイノ西海岸ハ
降雨少キモ十一月ヨリ五月ニ至ル間ハ往々驟雨アリ故ニ雨量ヨリセバ乾燥期
ハ比較的少シト云フコトヲ得ベシナホ例外トシテ降雨期甚ダ永キカ或ハ全ク
降雨ヲ見ザル地方アルモ一小部分ニ過ギズ而シテコレ等ノ乾燥期間ノ永キ地
方ニ於テハ樹木ハ落葉スルモノ多キモ雨期ノ永キ地方ハ一般ニ常綠ナリ、草生
地ハコノ兩地方ニ分布スルモ比較的乾燥地ニ多ク又高地ハ低地ヨリモ雨量多

キガ故ニ從ヒテ樹木ノ常緑ノモノ多シ
 コ、ニ注意スベキハ所謂乾燥地ト稱スル地方ニ於テモ一箇年ノ雨量ハ却テ降
 雨地ノ年雨量ヨリ大ナルコトナリ即チバターン州ノバランガハ永キ乾燥期ヲ
 有スルモノナレドモ年雨量ハ二、三九四ミ、メニ達シ反之スル一羣島ノホロハ乾
 燥期ヲ有セザルモ年雨量ハ一、六六七ミ、メニ過ギズ而シテ森林帯ノ雨量ニ對ス
 ル影響ハ海拔五百乃至六百米突以下ニ於テハソノ差異ハ甚ダ少キガ如シ
 (ロ) 地勢及土壤 比律賓ハ概シテ内部ニ山脈ヲ有シ海岸ニハ廣キ平地ヲ有スルモ
 時トシテ海岸ニ於テモ山脈ヲ有スルコトアリ山岳ハ主トシテ火山岩ヨリナリ
 孤立セル山岳多ク海岸ハ石灰岩ヲ沈澱セルモノ少カラズ、ソノ最モ多ク高地帯
 ヲ形成スルハ北部ルソン島ニシテミンダオ島ハ一帯ニ高地多キモ海拔高カ
 ラズソノ他ノ島嶼ハ三千餘呎以下ニシテ概シテ高山少シ
 (ハ) 森林帯 原生林ノ森林帯ヲ分チテ五トナスソノ面積及蓄積次ノ如シ

| 森林帯 | 面積 | 百分率 | 材積(ターレク) | 合計材積 |
|-----|----|-----|----------|------|
|-----|----|-----|----------|------|

| | | | | |
|------------------|------------|-----|-------|----------------|
| Dipterocarpaceae | 47,740,000 | 75 | 3,000 | 11,110,000,000 |
| Molave | 1,040,000 | 10 | 90 | 9,200,000 |
| Pine | 5,180,000 | 5 | 60 | 3,100,000 |
| Mangrove | 110,000 | 2 | 60 | 1,100,000 |
| Mountain | 8,180,000 | 8 | | |
| 計 | 10,180,000 | 100 | (保安林) | 11,466,000,000 |

註 一、クタールハ我一〇〇八三町ニ當ル
 一立方米突一フエスト、メートルハ三尺メートルニシテ計算セリ

(甲) 二羽柿科森林帯

コノ種類ハ比律賓群島中最モ重要ナルモノニシテ我が臺灣ニハコノ種類ヲ缺ゲ
 リ恐ラクバタン海ヲ限度トスルモノナルベシ、コノ樹種ハ比島至ル所ニ生育シ地
 勢及氣候ニハ關係ナク低地ヨリ高地ニ至ルマデ宜ク生育ス、コレヲ植物學上ノ分
 類ヨリスレバ極メテ複雑ナルモ利用上ヨリスレバ比較的簡單ナルガ如シ而シテ
 普通利用セラレツ、アル主ナル樹木ハ徑百乃至百五十仙米突高サ四十乃至五十
 米突ノ通直ナルモノニシテコノ帯ノ森林ニハ雜木少ク籐類ハ多ク混生スレドモ

蔓莖植物ニ乏シ然レドモ一度ビコノ森林ノ鬱閉ヲ破ルトキ直ニ蔓性ノ竹ヲ混ズ
會々林縁又ハ河川ノ兩岸ニ於テ蔓性植物ヲ密生スルコトアルモ一度内部ニ入ル
トキハ之レヲ缺グコトアリコノ帶ハ更ラニ左ノ林相ニ分カツコトヲ得ベシ

(a) Lauan. ヲ主林木トスル林相

コノ林相ニ屬スルモノハ主林木トシテ *Shorea*. 屬ヲ有スルモノニシテ乾燥地ニ
多ク森林ノ利用上ニ於テハ最モ價値アルモノナリ、山腹ノ傾斜地ニ多ク或ハ海
岸ニ生ズルコトアリ海拔三百乃至四百米突ノ高サマデ生育ス

(b) Lauan. 及 Hagachac ヲ主林木トスル林相

コノ樹ハ主トシテ乾燥地ニ生ズルコト (a) ト同一ナリソノ最モ宜ク發育スルハ
河底ニシテ主林木ハ *Dipterocarpus affinis* ナリ

(c) Yacal 及 Lauan ヲ主林木トスル林相

コノ林相ハ海岸ノ低地ニ多ク火山質ヲ基岩トスル地方ニ於テ最モ優良ナル發
育ヲナス溪間ノ傾斜地又ハ峯通りニ多クソノ主林木ハ次ギノ如シ

Hopea plagata, *Pentacme contorta*,

Parashorea plicata, *Dipterocarpus* sp.

(d) Lauan 及 Apitong ヲ主林木トスル林相

コノ林相ハ乾燥期ニハ多ク落葉ヲナスコト多ク鬱閉ヲナスコト稀ニシテ下木
ニハ蔓莖植物ヲ生育スソノ主林木次ギノ如シ

Dipterocarpus grandiflorus,

Dipterocarpus vernicifluus,

Pentacme contorta.

(e) Tanguile oak. ヲ主林木トスル林相

コノ林相ハ前記 (a) 及 (d) ノ上部帶ヲ形成スルモノニシテソノ限界ハ海拔四百乃
至五百米突ヨリ八百乃至九百米突ニ達シ雨量比較的多クソノ主林木トスル所
次ギノ如シ

Hopea plagata, *Agathis alda*, *Cinnamomum mercedoi*,

Gordonia luzonica, *Eugenia* spp.

(乙) モラヴェ森林帶

コノ帯ハ石灰質ノ基岩ニ生ズ從ヒテ海岸地方ニ多ク伐採利用ニハ極メテ便利ナリ、コノ帯ノ主林木ハ最モ價値アルモラヴエナルガ大木ハ少ク樹幹ハ屈曲スルモノ多ク鬱閉ヲナスコト稀ナリ從ヒテ樹冠ハ大ニシテ孤立木トシテ點在ス、ソノ主林木ハ次ノ如シ

Molave (*Vitex parviflora*)

Dungon (*Tarrietia sylvatica*)

Acle (*Albizia acle*)

Banyo (*Wallacodendron celebicum*)

Bansalaguin (*Minusops* sp.)

Calantas (*Toona calantas*)

Lanete (*Wrightia laniti*)

Mancono (*Xanthostemon verdagonianus*)

Battinan (*Lagarstroemia piriformis*)

Spiny Narra (*Pterocarpus echinata*)

Tucang-calao (*Aglaia clarkii*)

Ebony (*Maba buxifolia*)

Camagon (*Diospyros discolor*)

(*Cassia javanica*)

(*Taxotrophis ilicifolia*)

(*Pterospermum* spp.)

(*Mallotus floribundus*)

(丙) 松 帯

コノ帯ハ比較的乾燥地ナルルソンノ北部及中央部ニ純林ヲ形成スル所ノモノニシテ海拔九百乃至千五百米突ノ間ニアリ、恐ラクコノ帯ハ第一期ノ森林帯タル潤葉樹林ガ人爲ニヨリ伐採又ハ火災ニ罹リ第二期ノ松樹ヲ發生セシモノナラン、コノ帯ハ最モ高キ處ハ海拔二千五百米突ニ至ルコトアリテソノ最モ廣大ナル面積ニ分布セルハ所謂ベンゲット松(*Pinus insularis*)ト云ヒベンゲット洲バギヨ附近ナリトスコノ他ザンパレス洲及ミンドロ島ニハベンゲット松及 *Pinus Merkusii* ヲ産

ス、コトニミンドロノ南部ニハ純林ヲ形成シ後者ハ海拔六十米突ノ處ニモ産スト云フ

小官ハマニラ市ヨリダゴバンマデ鐵道ニヨリ北上シ更ニ自働車ニ乗ジベングツト松ノ純林ヲ有スル比律賓政廳ノ避暑地トシテ有名ナルバギヨニ至リ親シクソノ林相ヲ視察スルコトヲ得タリ同地ハ峻嶮ナル山岳地ニシテ乾燥甚ダシク基岩ハ赤褐色ノ火山石ニシテ土地ノ崩壞セル所多シ松樹ハ二千五百呎ヨリ生育シ疎生ニシテ多クノ稚樹アリ樹性ハ我ガ赤松ニ似テ樹皮ノ鱗片ハ薄キモ廣ク葉ハ三葉ナリ樹齡ハ一樣ナラザレドモ概シテ樹幹通直ナルガ故ニ同地廳舎ノ建築材料トシテ多量ニ伐採シツ、アリソノ最モ大ナルハヒールド會社ニシテ運搬ニハ最新式ノ鐵索ヲ使用シツ、アリ、同地方ノ松樹ノ蓄積ハ一町歩ニツキ直徑二十五仙米突以上ノモノハ凡五百十五尺ベナルガ樹高ハ四十米突直徑九十乃至百米突ニ達スルモノアリ

(丁) マングローヴ帶

比律賓ニ於ケルマングローヴ帶ハカノボルネオ沿岸ニ見ルガ如キ大面積ノ森林

帶ヲ形成スルコト少シソノ主林木ハ次ノ如シ

| | |
|----------------------------------|--------------------------------|
| <i>Rhizophora mucronata,</i> | <i>Rhizophora conjugata,</i> |
| <i>Brugiera gymnorhiza,</i> | <i>Brugiera eriopetala,</i> |
| <i>Brugiera caryophylloides,</i> | <i>Brugiera parviflora,</i> |
| <i>Cerriops tagal,</i> | <i>Sonneratia pagatpat,</i> |
| <i>Sonneratia sp.,</i> | <i>Avincentia officinalis,</i> |
| <i>Lumnitzera littorea,</i> | <i>Xylocarpus obovatus,</i> |
| <i>Xylocarpus granatus,</i> | <i>Excoecaria agallocha,</i> |
| <i>Heritiera littoralis,</i> | |

ナホニツバ椰子ハコレ等マングローヴ帶ノ背後ニ生育スルヲ常トス而シテマングローヴ林ノ利用セラル、ハ薪炭材ノミニシテ未ダキヤツチノ製造ヲナシタルモノ少ナク僅、魚網ヲ染ムルニ用ユルノミ

マングローヴ林ノ樹種中薪炭ニ最モ適スト稱セラル、ハ *Rhizophora conjugata* ニシテバターン洲及バンバンガ洲ノマニラ海ニ面スル地方ニテハ造林ヲナス所アリコハ今ヨリ凡六十年前ヨリ既ニ實行シタルモノニシテ土人ハ發芽セル種子ヲ集

メ(採集費ハ千本ニ付)之ヲ腋ニ抱ヘ歩ミツ、苗ヲ泥中ニ挿入スコノ方法ハ極メテ簡
 單ナル故ソノ植栽費ノ如キハ千本僅ニ二十乃至二十五仙ヲ要スルノミナリ手入
 法トシテハ一ケ年一度コノ樹ニ纏繞セル蔓莖植物ヲ伐リ去ルノミニシテ九ケ年
 目ニ至レバ薪炭材トシテ適當ナル大キサニ生育ス之レヲ伐リテマニラ市ニ供給
 シ又根ノ枝多キ部分ハ木炭トナスト云フ

尙コノ帶ニ附加スベキハ海岸森林帶ナリトスコレハマングローヴノ如キ泥土ノ
 中ニ生ゼズ主トシテ砂質地ニ生育スルモノナリ然レドモコノ森林帶ハ移民地ト
 シテ最モ良好ナル所ナルガ故ニソノ原生的固有ノ森林帶ヲ見ルコト稀ナリ其ノ
 主林木ハ次ノ如シ

- | | | | |
|--------------------------|----------|-------------------------|---------|
| Terminalia Catappa. | (しまぼう) | Erythrina indica. | (しとうじゆ) |
| Barringtonia speciosa. | (ごばんのあし) | Hibiscus tiliaceus. | (やまあさ) |
| Pongamia grabra. | (くろよた) | Calophyllum Inophyllum. | (いりはばく) |
| Casuarina equisetifolia. | (木麻黄) | Pemphis acidula. | (みづがんび) |
| Osbornia octodonta. | | | |

コノ他イビル、ナラ、バンサラグイン等モ分布スルコトアリ
 原生林ノ一部トシテ山岳帶ナル名稱ヲ掲ゲタルモコハ一ツニサブタイプト見做
 スベキモノアリソノ面積ハ凡八十二萬八千ヘクタールヲ算シ比律賓全面積ノ凡
 八割ヲ占ム主トシテ一千二百米突以上ノ高地ニ位スカノ高地帶ノ保安林ハ即チ
 コノ帶域ニシテソノ大部ハ蕃族ノ亂伐ノ結果ト風化ニヨリテ土壤ノ崩壊ヲ來タ
 シ氣候寒冷ニシテ雨量多ク殆ンド草生地ヲナシ偶々樹木ノ生育スルモノアルモ
 倭性ニシテ上長生育ヲナス樹高ハ五米突ヲ普通トシ三十米突以上ノモノハ少
 シコノ帶ノ下部ニハ次ノ種類アリ

- Dacrydium, Podocarpus, Eugenia, Tristania, Leptospermum, Decaspermum,
 Quercus, Myrica, Ternstroemia.
 コレ等ノ樹幹ニハ蘚苔類ヲ著生シ下方ニハ羊齒類ヲ生ス

第二、第二期森林帶

比律賓ノ高山蕃人ノ居住スル地方ニハ切替畑極メテ多ク彼等ハ年々鬱蒼タル原

生林ヲ燒キ拂ヒテ農地ヲ作り二三年ニシテ之レヲ放棄ス所謂コグナレス之レナリ、コノ地方ニハ即チ第二期ノ森林地ヲ形成スルモノニシテ始メハ主トシテ大戟科ノ植物ヲ生ズソノ重ナルモノ次ノ如シ

Macaranga bicolor,

Macaranga tanarius,

(おぼざき)

Mallotus ricinoides,

Mallotus moluccanus,

(やんばるあかめがしは)

Homalantus populneus,

コノ他蓴麻科ニ屬スルきりゑのき (*Trema amboinensis*) 菩提樹科ニ屬スル *Columbia serratifolia* 等ニシテ小面積ニ於テハ時トシテ純林ヲ形成スルコトアリ而シテコレ等ノ樹ハ二三年ニシテ結實スルガ故ニ速カニ播布シ益々樹數ヲ増加シ日蔭ヲ興フルニ至レバ原生林ノ形態ヲ現出スルニ至ルベシ
又中部及北部ルソンノ如キ高地帯ノ乾燥地ニ於テハベンダット松 (*Pinus insularis*) ヲ發生シ遂ニ純林ヲ形成シ低地ニアリテハ

Antidesma gaesembilla, *Bauhinia malabarica*, *Eugenia jambolana*,

Albizia procera, (たいわんねむ)

等ヲ發生スベシ

如此第二期ノ森林地ハ土地ノ保安上ヨリスレバ未ダ憂フルニ足ラザルモ森林利用ノ點ヨリセバソノ損失スル所尠ナラズ而シテコノ第二期ノ森林地ハ蕃人が再ビ乾燥期ヲ待テ燒拂ヒ玉藺甘藷ヲ栽培シ地力盡クレバ後之レヲ放棄ス、コノ結果稚苗ハ全滅シ次ニ述ブル草生地ヲ現出スルコト我が臺灣ト同一ナリ

第三 草生地

草生地ハ一ツニ *Cogonales* ト云フ主トシテコバン (*Imperata exaltata*) *Talabit* (*Sacharum spontaneum*) ノ生育セル草生地ヲ云ヒ比律賓至ル所ニ見ザルナク殊ニ最モ多キハ中央及北部ルソンニシテ海拔低キト高キトニ拘ハラズ蔓延セリ、コノ草生地ハ土壤ノ荒廢ヲ來タスノミナラズ北部比律賓ノ農地ニ大害ヲ興フルカノ蝗ノ發生ヲ促スガ故ニ將來コノ草生地ノ増加ヲ防ギ地方ノ恢復ヲ計ルコトハ比島ニ於ケル

第二章 林政一般

第一 行政組織

山林局 (Bureau of Forestry) ハ内務省 (Department of the Interior) ニ屬シ山林局ハ之レヲ分カチテ三トナス即チ左ノ如シ

- (1) 調査部
- (2) 行政部
- (3) 庶務部

(一) 調査部

調査部ハ山林局ニ於ケル各種ノ計畫實行、林産物利用ノ方法、荒廢地ノ救濟等ニ關スル研究ヲナスモノニシテソノ主ナル事項次ギノ如シ

- 一、森林施業方法
- 二、苗木養成及造林ニ關スル調査

三、森林樹木、材積計算及副産物ニ關スル調査

四、森林學校ノ監督

調査部ハ比律賓大學農科大學ノ所在地タルラグナ洲、ロス、パニヨス、マクイリン山ノ山麓ニアリ調査ハ主トシテコノ鬱蒼タルマクイリン山ノ森林樹木ヲ基礎トシ山麓ニ苗圃地及造林地ヲ設ケテ試験ヲ施行シ傍ラ前記大學林學科ノ學生ノ教育及ソノ監督ヲナセリ同地ハマニラヨリ鐵路一時間餘ニシテ達スベクロス、パニヨスノ湖畔ヲ去ルコト凡一哩ナリマクイリン山ハ海拔四千呎ノ圓錐形ノ孤立セル山ニシテ全山ナホ原生林ノ状態ヲ存シ山麓ハ緩斜地ノ平野ナルガ故ニ林業ニ關スル調査部ノ位置トシテハ誠ニ好個ノ位置タリ目下道路ヲ設ケ測量ヲ施行シテ施業案ヲ編成シ森林樹種ノ調査ヲ行ヒテ試験ノ基礎ヲ立テツ、アリ部長ハドクトル、フォックスウオシー氏ニシテ氏ハ專ラ比律賓ノ林産物ニ關スル調査ヲナセ

リ
 コノ他荒廢地ノ造林ハ最モ重大ナル問題ニシテソノ面積六萬八千平方哩即チ千七百七十六萬町歩ト稱セラル殊ニ人口多キ地方ハ早ク亂伐ノ被害ヲ受ケ薪炭材

ノ缺乏ヲ來タシツ、アルノミナラズ草生地ハカノ蝗ノ發生ヲ促スガ故ニ之レガ造林ハ殊ニ忽ニスルコト能ハザルモノアリ現今コレガ造林ノ適種トシテ認メラレツ、アルハ銀合歡イラフル、マドレ、カカオ (Gliricidia sepium) 紫檀等ナルガ如シ尙學術上ニ亘ル研究ハマニラ市ノ學術局ト聯絡ヲ取り植物ノ分類、林産化學ニ關スル試験等ハ主トシテ同局ニ於テ調査ヲナセリ

(二) 行政部

行政部ハ森林行政ニ關スル一切ノ事務ヲ掌ルモノニシテソノ主ナル事項ハ次ノ如シ

- (一) 保安林ニ關スル事項
- (二) 土地處分ニ關スル事項(租借、ホームステッド、共用林ノ設置等)
- (三) 林産物拂下ニ關スル事項
- (四) 森林ノ分布及土地調査ニ關スル事項

而シテ比律賓ノ林地ハ之レヲ九分シ各區ニ森林區署ヲ置キ行政部ニ屬スル事務ハ總テ署長ヲシテ實行ノ任ニ當ラシメ行政部長ハ山林局長ノ命ヲ受ケ之レヲ監

督指揮スルモノトス

林區署ノ所在地及ソノ區域ハ左表ノ如シ

| 區 | 域 | 林區署所在地 | 署長官職 |
|----------------------|--|-------------------------|-----------|
| (一) 東北ルソン | (カガヤン、イサベラ、アパヨノ諸洲) | カガヤン洲アパヤ | 比人 二等森林監吏 |
| (二) 西北ルソン | (イロコスノルテ、イロコス、スル、ラユニオン、アンブラヤン) | イロコス、スル洲 ザイガン | 比人 同 |
| (三) ベンゲット地方 (ベンゲット洲) | (マニラ) | ベンゲット洲 バギヨ | 比人 同 |
| (四) 北部ノ中央ルソン | (マニラ) | マニラ | 米人 山林技師 |
| (五) 南部中央ルソン | (タヤマスノ南部、ラグナ、バダナガス、ミンドロ) | ラグナ洲 ロスバニヨス | 米人 同 |
| (六) 南部ルソン | (タヤマスノ西南部、アンボスカマリンス、アルペー、ソルソゴン、サマル) | アンボスカマリンス洲 ヌエグハ、カセレス | 比人 山林技師補 |
| (七) ゴイサヤ地方 | (イロイロ、キヤピツ、アンチク、西ネグロス、東ネグロス、シブ、ボホール、レーテ) | イロイロ | 米人 山林技師 |
| (八) ミンダナオ及スル地方 | (モロー洲、ミサミス、アグサン、スィガオ) | ザンボアング | 米人 同 |

(三) 庶務部

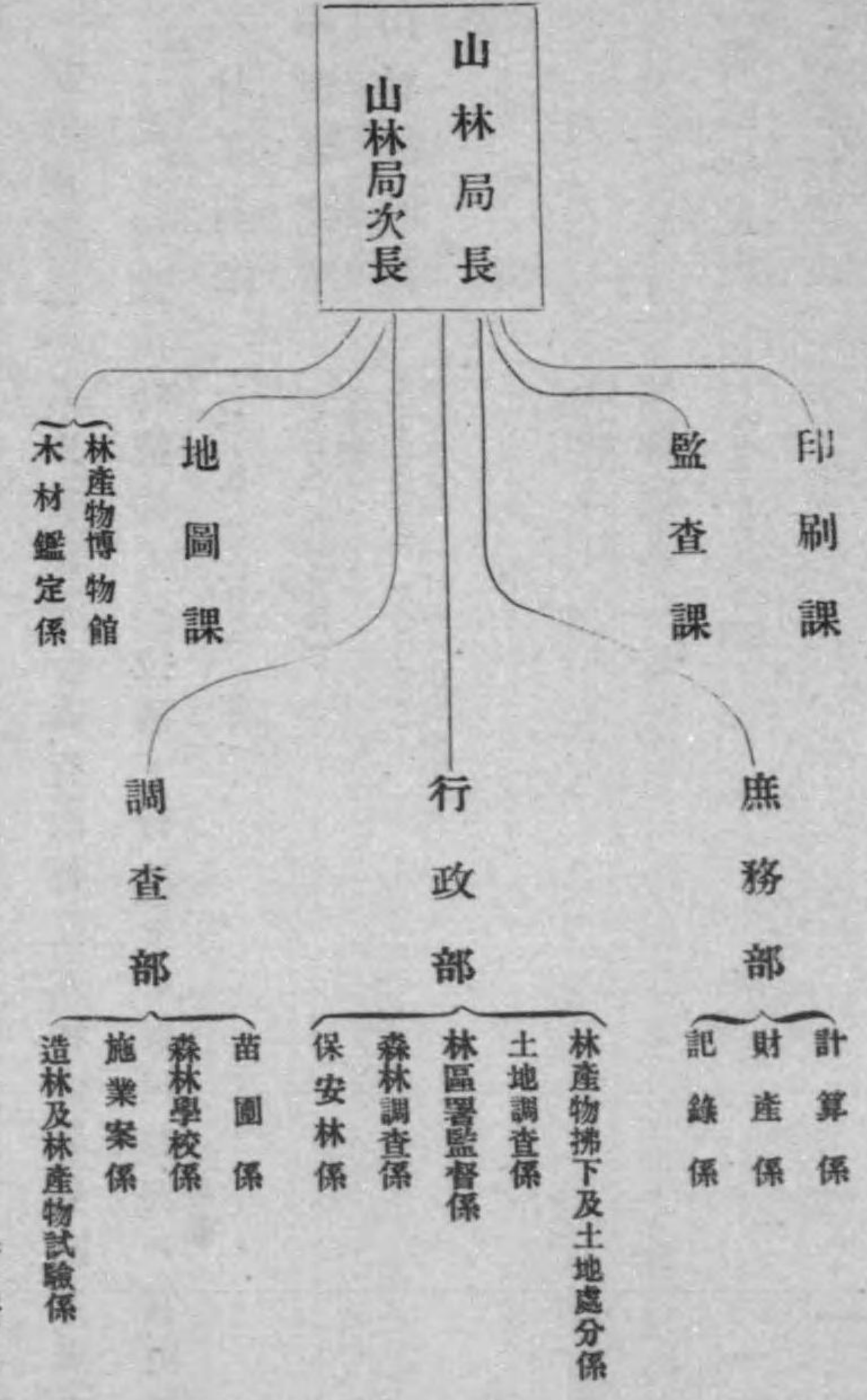
庶務會計ニ關スル一切ノ事項ヲ掌ル

以上ノ外ニ右三部ニ隸屬セズ山林局長ニ直屬スルモノアリ即チ左ノ如シ

- 一、印刷課
- 二、森林博物館及木材鑑定係
- 三、地圖課
- 四、監査課

印刷課ニテハ各種ノ報告ソノ他山林局ニ於テ使用スル印刷物ニ關スル事項ヲ掌
 リ森林博物館ハ本羣島ノ林產物ノ蒐集ヲナシテ之レヲ公開シ木材ノ鑑定係ハ木
 材商人ソノ他ヨリ鑑定ヲ乞ヒ來タル場合ニハ之レヲ織別シテ回答ス又地圖課ハ
 地圖及林相圖ノ作製ニ從事シ監査課ハ局長ノ技術上ニ關スル秘書ヲ兼ネ合セテ
 重要ナル書類ハ悉ク監査課ノ檢閲ヲ經ルモノトス

以上ノ組織系統ヲ圖上ニ現ハストキハ左ノ如シ



以上ノ如ク山林局ノ組織系統ハ複雑ナルガ如シト雖ドモ實際ニ於ケル事務ハ極
 メテ單簡ヲ旨トシ例ヘバ行政部ノ如キ多クノ係ヲ有スレドモ事實ハ殆ンド一二
 ノ森林官之レヲ兼攝シテ事務ヲ執行セリ今森林事務ニ從事スル職員數ヲ左ニ掲

グ (一九一二年六月三十日調)

山林技師 (Forester) (イ) 米國人

一二人

山林局次長一人、監查課長一人、行政部三人、林區署長四人、調査部三人。
(註) 所謂山林技師トハ技術ト行政トヲ掌ル特別ノ官吏ヲ云フ

木材工藝家 (Wood technologist)

一人

木材鑑定家 (Wood expert)

一人

山林技師補 (Assistant forester)

一人

書記

四人

計

一九人

(ロ) 比律賓人

一等森林監吏 (Head ranger)

一〇人

二等森林監吏 (Ranger)

二等森林監吏 (Assistant ranger)

一六人

森林監吏見習
製圖人
書記

一六人

一人

九人

計

五二人

(ハ) 臨時採用ノモノ

山林技師 (米人)

一人

測量師 (西班牙人) (官名ハ山林技師補)

一人

山林技師補 (比律賓人)

一人

一等森林監吏 (同)

一人

三等森林監吏 (同)

八人

製圖人 (同)

三人

書記 (米人)

一人

同 (比律賓人)

六人

小使 (同)

二人

| | | |
|-------|-----|------|
| 大工 | (同) | 二四 |
| 勞働者 | (同) | 一人 |
| 洋漆塗職工 | (同) | 一人 |
| 森林看守 | (同) | 一五人 |
| 計 | | 二八人 |
| 總計 | | 一一一人 |

(四) 林區署ノ執務事項

林區署ノ執務ハ凡テ山林局長ノ命ニ依ルモノニシテ主トシテ森林ノ測量、共用林、保安林ノ調査及監督、林產物拂下、ホームステッド、森林原野ノ貸下及拂下ニ關スル事項ソノ他學術上ニ關スル實地ノ調査ヲナシソノ結果ヲ報告スルモノナレドモソノ管轄區域ハ極メテ龐大ナルノミナラス事務ハ専ラ簡捷ヲ旨トスルガ故ニ凡テノ調査ハ甚ダ粗漏タルヲ免カレザルガ如シ

第一 森林ニ關スル法令

西班牙時代ニ於ケル森林法ハ宜ク完備シ比律賓ノ狀勢ニ最モ適應セシガ如クナリシモ官吏腐廢ノ結果各種ノ弊害ヲ流シタルハ疑ヲ入レズソノ後米國領トナルニ及ビテ現山林局長陸軍大尉ジョージ・ビーアヘルン氏ハナホ軍政時代ナリシ當時即チ千九百年山林局ヲ開設シ森林行政ニ著手シタルモ何等ノ秩序ヲ復スルコト能ハズシカレドモ當事者ハ熱心ニ責任ヲ重ンジ漸次ニ效果ヲ舉ゲンコトニ努メ今ヤ林政ハ稍々完備ノ域ニ進マントシツ、アリ而シテ森林ニ關スル條例ハ幾度カ發布セラレタレドモソノ最モ完備セルモノハ千九百四年五月七日第千百四十八條例ノ森林法ナリトス同條例中

第二條

「比律賓ニ於ケル國有林及保安林ハ國土ノ保安、森林ノ利用ヲ目的トシ適當ナル方法ニヨリ永久ノ利源ヲ開發スルモノトス」
ト、即チコノ條例ノ根本的精神ハコノ箇條ニアルモノト云フヲ得ベシ

一、森林產物拂下ニ關スル規定

山林局長ハ内務大臣 (Secretary of the Interior.) ノ認可ニヨリテ公有林又ハ保安林ニ

存在スル木材薪材、ゴム、レジン及ソノ他ノ林産物ハソノ採集ガ森林ニ被害ヲ及ボサブル範圍内ニ於テ同大臣ノ定メタル價額ニヨリテ拂下ヲナスコトヲ得(第十條)ト規定シアリコノウチ有償拂下ニ關シテ次ギノ四種類ヲ置ケリ即チ

一、鑛山用木材ノ拂下 (Miner's license.) (半額仕拂)

二、通常拂下 (Ordinary license) (全額仕拂)

三、獨占的拂下 (Exclusive license) (同上)

四、獨占的拂下契約 (Exclusive license agreement) (同上)

鑛山用木材ノ拂下ニ關シテハ鑛山ニ必要ナル木材ノミニ限リテ拂下價額ノ半額トシ拂下ヲ受ケントスルモノハ地域樹種及其ノ用途ヲ記載セル願書ヲ提出スヘシ(第十七條)

普通拂下ハ山林局ニテ規定セル拂下價額ノ標準ニ從ヒテ一定ノ面積ヨリ一定ノ樹種ノ拂下ヲ受クルモノニシテ若シ同一地域ニ於テ他ノ樹種ノ拂下ヲ受ケムトスルモノアル時ハ別ニ許可スルコトヲ得可シ又ソノ許可セル面積地ガ甚ダシク廣大ナル場合ニハ同一地域内ニ於テ自家用ノ木材ニ限リ一定ノ材積ヲ拂下グル

コトヲ得可シ

獨占的拂下トハ一定ノ地域(二千ヘクタール以下)ヲ限リ如何ナル林産物ト雖モ認可シタル期間内ハ他ノ出願人ニ對シ拂下ヲ許可セザルモノニシテ若シ他人(會社或ハ法人)ガコノ區域内ニ入りテ林産物ヲ採集シタル場合ハソノ採集セル物件ハ政府之レヲ沒收スベク出願者ハ相當ノ費用ヲ政府ニ仕拂ヒ沒收セラレタル物件ノ下附ヲ受クルコトヲ得ヘシ(第二十六條)

獨占的拂下契約トハ一定ノ地域ヨリ長期間ニ互リ林産物ノ拂下ヲ受クルモノニシテ山林局長ハ内務大臣ノ認可ヲ受ケ六週間ノ公告ヲナシ競争入札ニヨリ許可ヲ與フルモノトス而シテコノ場合ハ其ノ面積ハ内務大臣ノ認可アルニアラザレバ千ヘクタールヲ超過スルコトヲ得ズ期間ハ二十箇年迄延長スルコトヲ得ルモノトス

林産物ノ拂下價額ヲ定ムルコト次ノ如シ
比律賓ニ産スル木材ヲ左ノ四級ニ分チ各級ニ從ヒテ拂下價額ヲ定ム
一等材

Acle, Betis, Baticulih, Camagon, Ebony, Ipil, Lanete, Mancono, Narra, Tindalo, Molave, Yacal.

二等材

Alupag, Aranga, Banaba, Bansalaguin, Bannyo, Batitinan, Bolongeta, Calamansanay, Calantas, Dungon, Guijo, Maccasin, Malacadios, Mangachapuy, Palo-maria, Supa, Teak, Tucan-calao.

三等材

Agoho, Annuguis, Anubing, Apitong, Batino, Bitanhol, Catmon, Calumpit, Cupang, Dalinsi, Dita, Dungon-late, Malacmalac, Malapapaya, Malasantol, Mayapis, Nato, Palosapis, Panao, Tamayuan, Tanguile.

四等材

Anahao, Anam, Aput, Baeco, Balacat, Balinhasay, Batec, Bayoc, Bonga, Bulao, Lauan, Malaanonang, Malabalac, Malabonga, Mangasinoro, Manicnic, Pagatpat, Pagasainguin.

公有林又ハ保安林ヨリ賣却使用又ハ輸出ノ目的ヲ以テ伐採スベキ木材ハ收入官吏ヨリ通知ヲ受ケタル後三十日間以内ニ次ノ割合ヲ以ノ仕拂フ可シ

一 等 材 二五〇^{ピツ}仙 (二立方米突ニツキ)

二 等 材 一五〇^{ピツ}仙 (同)

三 等 材 一〇〇^{ピツ}仙 (同)

四 等 材 〇五〇^{ピツ}仙 (同)

副産物ニ關シテハ一定ノ拂下價額ヲ有セザルモ大抵市價ノ一割ヲ標準トシ市價ノ變動ニヨリテ修正ヲ行フモノトス左ニ主要ナル副産物拂下價額ノ一例ヲ列擧スベシ

アルマシガ 百キロニツキ 一五〇^{ピツ}

マニラ、エレミ 同 一五〇

ガツタ、ベルカ 同 七〇〇

護 同 七〇〇

籐 同 一〇〇

| | | | |
|------|---|----------|-----|
| 木 | 炭 | 一立方米突ニツキ | 三〇 |
| 染料木材 | | 百キロニツキ | 四〇 |
| 染料樹皮 | | 同 | 一五〇 |
| 單寧樹皮 | | 同 | 五〇 |
| 樹脂 | 油 | 一リットルニツキ | 三〇 |
| | | | 〇一 |

コノ他薪炭材ニ關シテハ徑七乃至十五仙米突長サ六十仙米突乃至一米突半ノモノ一千本ニツキ一ベツヲ拂下ノ價額トナス右以下ノ小材ハ容積一立方米突ニツキ十^{センタ}トス

二、無償下附ニ關スル規定

山林局長ハ内務大臣ノ認可ヲ得テ自家用及公共用ニノミ限り一定ノ地域ニ於テ木材薪炭材護謨樹脂及他ノ林產物竝ニ土石ノ相當數量ヲ無償ニテ下附スルコトヲ得

但シ公共ニ使用スル木材ハ二等以下ノ木材ニ限り自家用ニ供スル一等材ハ共有林ニノミ限り採集スルコトヲ得可ク又自家建築ノ場合ニハ公有林ヨリ一等材ノ

無償下附ヲ受クルコトヲ得可シ

三、切替畑ニ關スル規定

比律賓ニ於ケル切替畑ハ高地ノ山岳地方ニ於テ最モ多ク山林局ハ極力之レガ防止ヲナシツ、アリ即新タニ切替畑ヲナサントスル出願者ニ對シテハコゴン地若クハ灌木地ニノミニ限り可及的小面積ニ制限シ作物ハ必ず永久的ノモノナラザルベカラズ又私有地ニシテ公有林ニ接續セル部分ニ火入レヲナサントスルモノハ必ず地方林区署長ノ許可ヲ得署員立會ノ上實行スルコトヲ要ス若シコノ規定ヲ犯スモノハ百^{ペソ}以下ノ罰金又ハ三十日以内ノ禁錮ニ處セラルベシ(森林法第二十七條)

無斷切替畑地ノ最モ多キハヅイサヤ及バラワン島ニシテ殊ニバラワン島最モ甚ダシク同島ノミニテモ二百以上ノ件數アリ

四、共用林ニ關スル内規

山林局ハ全島ニ互リテ都會ノ附近ニ成ル可ク共用林ノ設定ヲナシ其ノ管理ヲ市ニ委ネソノ地方人民ノ自家用ニ供スルノ方針ヲ採レリソノ各面積ハ凡百乃至二

百ヘクタールニシテ地元人民及森林ノ樹種ニヨリテ大小アリ現今設置セラレタルモノ凡百三箇所アリ

第三章 林産物ノ利用狀況

一、林産物ノ利用額

比律賓ニ産スル林産物ニシテ國有林及私有林ヨリ生産セシ額ヲ表示スルトキハ左ノ如シ

千九百十一年七月一日ヨリ千九百十二年六月三十日
マデノ林産物利用額(官有林及私
有林イモ)

| | | | |
|---|---|-------------|----------|
| 木 | 材 | 一 等 材 | 一五六、〇〇〇尺 |
| | | 二 等 材 | 八七、〇〇〇 |
| | | 三 等 材 | 一三三、〇〇〇 |
| | | 四 等 材 | 三〇〇、〇〇〇 |

| | | |
|----------------------|-------------|-------------|
| 薪炭材計 | 一 等 級 | 一一二、九二、九四七本 |
| | 二 等 級 | 四五二、〇〇〇尺 |
| 副産物 | | 一、二、〇〇〇尺 |
| 木炭 | | 二八八、八四一貫 |
| 染料材 | | 四四八、六〇七貫 |
| 單寧樹皮 | | 五一七、〇一四貫 |
| 染料樹皮 | | 四、七七二升 |
| 樹脂 | | 一、五一八、〇一四斤 |
| 野生ゴム | | 九八一、七四三貫 |
| 籐 | | |
| 更ニ木材ノミノ利用額ヲ示ストキハ次ノ如シ | | |

| 樹種名 | 材 | | 積 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 一九一〇 | 一九一一 | |
| Lauan. | 130,000 尺 | 141,000 尺 | 171,000 尺 |
| Apitong. | 61,000 | 63,000 | 87,000 |
| Ipil. | 41,000 | 43,000 | 56,000 |
| Guijo. | 41,000 | 34,000 | 51,000 |
| Yacal. | 15,000 | 14,000 | 18,000 |
| Molave. | 12,000 | 11,000 | 14,000 |
| Narra. | 12,000 | 15,000 | 16,000 |
| Tanguile. | 6,000 | 9,000 | 11,000 |
| Acle. | 11,000 | 11,000 | 14,000 |
| Macasin. | 11,000 | 11,000 | 14,000 |
| Dungon. | 7,000 | 5,000 | 8,000 |
| Amuguis. | 3,000 | 11,000 | 11,000 |
| Calantas. | 10,000 | 11,000 | 11,000 |
| Tindalo. | 3,000 | 3,000 | 11,000 |
| Supa. | 4,000 | 3,000 | 11,000 |

| 其他ノ樹種 | 一九一〇 | 一九一一 | 積 |
|-------|--------|--------|--------|
| 一 等 材 | 11,000 | 1,000 | 12,000 |
| 二 等 材 | 15,000 | 14,000 | 18,000 |
| 三 等 材 | 11,000 | 10,000 | 13,000 |
| 四 等 材 | 11,000 | 12,500 | 12,900 |
| 計 | 53,000 | 54,900 | 67,500 |

(一立方米突ノ材積ヲ三尺トシテ計算ス)

二、木材需要ノ狀況

比律賓ニ於ケル木材ノ需要ハ甚ダ大ニシテ千九百十年ヨリ千九百十一年ニ互リ政府ガ一箇年ニ拂下グシ木材ノ額ハ三十萬尺ベニシテ無償下附ノ件數七九八ノ材積十七萬尺ベアリ尙コノ他外國ヨリ輸入シタル木材ハ十四萬尺ベニシテ其ノ合計ハ六十一萬尺ベニ達スベシ(木材ノ輸出ハ千九百十一年ヨリ千九百十二年ニ互ル)コノ他薪炭材トシテ拂下タルモノハ七十四萬尺ベニシテナホ無償下附ニヨリ伐採シタルモノヲ加フルトキハ莫大ナル額ニ達スベシ比律賓ニ於ケル主要ナル都市

ノ木材商況ハ甚ダ不安定ニシテ現今ハ漸次ニ良好ニ向ヒツ、アルモ尙ホ等級材種ノ區別明ナラザルノミナラズ製材法及乾燥法ノ不完全ナルガ爲ニ市場ニ歡迎セラレザルコトアリ市價モ亦一定ノ種類ト等級無キガ故ニ常ニ不安定タルヲ免カレズ殊ニ小資本ノ製材業者ハ之レヲ市場ニ搬出スルモ狡猾ナル仲買商ニヨリ「ステ」賣リニセザルベカラザルコトアリ

今マニラニ於ケル最近市價ノ一二ノ例ヲ擧グレバ次ノ如シ

| | | |
|--------|----|----------|
| Laun | 下等 | 五圓—七圓 |
| | 上等 | 七圓—九圓 |
| Aptong | | 九圓—十圓 |
| Guijo | | 十三圓—十六圓 |
| Yacal | | 二十圓—二十六圓 |
| Molave | | 二十一圓—三十圓 |
| Ipil | | 二十圓—二十六圓 |

尺ノ價額

輸入材ハ米國ヨリ來タルオレゴン、バインニシテ一尺ノ價額乃至十圓ナリ而シテ現今ノ狀況ニテハ比律賓産ノ木材ヲオレゴン、バイン以下ノ價額トナスコトハ困難ナルベシ
比律賓産材ノ輸出ハ微々タルモノナレドモ支那地方ニハ相當ノ聲價ヲ博シボルネオ産材モ比律賓産材ノ名ニヨリテ販賣セラル、コトアリト云フ

三、伐木及利用ノ狀況

千九百九年ヨリ千九百十年ニ互ル一箇年間(會計年度ハ七月一日ヨリ翌年六月三十日ニ終ル以下ノ統計做之)許可シタル件數ハ通常拂下ト特別拂下ノ合計凡七百七十五件アリテ拂下額ハ三十萬尺ベアリ即チ一ツノ拂下ニ付平均スレバ三百八十七尺ベニシテ最大額ニ達シタルモノニテモ僅カニ五萬五千尺ベニシテソノ次ハ凡二萬尺ベ餘ナリコノ他ハ一千尺ベ以上ニ達シタルモノ多少アルノミ即チ拂下ノ大部分ハ小規模ニヨリテ行ハル、モノナルコトヲ知ルベシ又伐採地ノ多クハ運搬ニ便ナル海岸地ニシテ水牛(カウ)ニヨリテ運搬スルヲ普通トス而シテ水牛ニヨリテ搬出スルノ方法ハ最モ粗放的

ニシテ且ツ又材木ヲ損失スルコト甚ダ多シ中ニハ伐採ノ特許ヲ得之レヲ下請負人ヲシテ伐採シ利益ヲ得ルモノアリ益々材價ヲ高カラシムル原因ヲナスガ如シ伐採ノ方法ハ甚ダ幼稚ニシテ近時多少米國製ノ伐木器具ヲ輸入スルニ至リシモ尙從來ノ舊式斧ヲ用ユルモノ多キガ如シ

比律賓ハ勞働者ノ缺乏セルニ依リ將來同島森林ノ富源ヲ開拓セントセバ必ズ器械力ヲ應用スルコト最モ肝要ナル事ナルベシ

蒸氣汽罐ヲ用ユル鋸工場ハ千九百六年ニハ三十一箇所ナリシガ千九百十年ニハ六十箇所ニ増加シタリ然レドモ鋸工場ノ多クハ小都會ニ發達シタルモノニシテマニラ市ノ如キハ十一箇所アリテソノ規模稍々大ナリト雖モソノ他ノモノニアリテハ一日二十尺以上ノ製材能力ヲ有スルモノハ稀ナリ尙ホ依然トシテ大材ハ手挽ニヨリテ割リ之レヲ都會ニ搬出シ器械ニヨリテ製材スルヲ常トス然レドモ亦更ニ手挽ニテ薄板ニ製材スルコト往々アリ之レ本島人及支那人ハ多クモ時以下ノ板ヲ需要スルガ故ニ彼等ハ一時ノ器械挽板ヲ購入シ之レヲ兩分スルノ方法ヲトレリ之レ一面ニ於テ手挽ハ挽減リ少ク比較的經濟ナルガ故ナルベシ

運搬

比律賓ハ多クノ群島ヨリ成ルガ故ニ木材ノ運輸ハ必ズ船舶ニヨル必要アリ而シテ木材ノ搬出ハ一箇所ヨリ多量ヲ伐採スルニアラザレバ汽船ヲ寄港セシメテ運送スルコト難シ然ルニ本島ニテハ如此大面積ニヨル伐木地ナキガ故ニ先ヅ附近ノ港ニ搬出シテ便船ヲ待チテマニラ市ニ輸送スルヲ普通トス實ニ木材ノ運送ハ比律賓ニ於テ最モ不便トスル所ニシテ材價ノ比較的高價ナルモノノ一因ヲナスモノ、如シ

勞働者

森林ノ伐木作業トシテハ日本人勞働者最モ評判宜ク彼等ハ各地ニ散在スレドモ元ヨリ其數少ナキガ故ニ未ダ普及スルニ至ラズ比律賓人ハ概シテ鋸工場ノ如キ機械ノ運轉ヲ好ムモ伐木夫トシテハ適當ニアラズ彼レ等ハ概シテ怠惰ニシテ農林業ヲ嫌フノ性質アリ將來本島森林開發上勞働者ノ不足ハ一大問題ト云ハザルベカラズ

近時日本袖夫ガザンホアンガ附近及ビスル群島ニテ鐵道枕木ノ伐採ニ從事スルモノ多數ニ入り込

メルハ事實ニシテツノ多クハ支那人ノ下請負人トナリテ勞働スルモノナレドモ又稀ニハ小資本ヲ以テ枕木用木材ノ拂下ケヲ受ケタル日本人ニ備ハルルモノ少シトセズ枕木ハ主トシテイビール、ヤカール、モラヅエ等ノ樹種ヲ伐採シ仙夫ハ一本ノ枕木長サ七呎巾八吋厚五吋ヲ木取レバ六十五仙ヲ得可クマニラニ於ケル相場ハ一本ニツキ一ペソ六十五仙ナルガ故ニ別ニ伐採地ヨリ海岸ノ運搬費十仙、マニラマテノ船賃三十仙ヲ差引ク時ハ請負者ノ利益一本凡六十仙ニ當ル而シテ木材ノ拂下ケ代金ハ鐵道用枕木ニ限リテ拂戻ヲ受ケルヲ得ルノ制ナルガ故ニツノ利益少カラズ將來コノ方面ノ事業ニ從事スル日本人ハ漸次増加スルニ至ル可シ

第四章 林産物概説

一、木材ノ部

(イ) マホガニー代用材

マホガニーハ歐洲ニ於テハ古クヨリ家具材室内ノ裝飾材トシテ重用セラレタルモノナルガコノ材ノ代用トナルベキ比律賓産材ハ次ノ如シ

Narra, Tindalo, Ipil, Acle, Banuyo.

ナラハ堅サ及重サ共ニ中庸柾目ハ稍々粗ニシテ多少屈曲セリ耐久力ハ極メテ大ニシテ印度産ノパドック (Padouk) ト同一ナリ一ツニ比律賓マホガニート稱シテ

販賣セラル家具、戸扉床板、窓框ニ用ヒ又根張リノ大ナルモノハ極メテ幅廣キ板ヲ得ルコトアリ

チンダロハサフラン色ニ似テ少シク赤色ヲ帯ビ年ト共ニ暗褐色ニ變ズ堅重ニシテ耐久力大ナリ、コノ材ハ家具及裝飾用材トシテハ比律賓中第一等ナリ但シ唯ソノ蓄積ハ多カラズ

イビールモ亦マホガニー階級ニ屬スルモノニシテ耐久力甚ダ大ニシテ美シキ柾目アリ我ガ沖繩地方ニ産スルしろよなニ酷似ス

バヌヨーハ中庸ノ硬度ヲ有シ黄金色ニシテ柾目甚ダ美ナリ家具、彫刻、車輛等ニ用ヒラル

パロ、マリヤハ吾ガやらばニシテ所謂ボルネオ、マホガニー之レナリ堅重ニシテ造船材トシテ最モ適當ナリ

カラントスハ一ツニ比律賓マホガニート云フ淡紅色ニシテ輕軟ナリ西印度諸島ニ産スルセダー (Cedrela Toona) ト殆ンド植物學上ノ區別ナク恐ラク同一ノモノナルベシト思ハル、コノ材ハ葉卷煙草入ノ箱トシテ最モ適當ニシテコノ他ビヤノ、ケ

一、家具材ヲ作ルニ用ヒラル

レツド、ラウアン、及タンダイル、モ亦一ツニ比律賓マホガニート云ヒ米國陸軍省ニテハマホガニートノ代用トシテ使用シツ、アリ

(ロ) 耐久力ノ大ナル材

熱帶地ハ温度及湿度ノ關係上建築土工用材ノ如キハ極メテ腐朽シ易ク又白蟻ノ被害ニ罹リ易シ而シテコレ等ノ諸害ニ對シテ絶對的ニ抵抗スル木材ハ無キモ、アル程度ニ於テ耐久力ヲ有スルモノハ少シトセズ即チチーク材ノ如キハ殆ンド腐朽セザルノミナラズ又白蟻ノ侵害ヲ受クルコト無シ、コノ樹ハ本島ニ於テハ野生ノモノハ無キモ古クヨリミンダオ島及スル島ニ移植セラレタルモノアリ相當ノ生育ヲ遂ゲツ、アルガ故ニ將來有用ナル樹木トナルコト疑無シ而シテ現今比律賓ニ於テ蓄積最モ多ク且ツ耐久力ノ大ナル材トシテハ次ノ三種ナル可シ

モラヴェ、イビル、ヤカル、

モラヴェ ハ比律賓産ノ木材中最モ人口ニ膾炙セルモノニシテ材ハ堅重、淡黄色普通ハ屈曲セル杢目ヲ有ス家屋ノ柱、床、彫刻、窓框、枕木、橋梁、土工用杭、造船材トナル、

コノ樹ハ比律賓ニ於テハ石灰質ノ乾燥セル海岸地方ニ散在ス、樹幹ハ不規則ニシテ短カキガ故ニソノ利用率ハ小ナリコノ樹ハ造林比較的容易ナルガ故ニ我が臺灣ニモ移植ヲ試ムベキ價值アリ

イビル 本材ハ前ニ述べタルガ如シ

ヤカル 本材モ亦重要ナルモノニシテ蓄積多ク、比律賓以外ノ市場ニモ輸出セラ

ル
以上ノ三種ハ比律賓ノ三大重要材トシテ最モ價值アルモノナリ

尙ホ耐久力ノ大ナルモノハ左ノ樹木ナリ

Narra, Tindalo, Acle, Banuyo, Calantas, Palo-maria, Mancono, Dungen,

Aranga, Banaba, Anubing, Bansalaguin, Batinan, Betis, Macasin,

Pagatpat, Supa, Agoho.

(ハ) 海水中ニテ耐久力ノ大ナル材

海水中ニテ使用スル木材ハ往々テレド蟲ニヨリ侵害セラル而シテ比較的耐久力ノ大ナル材ハ次ノ如シ

Molave, Dungon, Aranga, Betis, Liusin, Piagao.

コノ内モラヴェハ最モ良好ナルモ樹形不規則ニシテ通直ナルモノ少ク所要ノ長サヲ有スル材ヲ得ルコト困難ナルコトナリ
 ダンゴンモ亦鹽水中ニテ耐久力大ナルモノトシテ知ラル、コノ材ハ甚ダ堅重且ツ強韌性ヲ有シテヨコレートニ似タル色ヲ呈ス柰目美シク之レヲ伐ルニ困難ナリ、
 コノモノハ杭ニ用フルノ外造船、枕木敷木用トシ用フ、但シ其蓄積少キガ如シ
 アランガ ハ元來蓄積大ナリシガ海中材トシテ舊クヨリ使用セラレタルニヨリ
 現今漸ク減少スルニ至レリ材ハ黄色乃至チヨコレート褐色ナリ
 ベチス ハ堅重、暗褐色ヲ呈ス
 リュシン ハ近來、杭材ニ使用セラレ堅重ニシテ赤色又ハ淡黄色ヲ呈スソノ耐久力ノ大ナルコトハ寧ロダンゴンニ優ルガ如シ
 ビヤガウ モ一説ニ鹽水中ニテ耐久力大ナリト稱セラル、未ダ正確ナル證ナシ

(ニ) 造船用材

造船用材トシテハチーク第一位ヲ占ム、比律賓ニ産スル造船用材トシテハ大凡次

ノ種類アリ

Molave, Dungon, Yacal, Mangachapuy, Betis, Ipil, Guijo, Narra, Batiman, Palo-maria, Banaba, Aranga, Liusin.

更ラニ之レヲ使用別ニヌルトキハ

龍骨材

Dungon, Ipil, Aranga, Banaba, Bansalaguin, Betis, Guijo, Liusin, Molave, Narra, Palo-maria, Yacal.

肋材 Molave, Dungon, Apitoag, Malugay.

船側

Yacal, Guijo, Banaba, Apitong, Batiman, Manguchapuy.

舵 Molave, Yacal, Dungon, Guijo,

船舶用車輪 Bansalaguin

底骨 Batiman

帆柱 Palo-maria, Guijo, Mangachapuy, Lauan.

甲 板 Mangachapuy, Battinan, Palo-maria.
 手 摺 Yacal, Guijo.
 帆 杠 Guijo, Palo-maria, Mangachapuy.

(ホ) リグナムヴァイテ代用材

本材ニ代用セラル、モノハ Mancono. 材ナルベシ

(ハ) 橋梁材

Ipil, Yacal, Guijo, Dungon, Macasin, Apitong.

(ト) 鐵道枕木及鑛山用材

Ipil, Molave, Yacal, Tindalo, Betis, Aclé, Anubing.

コノ他

Narig, Mangachapuy, Sasalit, Banaba, Maluruhat, Macasin, Palo-maria, Batete, Supa, Guijo, Pagatpat.

ナホ防蝨劑ヲ注入スル時ハ Lauan. モ枕木トシテ適當ナルベシト云フ

以上ノ材ハ又枕木及ビ鑛山用トシテ使用セラル、モノニシテ一般ニ鑛業地ニ於テ

ハ木材ノ缺乏スルヲ普通トシテ從ヒテコレ等ノ地方ニアリテハ手當リ次第ニ木材ヲ伐採使用スルガ故ニ特別ノ材ヲ用フルコトハ實際ニ於テ甚ダ少シ、カノベンゲット洲ニ於ケル金鑛ニ於テ普通同地方ニ産スルベンゲット松ヲ使用スルガ如シ

(チ) 家屋建築材

家屋ノ建築用材ハソノ人々ノ趣味ニヨリテ同一ナラズ

南洋一帶ノ人家ハ水上ノ家屋若ハ湿地ニ家屋ヲ建ツルコト多キガ故ニ床ハ六尺若ハ十數尺ノ高サヲ有スルモノ多シ本島ニ於テモハリグ(タガロ語ハリギヨリ來ル)ト稱スル柱ノ上ニ床ヲ設クルハ一般ノ習慣ニシテ之ハ水上ニ家屋ヲ建ツル場合多キト又濕氣ヲ防グノ外外敵ニ對スル防禦ニ備フル爲メニシテ地震ノ場合ニモ比較的安全ナリト云フコノ柱ニハ必ず耐久力ノ最モ大ナルモノヲ使用ス

左ニ掲グル木材名ハソノ性質優良ノ順序ニヨル

基柱材

Ipil, Molave, Sasalit, Bansalaguin, Betis, Dungon, Yacal, Banaba, Anubing.

基柱ノ上部ニ使用スル柱材

Ipil, Yacal, Tindalo, Dungon, Aranga, Anubing, Macasin, Guijo, Palo-maria, Supa, Apitong, Palosapis.

桁梁、小桁骨組等

Yacal, Dungon, Ipil, Tindalo, Aranga, Guijo, Macasin, Supa, Apitong, Palosapis, Amguis, Tanguile, Lumbayao, white Lauan.

床及階子段

Molave, Ipil, Tinbalo, Aranga, Calamansanay, Narra, Pagatpat, Palo-maria, Yacal, Malacadios, Supa, Amguis, Mangachapuy, Apitong, Tanguile, Palosapis, Red and white Lauan.

内部ノ棹

Acle, Narra, Tindalo, Molave, Palo-maria, Malacadios, Bannuyo, Calantas, Malugay, Supa, Guijo. Amguis, Tanguile, Lumbayao, Palosapis, red and white Lauan.

内部ノ野地戸窓框等

Narra, Molave, Ipil, Palo-maria, Malacadios, Malugay, Supa, Guijo, Tanguile.

Palosapis, Lumbayao, Red and white Lauan.

コノ他下等ノ建築材トシテハ其柱材ニ Guijo, Apitong. 床材ニ Guijo, Amguis 又ハ Tanguile ヲ用フルトアリ又内部框ニハ Tanguile, red and white Lauan ヲ使用スルコトアリ

(リ) 道路用ウード、ペービング

モラヅエハ第一ニ位シコノ他ナホイビル及ヤカルモ廣ク使用セラル現今下等材ニ防腐液ヲ注入シ之レガ耐久度ヲ試験シツ、アリ

(ヌ) 家具用材

家具材ニ用ヒラル、モノヲ茲ニ掲クレバ其ノ數極メテ多キニ達スベシコノウチ最モ多ク用ヒラル、モノハナラ屬ニシテソノ主ナルモノヲ列記スレバ次ノ如シ

Narra, Red Lauan, Tanguile, Tindalo, Bannuyo, Ipil, Acle, Supa, Ebony, Camagon, Bolongeta, Palo-maria, Baticinan, Baticulin, Catmon, Lanete, Calamansanay, Lumbayao, Banaba, Calantas, Bancal, Anubing, Molave.

(ル) 彫刻材

最モ多ク使用スルハ Lanete ナリコノ他用ヒラル、モノニ次ギ種類アリ

Ebony, Molave, Camagon, Bannyo, Narra, Acle, Acleng-parang,

Tindalo, Bansalaguin, Baticulin.

(オ) 杖類

最モ普通ナレハ Ebony, Camagon, Bolongeta.

コノ他 Kuyus-kuyus, Camuning, Mancono. 及種々ノ椰子類ニ屬スルモノヲ用ユ

(ワ) 樹類

Lauan, Narra 及 Natos. ハ最モ多ク用ヒラル、モノナリ

(カ) 器具ノ柄

Dungon, Dungon-late, Kulis, Bansalaguin, Banaba, Alupag, Liusin,

Camagon, Tindalo, Narra.

(エ) 車輛用材

軸
Guijo, Lanutan.

Palo-maria, Guijo, Dungon, Ipil.

Yacal, Molave.

車 體 Bannyo, Amuguis, White and red Lauan, Natos.

床 及 後 板 Red Lauan, Guijo, Apitong, Narra, Natos.

(タ) 木履

木履及スリッパニハ次ノ材種ヲ用フ

Tui, Dita, Anabion, Bayabas, Cupang, Balacat, Ligaa, Lumbong, Pinkapikahan,

White Natos, Daluru. (Apiapi. 及 Pagatpat ノ氣根)

(レ) 電柱材

特種ノ材トシテ電柱ニ用フルモノナキモイビールハ最モ重用ナルモノナリ近來
ハ又 Pagatpat ヲ漸次ニ使用スルニ至ル尙カボックノ樹幹ハ立木ノマ、電柱トナ
ストキハ永久ソノ用ヲナスベク各地ニ利用セル所アリ

(ソ) マッチ用材

マッチ用材トシテ使用セラル、モノハ Malapapaya 及 Taluto. ナリ、コノ他次ノ種類

モ使用セラル

五二

Pinkapinkahan, Cupang, Biluang, Hamindang, Binunga, Lumbong, Gubas.

(ツ) 樂器材

Lanutan, Nangka, Banuyo, Acle, Camagon, Dungon, Calantas,
Lanete, Kayutana, Ebony.

一、副産物ノ部

(イ) 薪材

薪炭材ノ使用セラル、量ハ木材ノ數量ヨリ遙カニ大ナルガ如シ千九百九年乃至千九百十年ニ亘ル一ケ年間ニ伐採セラレタル量ニシテ記録ニ顯ハレタルモノハ七十四萬尺^ベナルガ故ニ實際ノ利用額ハ更ラニ大ナル數量ニ達シタルモノナルベシ

薪炭材トシテ使用セラル、材ハ頗ル雜多ナルモ最モ重用セラル、モノハマングローヴ樹ナリ土名ヲ Bacuan, Pototan, Tangal. ト云フコレ等ノ薪炭材ハ樫ヨリモ火

力强ク薪炭材トシテハ最モ良好ナルモノナリ比島ニ於テハ海岸ノ各所ニ點在シツノ面積ハ森林面積ノ凡二プロセント即チ八百平方哩アリ、尙ホコノ他重要ナル薪材トシテ土名アゴホ即チ木麻黃 (Casuarina squisetifolia.) アリコノ樹ハ其ノ材質薪炭ニ適スルモ蓄積ハ大ナラズ、コノ他第二期森林中ニ生ズルモノニハ重要ナルモノ少カラズ即チ蕃石榴、銀合歡及 Madre-cacao (Gliricidia sepium) 等之レナリ

薪炭材ノ容積ヲ量ルニ Rajas 及 Lenas. ノ名ヲ使用ス前者ハ長サ六十乃至百五十仙米突、直徑七乃至十五仙米突ノ材積ヲ云ヒ後者ハソノ容積前者ヨリモ少ナシ薪炭材ノ價額ハソノ種類及市場ニヨリテ一様ナラザルモマニラニ於テハーコード凡二十五ペンナリ

(ロ) 木炭

木炭ニ用フル材モ亦主トシテマングローヴ林ヨリ來タル、ソノ主ナル材ハ Bacuan, Pototan, Tangal, Tabigi 及 ヲ Dungon-late. ニシテ又マングローヴ林ノ無キ所ハ木麻黃、 Binayuyu Bayabas, Madre-cacao 等ヲ用ユ、比律賓在來ノ炭竈ハ極メテ粗野ノモノナリシガ日本人ニシテ木炭ノ製造ニ従事スルモノ多キ結果現今ハ漸次ニ日本在來ノ

五三

炭燒法ヲ傳播シツ、アリ比律賓ニ於ケル製炭額ハ多量ニ達セズ尙ホ多少ノ輸入ヲ仰ギツ、アリー一九〇九年乃至一九一〇年ノ統計ニヨルトキハ其ノ使用額ハ四千三百十五立方米突ニシテコノ内輸入ヲナシタルモノハ凡二百二十立方米突ナリ

(ハ) 單寧樹皮

單寧工業ハ尙ホ幼稚ニシテ其ノ單寧樹皮ノ利用ハ甚ダ小額ニシテ未ダ輸出セラ
ル、ニ至ラズ而シテタンバークノ主要ナル原料ハ漂木科ニシテコノ樹皮ヨリ採
リタル粗製ノ單寧ハ稱シテ之レヲキヤツチト云フ現今ハ比島ニ於テ未ダケヤツ
チノ製造所無キモカノミンダナオ、バラワン及比律賓ノ南部ノ島々ニ生育スルマ
ングローヴハ薪炭材トシテ伐採シテ樹皮ハ之レヲキヤツチノ製造ニ利用スル
コトヲ得可シ、カノボルネオ島ノサンダカン、サラワツク、クイダツト、ポインチャナ
等ニ於テ盛ンニマングローヴヨリ樹皮ヲ採集シ單寧ヲ製造セルハ其ノ蓄積甚ダ
大ニシテ日々多量ニ樹皮ノ採集ヲナシ得ルガ爲メナリ、コノ樹ノ皮ハ採集スレバ
直ニ化學變化ヲ起スガ故ニ少クトモ二晝夜以内ニ工場ニ持チ來タリ製造セザル

ベカラズ而シテキヤツチニ乃至二噸半ヲ製造スルニハ少クトモ四乃至六噸ノ樹
皮ヲ要スト云ヘバ比律賓ノ如キハミンダナオヲ除キ各地ニ散在セルマングロー
ヴ林ヨリキヤツチヲ製造スルコトハ事實不可能ニ屬スベシ
マングローヴ林中單寧ヲ採集シ得ル樹種名ヲ舉グルトキハ次ノ如シ
Bacuan (Rhizophora conjugata) Bacuan-lalaki (Rhizophora mucronata)
Pototan (Bruguiera eriopetala) Busain (Bruguiera gymnorhiza)
Langari (Bruguiera parviflora) Pototan-lalaki (Bruguiera caryophylloides)
Tangal (Ceriops tangal)

右ノ樹種中米國ワシントン植物局ニ於テ分析シタル結果ニヨレバ次ノ如シ

樹種

單寧含有分

Tangal

三五、八三

Bacaun

三九、三九

Pototan

二六、六六

Langari

一一、五五

コノ結果ニ依ルトキハボルネオ産ノ同一樹種ニ比較シテ遜色ナシミندگانオ島ニ於テハマングローヴ林少ナクトモ二萬五千ヘクタールアリ一ヘクタール二十五トシテ産スルトセバ全額六十二萬五千トナリ假リニ二十年ヲ輪伐期トスルモキヤツチ製造ニハ充分ナルベシト云ヘリ
 コノ他單寧原料トシテマングローヴ林以外ノ樹種ヲ求ムレバ木麻黄及金龜樹ニシテ現今多少利用セラレツ、アリ
 之レヲ要スルニ統計ニ顯ハレタル單寧樹皮ノ總額ハ千九百九年ヨリ千九百十年ニ互リ三百三十萬三千キロニシテコノ三分ノ二ハミندگانオヨリ産スルモノナリ

(ニ) 染料用樹皮

比島ニ於テ染料ニ使用セラル、樹皮ハ主トシテ漂木科(Rhizophoraceae)ノ樹木ヨリ採集ス

タンガルノ樹皮ヲ絞リテ得タル液ハコ、椰子及ソノ他ノ椰子類ヨリ採リタル酒ヲ染ムルニ用フ千九百九年ヨリ千九百十年ニ互ル一ケ年ノ統計ニ依レバ染料用

樹皮ノ産額ハ九萬八千キロ餘ナリ

(ホ) ロープ用樹皮

結束用トシテ採集スル樹皮ハソノ種類甚ダ多ク或モノハ其ノ儘用フルコトアリ又或モノハ一旦ロープトシタルモノヲ使用スルコトアリソノ樹皮ハ次ノ如シ

Malugabo (Hibiscus tiliaceus)

Anilao (Columbia serratifolia)

Tanag (Kleinhofoa hospita)

Danling-aso (Helicteres hirsuta)

(ヘ) 石鹼用樹皮

もだま即チ Gogo (Entada scandens)ノ樹皮ハ之レヲ叩キテ土人ノ頭髮ヲ洗フニ用ユ又 Gogong-toko (Albizia saponaria)ノ樹皮モ亦同一用途ニ供スト云フ

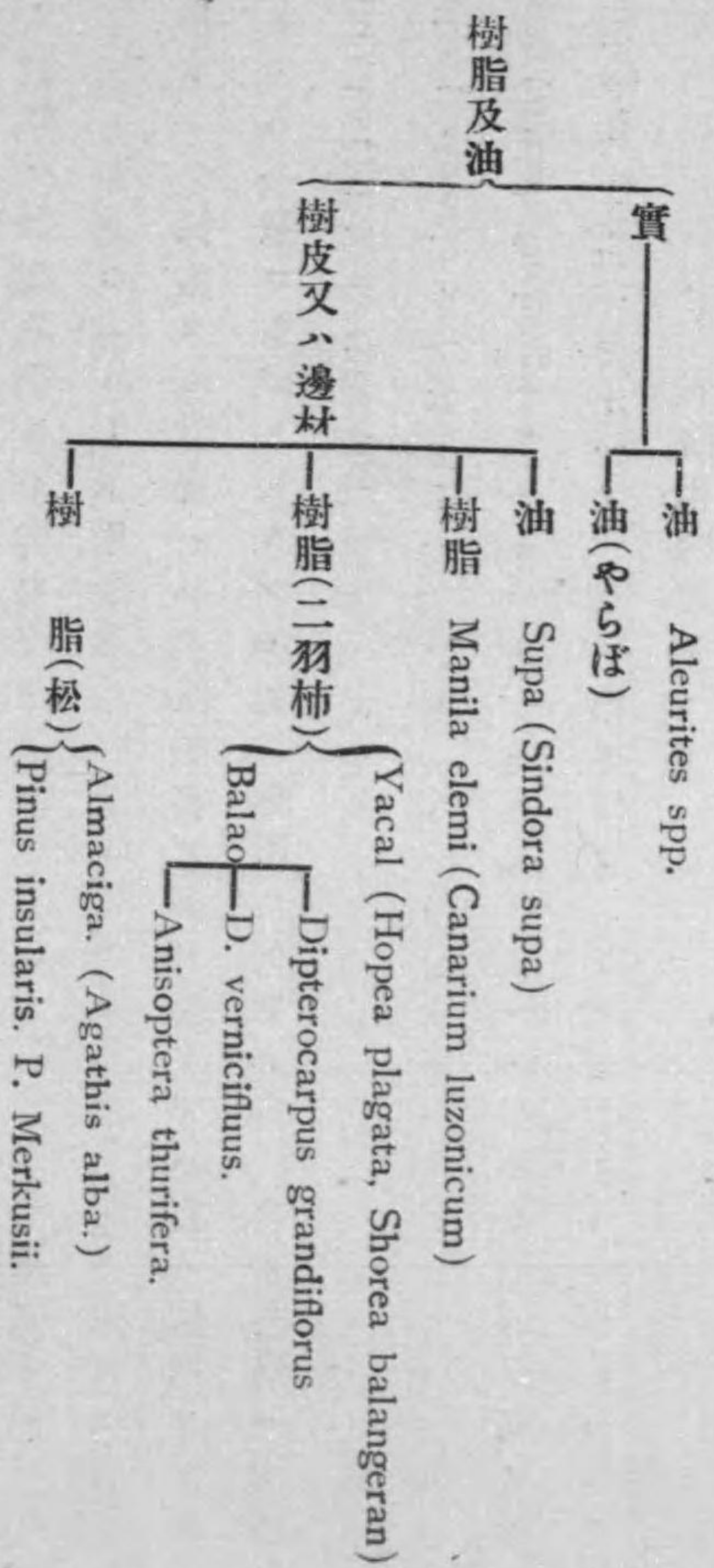
(ト) 染料用木材

比島ニ於ケル染料用木材ハ數種アレドモ實際ニ使用セラル、ハ Sibucao (Caesalpinia sappan)ニシテコノモノハ主トシテグイマラス島ニ於テ半野生的ニ植栽セラレ、

一種ノ灌木ナリ本種ハブラジル、ウード即チ *Caesalpinia echinata* ト實質同一ナリ千九百九年乃至千九百十年ニ互ル統計ニ依ルトキハ其ノ産額ハ百十五萬四千餘キロナリ

(チ) 樹脂及油

今、樹脂及油ノ採集セラル、樹種ヲダイヤグラムニテ示ストキハ左ノ如シ



(a) ダルマ

アルマシガトハ松柏科ノ植物 *Almaciga (Agathis alba)* ヨリ採集スルモノナリ、コノ樹ハ比律賓ノ山岳地四百乃至一千米突ノ間ニ生育シソノ樹幹ヲ疵ツケコレヨリ分泌セル液ヲ凝固セシムルカ又ハ樹幹ト根トノ接合部ヨリ分泌セル樹脂ノ凝固シテ地中ニ埋没セルモノヲ採集ス、地中ニ埋モルモノニアリテハ樹木枯死スルモ依然地中ニ存在スルガ故ニ採集者ハ尖リタル金具ヲ附セル棒ヲ以テ地中ヲ突キノ所在ヲ索メテ發掘ス現今最モ多ク産出スルハミンダナオノモーロー洲ニシテ千九百九年乃至千九百十年ニ互ル統計ニ依レバ百九萬二千キロアリ

(b) 二羽柿屬ノ樹脂類

二羽柿ニ屬スル樹皮ハ殆ンド樹脂ニ富ムモノナルガ其ノ市場ニ出ヅルモノハ僅ニ二三種アルノミ土人ハ火把及ボートノ船茹ニ用フコノ樹脂ハ樹幹ニ刻ミ込ミヲ附シテ採集スルモノナルガ分泌セル樹脂ガ直チニ凝固スルモノトセザルモノトアリ前者ハヤカール及グインツク (*Shorea balangeran*) 之レニ屬シソノ分泌シタル油ハ脆キ黒褐色ノ樹脂ニ變ス土人ガ火把及船茹ニ用フルハコノ種類ナリコノ他

Apiong, Panao, Palosapis. ハ液状ノ樹脂ヲ分泌シ凝固セザルモノニシテ燈火用ニ供シ又木炭ト混ジテ船茹ニ用フ
千九百九年乃至千九百十年ニ互ル統計上ノ産額ハ十三萬一千リットルニシテレエテ及西ネグロスヨリ産出セリ

(c) マニラ、エレミ

コノモノハ比律賓ニ於テハ野生又ハ植栽セルピリ(Canarium luzonicum)ノ樹幹ヲ疵ツケ採集スルモノニシテ Brea 又ハ Pili resin ト云フ刻ミ込ミハ普通雨期前ニ行ヒ一箇月一度ノ採集ト刻ミ込ミヲナス、而シテ十二月ニ至レハ全ク分泌ヲ中止スル故ニ採集ヲ止ムコノエレミニ二種アリ一ツハ Brea blanca ト云ヒ他ハ Brea negra ト稱ス、ソノ差異ハ只不純物ノ混合ノ度合ニヨリ區別セラル、コノモノハ粘質ニシテ柔軟半透明稍黄色ヲ呈シ樹脂ノ芳香アリ之レヲ燃燒スレバ煙ヲ發ス土人ハ火把トシ又他ノ樹脂及粉末トセル木炭、煉瓦又ハ灰ト混ジテ船茹ニ用フ主トシテタバスヨリ産シ廣ク植栽ス千九百九年乃至千九百十年ノ統計ニ依ルトキハ五萬七千キロノ産額アリ

コノ樹ノ實ハ食用トシテモ頗ル重用セラル、モノナリ

(d) ソノ他ノ樹脂及油

比律賓ニ産スル松ニ二種アリ即チ *Pinus insularis* 及 *Pinus Merkusii* 之レナリコノ二種ハ何レモターペンチンヲ含有スルコト大ナルモノノ利用セラレツ、アルハ極メテ少量ニシテ一地方ニ限ラル、ガ如シ

ランボン油ハ Aleurites 屬ヨリ採ルモノニシテ所謂ランボン即チくいのつとハ比島ニテハ移植シタル樹種ナルガマニラ附近及ミンダナオノダバオニ主トシテ半植栽的ノ状態ニ生育ス又一ツハ Balukanaht 稱シテ Aleurites trisperma ヨリ採集スルモノナルガ之レハ野生又ハ半植栽的ノ状態ニアリ
ランボン油ハ殻皮ヲ取り去リ核ヨリ油ヲ採集スルモノニシテ比島ニ於テハ燈火、石鹼ノ製造、ボートノ塗料、海水中ニ使用スル木材ヲ塗ルニ用ヒラル性質ハニンボ

ーヴアニツシユニ酷似ス

やうぼノ實ヨリ採リタル油ハ之レヲバロマリヤ油ト云ヒ印度ニテハドンバ油ト稱セラル比律賓ニテハ主トシテ燈火ニ用ヒラル、モノナリ

(リ) ガッタバーチャ及護謨

比律賓ニ於ケルガッタバーチャ及護謨ノ種類ハ次ノ如シ

ガッタバーチャ

野 生 Palaguim spp.

植 栽 Calotropis gigantea.

護 謨

野 生 Ficus spp, Alstonia spp.

Chonemorpha elastica, Parameria philippinensis.

植 栽 Para rubber, Ceara rubber, Castilla, India rubber.

ガッタバーチャハ Palaguim 屬ヨリ得ルモノニシテ主トシテミンダナオノコタバ
トノ平野ニ散在ス土人ハ樹木ヲ伐採シテ樹幹ニ疵ヲツケ採集ス千九百九年乃至
千九百十年ノ統計ニ依ルトキハ其ノ産額ハ九萬六千キロアリコノ他 Calotropis
Ganica ハ蔓莖ナルガ一種ノガッタバーチャヲ生産スコノモノハ市街ノ附近及森
林中ニ散在スルモノニシテ元來野生ノモノニハアラズ現今ガッタバーチャヲ採

集シツ、アルヤ否ヤハ不明ナリ

野生ノ護謨ハフイクス屬ヨリ採集スルコトヲ得ルモノノ生産ハ明ナラズ Alstonia
モソノ産額ハ極メテ少キガ如シ

ミンダナオ及スル群島ニ産スルモロー語 Tabango (Chonemorpha elastica) ハ大ナル
蔓莖ニシテ南部比律賓ノ主要ナル野生護謨ナルガ如シ又 Parameria philippinensis ハ
一種ノ蔓莖ニシテ護謨ヲ採集シ得レドモ其ノ量ハ甚ダ少シ

植栽護謨ハ暴風ノ爲メニ北部比律賓ニハ適セズ僅カニ南部ミンダナオ島ザンボ
アンガ市ノ南バシラン島イサベラ附近ニアルノミニシテバラカスチロア等ヲ植
栽セリソノ結果ハ良好ナルガ如シ

(ヌ) 籐

籐ハ比律賓ノ森林中至ル所ニ産シ其ノ種類甚ダ多キガ如シフオクスウオーシー
氏ノ談ニ依レバ三十五乃至四十五種アリト云フ山丘地ニ居住セル土人ハ多クハ
採籐ヲ以テソノ生計ヲ營ム籐ハソノ用途甚ダ廣ク砂糖アバカタバコ等ヲ結束ス
ルニ用ヒ品質ノ上等ナルモノハ家具及ビ帽子ヲ造クルニ用フ而シテバラワン島

ヨリ産スルモノハ最モ優等ニシテ新嘉坡ノ市場ニ搬出ス同市場ニ於テ要求スル品質ハ成熟シタルモノニシテ性質強靱且ツ莖ハ圓筒狀ヲナシ長サハ三七乃至五米突直徑ハ四五乃至九ミリメートルヲ宜シトス光澤ハ極上等品ニアラザレバ必ズシモ必要ナル條件ニハアラズ千九百九年乃至千九百十年ノ統計ニヨレバ全産額ハ三百六萬九千キロ餘ニシテソノ最モ多量ニ産スルハアンボス、カマリソ、ソルソゴン西ネグロス等ナリトス、コレ等ノ地方ハ比較的早クヨリ開ケタルガ故ニ現今其ノ産額多キモ將來モロー州及バラワン島ハ最モ多クノ生産ヲナス可シコノ他藤以外ノ蔓莖ニシテ結束用又ハ帽子ソノ他ノ道具ヲ作クルニ用フルモノニ次ノ種類アリ

Stenoclaena spp. Lygodium spp.

(ル) 竹

野生ノ竹ハ比律賓到ル處ニアルモ強靱ナル野生種ハ一地方ニ限ラル、ガ如シ然レドモ移植セル竹類ハ有用ナルモノ多ク各所ニ散在シ現今ハ殆ンド野生ノ状態ニアリ現今竹ノ種類ハメリル氏ニヨレバ凡二十種アリコノ中普通見ル所ノモノ

ニシテ臺灣ノ刺竹ニ似タル *Bambusa blumeana* ハ建築材及家具、帽子ノ原料トシテ有用ナリ *Boho* ト稱スル竹ハソノ節間甚ダ長ク且ツ肉味薄キガ故ニ土人ハ壁トシテ用フルト多シコレハ *Schizostachyum* 屬ニシテコノ屬ハ凡ソ四種アリト云フ又 *Bambusa vulgaris* モ各所ニ於テ播殖スルヲ見タリ

(オ) 椰子類

竹類ヲ缺グ所ニ於テハ椰子ノ莖ヲ利用スル所多シ比律賓ニ於ケル椰子類ハ極メテ豊富ニシテ普通利用セラル、モノニ次ノ種類アリ

(a) 古々椰子 (*Cocos nucifera*)

古々椰子ハ南洋一帯到ル處ニ植栽セルモノナルガソノ實ハコブラノ原料トナリ幹ハ建築用ニ葉ハ屋根ヲ葺クニ用フ、古々椰子ノ利用ニ就キテハ屢々報告セルモノアレバ説明ヲ略ス

(b) ニツバ椰子 (*Nipa fruticans*)

本椰子ハ低湿地ニ多ク叢生スルモノニシテ幹ヲ有セズ其ノ利用ハ大凡次ノ如シ

- (イ) 葉ハ屋根及壁ニ用フ所謂ニツバ茸ノ屋根之レナリ
- (ロ) 根及葉ヲ燒キテ得タル灰ヨリ鹽ヲ採ル
- (ハ) 花梗ハ之レヲ切り其切り口ヨリ出ヅル液ヲ以テ砂糖、酢、アルコールヲ取ル
- (ニ) 若キ實ハ食用トナス
- (ホ) 實ノ纖維ハ之レヲ填充用ニ供ス
- (ヘ) 葉柄ハ薪炭料トナル
- (ト) 中肋ハ箒ヲ作クル
- (チ) 幼キ葉ハ之レヲ擴グ切りテ煙草ヲ卷ク又葉ハ裝飾ニ用ヒラル
- (c) サゴ椰子 (Sagus spp.)
- サゴ椰子モ亦南洋一帶ニ生育スルモノニシテ殊ニボルネオニ於テ最も多シ淡水ノ湿地ニ生育スルモノニシテ比律賓ニ於テハミンダナオ、ニグロス等ニアリ、幹ヲ伐リテ内部ニアルサゴヲ取ルモノナリ
- (d) ブリ椰子 Buri Palm. (Corypha elata)
- コノ椰子ハ比律賓到ル處、人家ノ周圍ニ植栽セルモノ多クコノ葉ハ帽子ノ原料

- トシテ本島ニ於テ最も重要ナル椰子ナリ幹ノ内部ニハ澱粉ヲ含蓄ス嘗テシブ島ニ於テ飢饉ノアリシ時ハコノ椰子ハ唯一ノ食料ナリシト云フ
- (e) リビストナ椰子 (Livistona spp.) (比島ニハ凡四五種アリ)
- 材ハ建築ニ用ヒ葉ハ屋根ヲ葺クニ用フ
- (f) ニボン椰子 (Oncosperma spp.)
- 材ハ極メテ堅ク耐久力モ亦大ナリ幼キ芽ハ食用トシテ最も美味ナリト云フ

第五章 詰 論

比律賓ニ於ケル林政ヲ概括スルニ收入ヲ以テ支出ヲナスノミナテズ可成多クノ剩餘ヲ得ンコトニ努メツ、アルハ明ナル事實ニシテ其ノ結果現今ノ主要ナル林業經營ハ林木ノ拂下、土地ノ處分ニ止マリ未ダ何等ノ積極的經營ニ著手スルニ至ラズ官營造林ノ如キハ僅ニベンゲット洲バギヨニ於テ公園經營ノ傍ラ多少ノ造林ヲナスモノアリト雄モ未ダ見ルベキナシ又森林ノ更新ニ關シテハ擇伐作業ヲ以テ更新ノ主眼トナスモノニシテ林木拂下ノ場合ハ一定數ノ母樹ヲ存立セシメ

天然更新ニヨリテ増殖ヲ計ラントシツ、アリ、然レドモ實際ニ於テハ熱帶森林ノ特長トシテ一度ビ森林ノ鬱閉破ル、ヤ直ニ雜草、灌木類密生シ有用ナル樹木ノ種子ヲシテ發芽ノ餘地ナカラシムルモノナレバカ、ル姑息ナル方法ニテハ到底ソノ目的ヲ達シ得ザルガ如シ此他、山林局ハ木材ノ拂下ニヨリテ可成多クノ收入ヲ得ントノ目的ニヨリテ比律實產樹種ノ最モ有用ナルコトヲ廣ク公告シ林木拂下ノ出願ヲ獎勵スルガ如キ形勢アルハ疑ナキ事實ナリ
今森林收入ト其ノ經費トノ割合ヲ表示スルトキハ左ノ如シ

| 年 度 別 | 收 入 | 經 費 | 剩 餘 金 | 收入ニ對スル 經費ノ割合 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------------|
| 一九〇一—一九〇六 | 二、二六八、五九一 | 一、一八八、八八七 | 一、〇七九、七〇四 | 四九 |
| 一九〇七 | 一九一、〇八〇 | 一〇五、〇五〇 | 八六、〇三〇 | 五五 |
| 一九〇八 | 二二一、五七一 | 一〇七、二四二 | 一〇四、三二九 | 五二 |
| 一九〇九 | 二五一、三八〇 | 一一五、〇四九 | 一三六、三三二 | 四五 |
| 一九一〇 | 二七一、五八二 | 一五二、一六一 | 一二九、四二二 | 五六 |

| | | | | |
|------|---------|---------|---------|----|
| 一九一— | 三三三、七六三 | 一六〇、四七六 | 一七四、二八七 | 四八 |
| 一九一二 | 三五四、六八五 | 二〇〇、四八〇 | 一五三、八四五 | 五七 |

即チ森林ノ經營費ハ收入ノ四八%乃至五十七%ニ相當スルモノニシテ剩餘金ハ一般會計ニ編入セラル、モノトス尤モ收入ノ十%ハ各洲ノ人口ニ應シテ之レヲ配分シ洲ノ一般公共用ノ費ニ充テ十五%ハ人口ニ應ジテ各市ノ公共事業ニ投ズル規定アリ (Internal Revenue Law, Act No. 1189) 而シテ林業ハ國土ノ保安利源ノ開發上永遠ニ互ルモノナルニ拘ハラズ何等積極的ノ施設無ク殊ニカノコバナレス(章生地)ノ地域ハ年ト共ニ増加スルノ傾向アルガ故ニコノ地ニ造林シテ地方ノ恢復ヲ計リ以テ國土ノ保安ヲ期スルコト必要ナラン
左ニ森林經費ノ細目ヲ掲ク

山林局經費(千九百十一年七月一日ヨリ
千九百十二年六月三十日マデ)

本 局

備 品
俸給(勞働者賃金ヲ含ム)

七、〇〇、五五
一、二一、一六、四三七

野外作業經費(運搬、旅費、案内者雇入費)

比律賓以外ノ地ノ旅費

バギヨ經費(夏期政廳移轉ニツキ之レニ要スル經費)

運搬費

通信費

印刷費

マニラ市内運搬費

消耗品費

借地料

カーニバル祭費

博物館木材

廳費

合計

其他ノ條例ニヨル經費

一六、七五三・三八

三、四〇三・〇〇

五、三一三・八〇

二、三三〇・三

一、五八九・三八

四、七八五・九七

四五二・八五

六、三〇〇・三七

六八四・三三

一七六・五二

三五六・六

二八四六・〇七

一六〇、八三九・二八

條例二〇六九ニヨルモノ

條例二〇五〇及二一六八ニヨルモノ

總計

收入

差引剩餘金

二二、八一二・九一

一七、一八七・八〇

二〇〇、八三九・九九

三五四、六八五・三七

一五三、八四五・三八

右ノ内容ヲ見ルモ經費ノ大部ハ俸給ニシテ作業費甚ダ少シ而モ比島各地ニ分配セル林區署ノ如キハ其ノ管轄面積甚ダ廣ク一例ヲ以テセバミンダオ島ノ如キハ其ノ面積我ガ北海道ト同一ナルモ林區署ニハ僅ニ一人ノ米人ト數人ノ比律賓人アルノミナレバ森林ノ調査林木拂下ノ監督等到底満足ナル成績ヲ擧グルコト能ハザルベシ

次ニ將來ノ造林ニ關シテハ現山林局長ノ言ニヨレバ造林樹種調査ノ進行ト共ニ實行ノ計畫アリト、目下前記ロスバノスニ於テ試驗ヲ施行シツ、アルモ未ダ官營造林ヲナスニ至ラズ現今最モ見込ミアル造林樹種ト見做スベキモノハ大凡左ノ如シト云フ

(一) ナラ *Pterocarpus indicus*

挿木法ニヨリテ容易ニ造林ヲナスコトヲ得ベシ材ハ建築及家具材トシテ有用ナルコトハ既ニ人口ニ膾炙セリ

(二) モラヅエ *Vitex littoralis*

コレハ乾燥セル陽地ニモ比較的容易ニ造林スルコトヲ得

(三) アクル *Pithecolobium Acle.*

コレハ生長早く草生地ニテモヨク生育ス材ハ家具材トナリ且比較的保存期永シ

(四) チーク *Tectona grandis.*

スルー群島中ホロニハチーク林アリ又ザンボアンガニテハ今ヨリ六十年前ニ植栽シタルコトアリナホバシラン島及ザンボアンガニモ多少散生スコノ樹ハ比較的乾燥セル地ニ生育スロス、バニヨス試験場ニテハ試植ヲナシツ、アリ其ノ生育佳良ナルガ如シ

(五) 銀合歡 *Leucaena glauca.*

コレハコーヒー、カカオノ庇蔭木トシテ *Madec-cacao.* ト共ニ西班牙時代ニ熱帯アメ

リカヨリ移植セラレタルモノナルガ現今ハ所謂コバナレスノ地ニ播種造林ヲナシ成績甚ダ良好ナリ

(六) ククイノット *Aleurites moluccana*

ロレン、Lumbong ト云フ、マニラ附近及ミンダナオ地方ニ多シ實ハ *Biyo.* ト云ヒ燈火、シャボン、塗料トシテ用フ材ハ輕軟加工シ易ク器具ヲ作クルニ用ヒラル生育容易ナルガ如シ

此他比律賓ニ於テ現今民間ニ於テ最モ廣ク植栽セラレツ、アルハ古々椰子ニシテ米ニ亞ギテ産額ノ大ナルモノハコブラナリ千九百十二年ノ統計ニヨレバ本島ニ於ケルコブラノ生産額ハ三千五百九十二萬六千餘ペソニ當リ輸出品トシテハ第一位ヲ占メソノ額三千三百二萬九千餘ペソニ達ス現今ソノ産地トシテ主要ナルハルソン島ナレトモソノ生育良好ニシテ結實多キハミンダナオ以南ナリトス而シテミンダナオ島ハソノ開拓セラレタル地域極メテ小部分ニ過ギザレバ將來コブラノ生産地ハ同島ニ移ルベク其ノ額ハ年ト共ニ急速ノ進歩ヲナスヘシ

附

比律賓樹種ノ土名及學名對照表

本表ノ木材ノ等級ノ明カナルモノ及ビ本書ニ記シタル土名ノ樹種ニ對スル學名ヲ掲グ

比律賓山林局ニテ定
メタル木材ノ等級

| 土名 | 學名 | |
|---------------------|------------------------------------|----|
| Acle | <i>Pithecolobium acle.</i> | 1. |
| Agoho. | <i>Casuarina equisetifolia.</i> | 3. |
| Alupag. | <i>Euphorbia cinerea.</i> | 2. |
| Amuguis. | <i>Koordersiodendron pinnatum.</i> | 3. |
| Anahao. | <i>Livistona Merrillii.</i> | 4. |
| Anam or Balinhasay. | <i>Buchanania florida.</i> | 4. |
| Anubing. | <i>Artocarpus cunningiana.</i> | 3. |
| Apiapi. | <i>Avicennia officinalis.</i> | ? |
| Apitong. | <i>Dipterocarpus grandiflorus.</i> | 3. |
| Apuit. | ? | 4. |

| | | |
|--------------|------------------------------------|----|
| Aranga. | <i>Homalium luzoniense.</i> | 2. |
| Bacao. | <i>Rhizophora mucronata.</i> | 4. |
| Balacat. | <i>Zizyphus zomulatus.</i> | 4. |
| Banaba. | <i>Lagerstroemia speciosa.</i> | 2. |
| Bansalaguin. | <i>Mimusops elengi.</i> | 2. |
| Banuyo. | <i>Dipterocarpus sp.</i> | 2. |
| Batete. | <i>Gynometra sp.</i> | 4. |
| Baticulin. | <i>Litsea perrottetii.</i> | 1. |
| Batino. | <i>Alstonia macrophylla.</i> | 3. |
| Batinnan. | <i>Lagerstroemia batinnan.</i> | 2. |
| Bayabas. | <i>Psidium guava.</i> | ? |
| Bayoc. | <i>Pterospermum diversifolium.</i> | 4. |
| Betis. | <i>Illipe betis.</i> | 1. |
| Biluang. | <i>Octomeles sumatrana.</i> | ? |

| | | 中 |
|---------------|---------------------------------|----|
| Binayuyu. | <i>Antidesma gaesembilla.</i> | ? |
| Bitanhol. | <i>Scolopia</i> sp. | 3. |
| Bolongeta. | <i>Diospyros pilosanthera.</i> | 2. |
| Bonga. | <i>Bauhinia</i> sp. | 4. |
| Bulao. | <i>Canarium</i> sp. | 4. |
| Calamansanay. | <i>Terminalia calamansanai.</i> | 2. |
| Calantas. | <i>Cedrela toona.</i> | 2. |
| Calumpit. | <i>Terminalia edulia.</i> | 3. |
| Camagon. | <i>Diospyros discolor.</i> | 1. |
| Camuning. | <i>Murraya exotica.</i> | 2. |
| Catmon. | <i>Dillenia philippinensis</i> | 3. |
| Cucang. | <i>Parkia roxburghii.</i> | 3. |
| Dalinsi. | <i>Terminalia catappa.</i> | 3. |
| Daluru. | <i>Sonneratia alba.</i> | ? |

| | | |
|--------------|----------------------------------|----|
| Dita. | <i>Alstonia scholaris.</i> | 3. |
| Dungon. | <i>Tarrietia sylvatica.</i> | 2. |
| Dungon-late | <i>Heriera littoralis.</i> | 3. |
| Ebony. | <i>Maba buxifolia.</i> | 1. |
| Guijo. | <i>Shorea guiso.</i> | 2. |
| Gubas. | <i>Endospermum peltatum.</i> | ? |
| Hagachac. | <i>Dipterocarpus affinis.</i> | ? |
| Hamindang. | <i>Macaranga biscalor.</i> | ? |
| Ipil. | <i>Alzelia bijuga.</i> | 1. |
| Kayataka. | <i>Fagara</i> sp. | ? |
| Kulis. | <i>Memecylon edule.</i> | ? |
| Kuyus-Kuyus. | <i>Taxotrophis ilicifolia.</i> | ? |
| Lanete. | <i>Wrightia ovata.</i> | 1. |
| Lanutan. | <i>Bombycidendron vidalanum.</i> | ? |

| | 中 | |
|--------------|------------------------------------|----|
| Lauan. | Anisoptera thurifera. | 4 |
| Ligra. | Zizyphus trinervia. | ? |
| Lumbong. | Aleurites trisperma, A. moluccana. | ? |
| Lumbayao. | Tarictia javanica. | ? |
| Macaasin. | Jambosa sp. | 2. |
| Malaanonang. | Shorea malaanonan. | 4. |
| Malabalac. | ? | 4. |
| Malabonga. | Iteadaphne sp. | 4. |
| Malacadios. | Myrsica sp, Belischmiedia sp. | 2. |
| Malacmalac. | Palaguium sp. | 3. |
| Malapapaya. | Polyscias sp. | 3. |
| Malatuhat. | Eugenia bordenii. | ? |
| Malasantol. | Sandoricum vidalii. | 3. |
| Malugay. | Pometia pinnata, | ? |

| | | |
|--------------|-----------------------------|----|
| Mancono. | Xanthostemon verdugonianus. | 1. |
| Mangachapuy. | Vatica mangachapoi. | 2. |
| Mangasinoro. | Shorea sp. | 4. |
| Manicnic. | Palaguium tenuipetiolatum. | 4. |
| Mayapis. | Anisoptera vidaliana. | 3. |
| Molave. | Vitex littoralis. | 1. |
| Nangka. | Artocarpus integrifolia. | ? |
| Narig. | Vatica sp, | ? |
| Narra. | Pterocarpus indicus. | 1. |
| Nato. | Sterculia sp. | 3. |
| Pagatpat. | Sonneratia pagatpat. | 4. |
| Pagasanguin. | Canarium sp. | 4. |
| Palo-maria. | Calophyllum inophyllum. | 2. |
| Palosapis, | Shorea sp. | 3. |

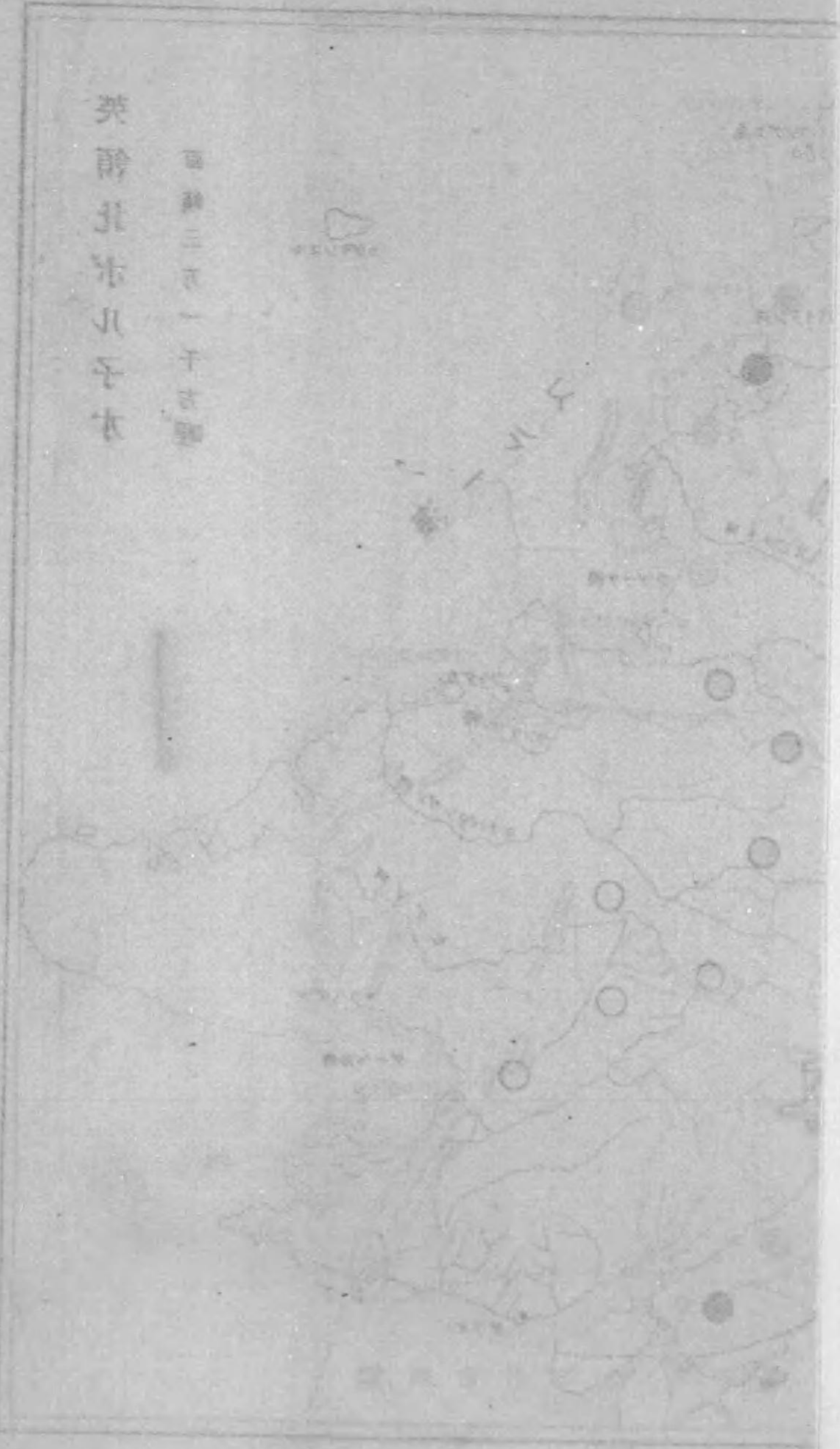
| | | |
|-----------|-----------------------------|----|
| | KO | |
| Panao. | Dipterocarpus vernicifluus. | 3. |
| Piagao. | Xylocarpus granatum. | ? |
| Pototan. | Bruguiera gymnorhiza. | ? |
| Sacat. | Terminalia nitens. | 3. |
| Santol. | Sandoricum indicum. | 3. |
| Sasalit. | Vitex aheriana, | ? |
| Supa. | Sindora wallichiana. | 2. |
| Tabigi. | Xylocarpus obovatus. | ? |
| Taluto. | Pterocymbidium tinctorium. | ? |
| Tamayuan. | Gymnosporia ambigua. | 3. |
| Tangal. | Ceriops tagal. | ? |
| Tanguile. | Dipterocarpus polyspermus. | 3. |
| Teak. | Tectona grandis. | 2. |
| Tindalo. | Alzelia rhomboidea. | 1. |

| | | |
|--------------|--------------------------|----|
| Tucan-calao. | Sterculia sp. | 2. |
| Tui. | Dolichandrone spathacea. | ? |
| Yacal. | Hopea plagata. | 1. |

- ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
- 同 鉄 マ 石 石 鉄 銅 金
- 豫 道 ャ 石 石 鉄 銅 金
- 定 線 ガ 油 炭
- 線 路 ャ

英領北ボル子才
面積三万一千方哩





一、英領北ボルネオノ林業

第一 概説

英領北ボルネオハ英國ノ保護領ニシテ千八百八十一年英國政府ノ特許ヲ受ケテ成立シ本洲ノ自治權ヲ有ス本洲ハボルネオ島ノ北部三角形ヲナセル一洲ヲ占領スルモノニシテ其ノ面積ハ三萬一千方哩人口凡十二萬ト稱ス本洲ハ全部森林ニヨリ被ハル、モ近來ニ至リ漸ク農地ニ變ズルモノ多ク西部ケベル地方、サンダカ、ン附近及マルヅ等ノ各地ニ點在セル開墾地ヲ除ク時ハ人跡未ダ至ラザルノ森林ナリ而シテ現今コノ森林ノ開拓セラレツ、アルハ本洲沿岸及河川ノ通ズル附近ニシテ内部ノ森林ニ至リテハ全ク斧鋏ノ入ラザル天然林ニシテ未ダ之レガ踏査ヲナシタルモノ無ク從ヒテコレ等ノ森林ノ状態ヲ知ルニ由ナキノミナラズ又施業ニ關シテハ殆ンド記載スベキモノ無シ

本洲ノ産物ハ林産物ヲ主タルモノトス即チ木材カツチ、ダマル、籐、印度ゴム、サゴ粉

及コブラニシテ林産物ノ總輸出額ハ凡百八十六萬九千弗一弗ハ二志四片以下做之ニシテ本洲ノ總輸出額四百八十三萬六千弗(一九一〇)ニ對シテ凡三十九%ニ當レリ今森林産物ノ重ナルモノヲ述ブレバ左ノ如シ

一 マングローヴ林ノ利用

ボルネオ島ノ海岸若クハ河川ノ兩岸ニハマングローヴ林ノ生育セル所甚ダ多ク殊ニ北部ニ於テ最モ宜ク繁茂セリ英領北ボルネオニ於テモ東部ノ大河キナバタシヨリサンダカンニ通ズル一帯ノ沼地ハ所謂マングローヴノ密生セル地方ニシテコノウチ土名バカオ(Rhizophora mucronata.) テンガ(Cerriops Roxburghiana?)ハ最モ重要ナルモノタリコノ樹ノ皮ハ七十%以上ノ單寧ヲ含有シ所謂キヤツチノ原料トナリ鞣皮及染料ニ用フ英領北ボルネオ洲ノサンダカン及クローダットニハ英國グラスゴーニ本店ヲ有スルバカオ會社(Baku Comany)(資本金十五萬磅)ノキヤツチ製造所アリ主トシテ東洋米國及歐洲地方ニ輸出シ東洋へハベンマイヤ(Behn Meyer)之レガエゼントタリ又北部ボルネオノブルニーサラワツク及ポインチャナニモ本會社ト同一ノ製造場アリト云フ

サンダカンニアルバカオ製造所ハ専門家ノ縦覽ヲ絶對ニ禁止セルガ故ニソノ詳細ヲ知ルコト能ハザルモ其ノ聞キ得タル事項ヲ記スルトキハ左ノ如シ

本會社ハ資本金十五萬磅ニシテ千八百九十二年ノ創立ニカ、リ樹皮ハキナバタンガンニ通ズル左右六十哩ニ互リ伐採權ヲ有シ伐採ハ主トシテ土人ニ請負ハシムルモノニシテ長サ凡二呎半ニ切り百カツチニ付二十八錢ニテ買上グ、樹皮工場ニ著スルヤ樹皮ヲ叩キ分離セシメ之レヲ煮詰メキヤツチヲ造リ樹幹及單寧ヲ煮出シタル殘滓ハ薪炭トシテ用フ製造能力ハ一箇月ニ付百カツチ入千五百乃至二千箱ナリ

二 森林産物

主産物ハ木材ニシテ主トシテ香港地方ニ輸出セララル千九百十一年ノ輸出額ハ百三十一萬一千五百三十九立方呎即チ凡十一萬尺メニシテサンダカン洲最モ盛ンナリ同洲ニハ鋸工場四ツアリソノ重ナル會社名及伐採量ハ次ノ如シ(一九一二年)

會社名

鐵木立方呎

鐵木以外立方呎

1) The North Borneo Trading Co.

不明ナル毛箱 (11)ニ同ク

同上

八五

| | | |
|--------------------------|---------|---------|
| (二) The China Borneo Co. | 三四、二九五 | 七七一、八八八 |
| (三) Kim Eng Watt. | 一五六、〇二四 | 七八、一六七 |
| (四) Shing Kee Co. | 四三三 | 一六、二二七 |

コノ他、ゼツセルトン港ニハ政府所轄ノ鐵道枕木ノ製造所アルモン、外、他ニ見ルベキモノ無シ

前記北ボルネオ商會ニツキ木材ノ價格ヲ調査シタルニ大凡次ノ如シ(大正二年五月二十八日)
一立方呎ノ價額香港 C.I.T. (一弗ハ二志四片トス)

| | |
|-------------------------------|-----|
| 鐵木(柚角) | 〇九五 |
| 同 (丸太) | 一〇四 |
| ミラボウ (Antsia bijuga.) (柚角) | 〇九〇 |
| セラングバツ (Shorea spp.) (柚角) 一等品 | 〇九〇 |
| 同 (同) 二等品 | 〇六五 |
| ボルネオ樟(柚角) | 〇五六 |
| オバスル Shorea sp. (柚角) | 〇五六 |

| | |
|-------------------------------|-----|
| クライン (Dipterocarpus sp.) (柚角) | 〇五四 |
| スラヤメラ (Hopea sp.) (柚角) | 〇四八 |
| 同 (丸太) | 〇四五 |

コレ等ノ木材ハ主トシテ香港ニ行キ他ハ歐洲及印度地方ニ輸出スルモ其量ハ少キガ如シ本會社ノ利益ハ二十プロセント内外ニシテ他ニ護謨園ヲ經營セリ

三 林産物ノ輸出

本洲ノ輸出總額ハ千九百十一年ノ統計ニ依ルトキハ四百八十三萬六千七百九十五弗ニシテコノ内、林産物ノ輸出ハ次ノ如シ

| | | |
|------|--------|--------|
| 燕巢 | 一九一〇年 | 一九一一年 |
| 蜂蠟 | 五四、五四〇 | 五九、六一一 |
| 龍腦 | 三、二五二 | 一三、三〇九 |
| コブラ | 二六、一四四 | 二四、〇四七 |
| 珈琲 | 六二、八三三 | 七三、一三二 |
| キヤツチ | 二七一 | 二〇〇 |
| | 二四、二五三 | 二二、一七一 |
| | | 八七 |

| | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ダマール | 一〇六、九七一 | 一一二、六六七 |
| 古々椰子 | 二四、三七六 | 二五、八八一 |
| 薪炭材 | 九、一一九 | 九、七二九 |
| ガンピヤ | 九、四一三 | 一〇、五四四 |
| 香木及ソノ樹皮竝根 | 一九、一七〇 | 一一、一五七 |
| ガツタベルカ | 一五、七五一 | 一一、五九一 |
| 植栽護謨 | 一九六、五四七 | 三五二、一〇一 |
| 印度護謨 | 九七、五八二 | 八三、七一 |
| 籐 | 一一二、二七四 | 一〇四、一八一 |
| サゴ粉 | 一〇六、八〇一 | 七四、五三二 |
| 同粗製品 | 三、八七六 | 一、六二一 |
| 木材 | 六四二、九三五 | 六七九、四六五 |
| 計 | 一、七三四、一〇八 | 一、八六九、六五〇 |

之レニ依リテ見ルトキハ林産物中最モ多キハ木材ニシテ凡六十八萬弗アリ次ハ

キヤツチノ二十二萬二千餘弗、植栽護謨ノ三十五萬二千餘弗、ダマールノ十一萬二千餘弗、籐類ノ十萬四千弗、次ハ護謨ノ八萬三千弗、サゴ粉ノ七萬五千弗ナリ

第二 木材ノ種類

木材中本洲ヨリ多量ニ伐採セラレ聲價ノ高キハ鐵木(Billian)ニシテコノ樹ハ學名ヲ *Eusideroxylon Zwagerii* ト云ヒ樟科ニ屬スルモノナリ材質堅重ニシテ伐採ノ當時ハ灰黄色ナレドモ漸次ニ暗褐色ニ變ズベシ
 コノ樹ハ海中ニ於テ最モ保存期永ク杭ニ用ヒラル同地方ノ水上家屋ノ柱ニハ主トシテ本材ヲ使用セリ加工ハ困難ナルガ故ニ裝飾材トシテハ不適當ナルガ如シ
 ソノ他ノ木材ハ次ノ如シ

(イ) ボルネオ樟 (*Dryobalanops aromatica*)

本樹ハ一ツニボルネオ樟樹トシテ支那地方ニ輸出セラル材ハ黄褐色ニシテ少シク灰色ヲ帯ビ心材及邊材ノ區別判明シ心材ハ暗黄褐色ナリ、コノ材ハ輕クシテ加

工シ易キモ狂ヲ生ジ易シト云フ香港ニテ支那人ガ衣類箱ヲ盛ンニ製造シテ販賣セルハ即チコノ樹種ナリコノ樹ハ一般ニ樟ト稱スルモ我國ニ産スル樟樹トハ全ク別種ニシテ本樹ヨリ龍腦ヲ採集ス

(ロ) Selangan Batu. (Shorea sp.)

材質堅重、杢目美ニシテ割裂シ易ク強韌ナリ築港、枕木、橋梁、柱、梁ニ用ヒ又造船材トシテハチーク材ヨリモ優ルト云フ

(ハ) Griling (Lumnitzera littorea)

材質甚ダ緻密ニシテ淡紅色ヲ呈シ海蟲ニ對シ耐抗スルコト大ナルガ故ニ築港棧橋ニ用ヒラル又車輛材ソノ他一般ノ建築材ニモ使用セラル

(ニ) Krusen (Dipterocarpus sp.)

材質ハ稍粗ニシテ材色ハ暗赤色ナリ

(ホ) Rengas (Glutea renghas.)

材質緻密ニシテ堅重ナリ暗赤色ニシテ黒キ紋狀ヲ有ス家具用材トシテ最モ適當ナリ

(ヘ) Seraya mira (Hopea sp. Shorea sp.)

セダーニ酷似ス材ハ淡紅色又ハ暗紅色ナリ家屋建築、家具箱類ヲ造クルニ適ス加工容易ニシテ材ニ臭氣ナキガ故ニ茶箱シガー箱ニ適當ナラン

(ト) Mirabau (Intsia bijuga)

沖繩ニ産スルしろよなニ酷似シ材質堅重緻密ナリ白蟻ノ被害ヲ受クルコト少キガ故ニ建築材トシテ適當ナリ

(チ) Serialah puteh (Hopea spp. Shorea spp.)

(ヘ)ニ同ジ只材ハ白色ナリ

(リ) Gagil (Pentacme sp.)

ボルネオ樟ニ似タル材質ヲ有ス緻密ニシテ加工スレバ光澤アリ材色ハ次第ニ暗赤褐色ニ變ズ

(ヌ) Obar Sulu (Shorea polysperma)

中等材ニシテ暗赤褐色ナリ家屋建築、家具、鐵道船材ニ用ヒラル之レコノ材ガ彈性ヲ有シ且ツ保存期永キガ故ナリ

第三 副産物

一 ガッタベルカ

本洲ノガッタベルカハ恐ラクハ *Dichopsis gutta* ヨリ採集スルモノナランコノ樹ハ一旦切り倒シタルモノヲ凡一尺位ノ距離ニ庇ヲツケ樹液ヲ分泌セシムルナリ現今ソノ産額ハ漸次ニ減少シツ、アルガ如シ

二 龍腦 (*Dryobalanops aromatica*)

結晶セル龍腦ハ樹木ヲ伐リ倒シ之レヲ割リテ心材部ニ結晶セルモノヲ採集スルモノニシテ之レニ一、二、三ノ等級アリ、一等品ハ一英斤百弗(新嘉坡弗)ニ達スルモノアリコノ他ニ尙ホ龍腦油即チ *Minjak Camphor* アリ之レハ樹幹ノ側面ニ穴ヲ穿チテ油ヲトルモノニシテ一升凡八十仙藥用ニ供スコノ油ハ黄色ニシテ龍腦ノ臭氣アリコレヨリ龍腦ヲ採集スルノ目的ヲ以テ嘗テ日本人ガ事業ヲ計畫シタルコトアリシモ失敗ニ終リシト云フ

第四 森林ニ關ス條例

森林ニ關スル法例ハ千九百一十一年法令第十三號ノ發布以來屢々變更ヲ見タルガ最近ノ條例ハ次ノ如シ

千九百一十一年法令第十三號(變更シタルモノハ訂正セリ)

第一 コノ條例ノ發布以後ハ政府ノ許可アルニアラザレバ林産物ノ採集ヲナスコトヲ得ズ

第二 林産物ノ採集ヲナサムトスルモノハ地方區域面積ヲ地方廳ニ出願スベクソノ許可證ヲ有スルモノハ知事ノ承認ヲ得ルニアラザレバソノ權利ヲ他人ニ讓渡スコトヲ得ズ

第三 伐採權ヲ有スルモノハ保證金トシテ一千弗ヲ在サンダカン市財務部ニ納入シ伐採ノ廢止ト共ニ許可證ヲ提供シテ其ノ保證金ノ返戻ヲ受クルコトヲ得

第四 地域ニ關シテ不明ノ場合ニハ政府ハ土地ノ測量ヲ命ズルコトヲ得但シ

コノ場合ニハ一エーカーニツキ二十仙一平方哩ニ付百弗ヲ徵スルモノトス
 凡テ地域ノ區劃ニハ境界標ヲ設ケ特許者ハ之レヲ維持セザルベカラズ
 第五 各許可證ニハ伐採スベキ樹種名ヲ明記シ記入セザル樹木ヲ伐採スルコ
 トヲ得ズ

第六 樹木拂下ノ價額及輸出税ハ次ノ如シ

| 樹種名 | 拂下料(一立方呎ニ付) | 輸出税(一噸ニ付) |
|---|-------------|-----------|
| Billian (<i>Eusideroxylon Zwagerii</i>) | 一 仙 14 | 二 弗 |
| 一 等 材 | | |
| Selang batu (<i>Shorea sp.</i>) | | |
| Mirabau (<i>Intia bijuga</i>) | | |
| Rosak (<i>Vatica sp.</i>) | | |
| Geriting (<i>Lumnitzera littorea</i>) | 一 仙 | 一 弗五十仙 |
| Keniab (?) | | |

| | | |
|--|-----|------|
| Penaga (<i>Calophyllum Inophyllum</i>) | | |
| Rengas (<i>Glutea rengas</i>) | | |
| Bakau (<i>Rhizophora mucronata</i>) | | |
| 三 等 材 | | |
| Kapor (<i>Dryobalanops aromatica</i>) | 一 仙 | 一 弗 |
| 四 等 材 | | |
| Serayah (<i>Hopen spp., Shorea spp.</i>) | | |
| Selangam kuning (<i>Shorea ?</i>) | 一 仙 | 七十五仙 |
| Urat mata (<i>Pentacme sp.</i>) | | |
| Oba Sulu (<i>Shorea polysperma</i>) | | |
| 但シ一噸ハ四十立方呎トス | | |
| 第七 伐採スベキ樹木ノ最小周圍ハ地上六呎ノ部ニテ二呎トシ唯バカオハ一 呎トス但シ特別ニ認可ヲ受ケタル場合ハ此限ニアラズ | | |
| 第八 本條例發布前九百九十九年ニ亘ル借地權ヲ得タル者ガ其地ノ樹木ヲ伐 | | |

探スルトキハ其ノ伐木ニ對スル公納金及地租ヲ免除ス

第九 政府ハ鑛山及地方公用ノ爲メ必要ト認メタルトキハ租借地ナルト又
コノ條例ニヨリ伐採ヲ許可セル地ナルトニ拘ハラズ如何ナル木材ヲモ伐採
又ハ搬出スルコトヲ得可シ

第十 次ニ掲グル各項ニ該當スルモノハ許可シタル特許ヲ取消スコトアル可
シ

(イ) 特許者ガ規定ニ反スル行爲アリタルトキ

(ロ) 特許ヲ受クルモノニシテ許可セラレタル面積ニ對シ適當ナル數量ヲ伐
採セザル場合大面積ノ場合ハ一箇年十五萬立方呎ニ達セザルトキ

(ハ) 公納金ノ滞納三箇月以上ニ達シタルトキ

第十一 木材ノ伐採權ヲ有スルモノハ特許證ニ記載セザル地上ノ物件ヲ採集
スルコトヲ得ズ

第十二 政府ノ官吏又ハ其ノ代理者ハ公共用トシテ其ノ特許セル木材ト否ト
ニ拘ラス必要ニ應ジテ之レヲ採集スルコトヲ得政府ノ命ヲ受ケタルモノハ

何人ト雖モ其ノ土地ニ入り鑛物及森林產物ヲ搜索シ若ハ採集スルコトヲ得

第十三 土人ニシテ土地家屋又ハ舟屋ヲ有スル者ハ其ノ特許地タルト否トニ
拘ハラズ住家堤防薪材魚築用上陸用又ハソノ地方ノ公共ノ設備改修用トシ
テ木材アダツブ又ハ他ノ森林產物ノ採集ヲナスコトヲ得

第十五 如何ナル木材モ河中又ハ河ヲ越エテ倒スベカラズ又船舶ノ通過シ得
ル河ニ破壊ヲナスガ如キ伐採ヲナス可カラズ

第十六 毎年六月三十日及十二月三十一日ニ至ル半箇年ノ伐採量及輸出高ヲ
政府ニ通知ス可シ

第十七 木材又ハ薪炭材ヲ採集セムトスルモノハ伐採證ヲ受ケ其ノ數量及價
額ハ其ノ證ニ記入シ之レヲ賣却スル場合ニハ買手ハソノ數量ヲ免狀ノ裏面
ニ記入シ其ノ材價ノ一割ヲ公納セシム而シテソノ免狀ノ有効期間内ニ之レ
ヲ搬出シ能ハザルトキハ五十仙ヲ支拂ヒテ延期ヲ受ク可シ

第十八 コノ他林產物ヲ採集セムトスル者ハ各別ニ免狀ヲ受ケ買手ハソノ免
狀ノ裏面ニ價額數量ヲ記入ス

第十九 多クノ人ヲ使役シテ林産物ノ採集ヲナサムトスル者ハ一ツノ免狀ヲ受ケ使用人ニハ別ニ他ノ免狀ヲ無償ニテ下附ス但シ後者ノ免狀ハ三箇月以内ノ期限ナルコトヲ要ス

第二十 免狀ハ常ニ携帯スルコトヲ要シ、シカラザレバ仕事場ノ家屋又ハ住宅ニ保管ス可シ

第二十一 保安林ノ樹木及保安林ニアラザル森林ニテ山頂ヨリ十鎖以内ニ存在セル樹木ハ官廳ノ許可アルニアラザレバ伐採スルコトヲ得ズ

第二十二 鹽水中ニ生ズルマンダング樹及其他ノ樹木ハ直徑四吋以下ノモノヲ伐採スベカラズ

第二十三 ニツバ椰子ノ葉ヲ採集スルモノハ一葉以上ノ葉ヲ殘留セザルベカラズ

第二十四 護謨ヲ生ズル樹木ハ如何ナル種類ヲ問ハズ八吋以下ノモノヲ伐採スベカラズ

第二十五 ダマルソノ他ノ樹脂ヲ採集スルノ目的ヲ以テ樹木ヲ伐採スベカラズ

ズ(以上抜萃)

第五 造林

本洲ニテハ造林事業ト見ルベキハバラ護謨及古々椰子ヲ除キテ普通樹種ノ造林ハ殆ンド皆無ノ状態ニアリ現知事ノ言ニヨレバ近々山林局ヲ設ケ各種ノ樹木ヲ試験的ニ植栽シ其ノ結果ニヨリテ造林ヲ計畫スベシト云フ

本洲ノバラ護謨ハソノ土地豊饒ニシテ生育極メテ旺盛ナレバ其ノ結果ハ馬來半島ニ比シテ優ルトモ劣ルコトナカラシク九百十年ノ統計ニヨルトキハ植栽ノ面積ハ一萬六千九百九十エーカーニシテ千九百十一年ニハ二萬二千六百十エーカーアリ而シテソノ生産品ノ輸出ハ千九百十年ニハ五萬九千六百三十一英斤ニシテ千九百十一年ニハ十四萬八千七百九十五英斤ニ達セリ現今採集時季ニ達セル護謨園ハ凡九箇所アリ何レモ勞働者ノ供給ハ不足ヲ告グルモノ少クソノ結果甚ダ良好ナルガ如シ殊ニ近來ハ支那人ノ小資本ヲ以テ護謨園ヲ開設スルモノ漸次増加スルニ至リ將來斯業ハ益々盛大トナルベキ運命ヲ有ス古々椰子ノ植栽ハ南洋一帯

ニ勃興シツ、アルモノナルガ本洲ニテモ漸次ニ増如スルノ傾向アルモ適地トシテハ濕地多キ爲メカ未ダ大面積ノ植栽ヲ見ズコブラノ輸出モ千九百十年ニハ百三萬四千五百三十三英斤ニシテ千九百十一年ニハ百十八萬三千八百六十六英斤ナリキ

コノ地農産物中主要ナルモノハ煙草ナルガ千九百十年ニハ二百三十一萬九千八百八十三弗ヲ輸出シ千九百十一年ニハ二百十四萬三千三百十六弗ナリキ煙草ハ本洲ノ北部クダツ地方ニ生シ品質極メテ良好ナレドモ栽培ノ面積ハ増加セザルガ如シ

三、瓜哇ニ於ケル規那栽培法

本年四月九日小官ハ瓜哇旅行中同地ノマラバー山腹ニ於ケル官營規那林ニ至リ其ノ栽培ノ實況ヲ視察セリ該地ハバンドン市ヲ去ル三十七哩ニシテソノ視察ニ費シタルハ僅ニ數時間ニ過ギザルガ故ニ精細ナル調査ヲナスコト能ハザリシハ甚ダ遺憾トスル所ナリ而シテ本島ニ於テハ昨年ヨリ之レガ植栽ヲ試ミツツアルモ未ダ全ク經驗ナク從ヒテ之レヲ培養スルニハ種々ノ困難アリ依テ茲ニソノ大要ヲ記載シテ參考ニ供スルコト、ナセリ

第一 總說

規那ハ南米ノ Kina-kina. 又ハ Quina-quina. ナル名稱ヨリ來タリシモノニシテ秘露ボ
ルビヤ地方ノ原産ナリコレガ藥用トシテ使用セラレタル起元ハ極メテ古キモノ
ナルモ確然タル記録ナシ然ルニ千六百三十八年頃西班牙ノ大使ニシテ秘露ニ駐
在シタル Chinchon. 夫人リマ市ニ於テ熱病ニ罹リシガ規那皮ニヨリテ快癒スルコ
トヲ得シヨリ以來初メテ靈藥ナルコトヲ知レリ千六百四十年シンコン夫人西班牙
牙ニ歸リ規那皮ヲ廣ク傳播セシメタリシガ當時規那皮ハ無効ナリトノ説ヲ唱フ
ルモノアリテ播布ヲ妨ゲタリ而シテコノ植物ノ原名ヲ Cinchonaトシタルハ千七百
四十二年リンナ氏ニ始マリ其ノ後秘露ニ於テ多數ノ標本ヲ得學名ヲ確定セリ而
シテ有效成分タルキニーネヲ創製シタルハ佛國巴里市ノ藥劑師ベレチエー及カ
ウペンツー(一八二〇)ノ功績トス
瓜哇ニ規那ヲ移植シタルハ千八百五十四年ニシテ印度ニテモ同年移植セリ又千
八百六十年頃 Clements Markham. 氏ハ英國政府ノ囑託ニヨリテ秘露ニ探檢シ永キ

困苦ト危險ヲ冒シ苗木及種子ヲ得テ歸リ規那樹ノ栽培ニ從事セリ

錫蘭島ベラデニヤニ規那ヲ輸入シタルハ千八百六十一年ニシテ千八百七十年頃マ
ダ政府ハ Hakgala. (海拔五千六百呎)ニ苗圃ヲ設ケ苗木ノ無償下附ヲナシテ獎勵シ
タルガ當時珈琲栽培ガ甚シク病害ヲ被リシ爲メ一大打擊ヲ受ケ益々規那ノ栽培
ヲシテ盛ナラシムルニ至レリ即チ千八百七十二年ニハ五百エーカー千八百八十
三年ニハ六萬四千エーカートナリ千八百八十七年ニ於ケル輸出ハ其ノ最大額ニ
達シ千六百萬封度トナレリ然ルニ生産ノ過剩ヨリ一オンス十五志ナリシモノ遂
ニ一志三片ニ下落セリコノ結果千九百九年錫蘭ニ於ケル栽培面積ハ僅ニ百九十
三エーカーニ下リ輸出ハ十五萬六千八十一封度トナレリ

印度ニ於テハ元民有規那林ナリシガ現今ハソノ大部分政府ノ手ニ移レリ目下ハ
マドラスニ於ケルニルギリ山及ダージリンニ近キヒマラヤニアリ印度政府ノ植
栽セルモノハ全ク慈善的ノ意味ヲ以テ植栽スルモノニシテ一服七グレンヲ僅ニ
一フアジングノ價額ヲ以テ印度到ル處ノ郵便局ニ於テ販賣セリト云フ

瓜哇ハユングナム氏ニヨルトキハ千八百五十四年 J. K. Hasskarl. ガカラオヨリ持

一バウハー、七五エーカーナリ

右林地ニ於ケル規那樹ノ合計ハ千九百十一年十二月ノ調査ニヨレバ六百九十五萬八千本ニシテ前年ニ比シ百十萬二千本ヲ増加セリ
規那皮ノ産額ハ千九百十一年ノ統計ニヨルトキハ九十三萬一千三百六十九キログラムニシテ(千九百九年ハ八十九萬三千九百五キログラム、千九百十年ハ八十三萬五百六十八キログラム)和蘭本國ニ送致シタルモノハ四十一萬餘キログラム瓜哇バンドンノ規那工場ニ送リタルモノハ五十二萬餘キログラムナリ尙ホ之ヲ細別スレバ(一九一二年)

バンドン工場。レゼリヤナ及ハイブリッド種、五十二萬四千三百三十三キログラム、

規那含有量平均五、六二プロセント

和蘭行。レゼリヤナ種、四十一萬九百三十六キログラム、規那含有量平均七、九六プロセント

而シテ千九十一年ノ統計ヲ見ルニレゼリヤナ及ソノハイブリッドノ生産額ハ合計七十六萬四千六百三十八キログラムニシテ其ノ平均含有量ハ六三六プロセン

トニ當ル

尙ホレゼリヤナ及ソノハイブリッドヨリ收得シタル規那ノ産額ヲ各年度別ニ示セバ次ノ如シ

| 年 度 | 樹皮キログラム | 含有量百分率 | 規那キログラム |
|------|---------|--------|---------|
| 一九〇七 | 六八三、一二五 | 七、〇二% | 五一、八〇六 |
| 一九〇八 | 七一八、〇四一 | 六、九七 | 五〇、〇四七 |
| 一九〇九 | 七三七、九八二 | 六、八五 | 四六、八二七 |
| 一九一〇 | 六四一、三五五 | 七、二二 | 四六、三四一 |
| 一九一一 | 七六四、六三八 | 六、三六 | 四八、六三〇 |

第二 栽培ノ方法

小官ノ視察シタル栽培地ハ官營規那林七區ノ一ナル Tirtasari 區ニシテ苗圃移植地造林地、採收地ヲ一巡セリ今ソノ大要ヲ左ニ記述ス可シ

一 苗圃

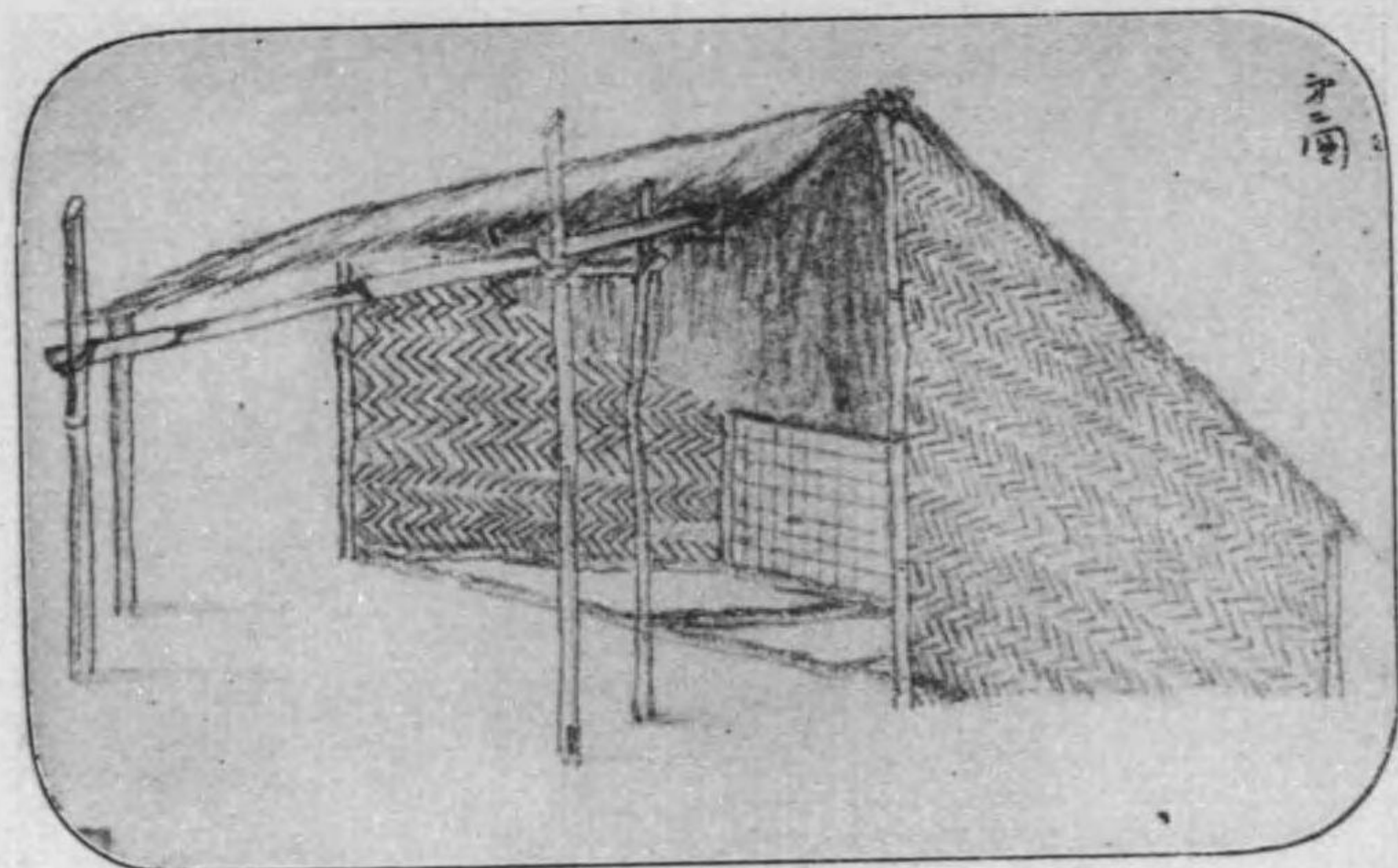


(影撮平金) 床種播ルケ於ニ林那機營官、マヤジ 圖一第。

苗圃ハチニロアン區ニ通ズル道路ノ下方凹ミ地ニ位シ昨年十一月播種セルレゼリヤナ種及ソノハイブリッド竝ニ本年三月播種セルレゼリアナノ苗床ナリ

苗床ハ長サ凡二間、巾二尺餘九太ヲ横ヘ之レヲ三ツニ區分ス床土ハ腐植土ト壤土ヲ混ジ深サ一尺五六寸ニ至ラシム日覆ハ高サ五尺ニテ木ニテ柱ヲ造クリ庇ハ幅一尺(第一圖及第二圖參照)屋根ハ緩傾斜ヲナシ共ニ茅ヲ以テ葺キ床ノ後方ハ高サ凡ソ一尺餘ノ竹製ノ格子ヲ設クルコト圖ノ如シ側面ハ茅ヲ以テ編ミ之ヲ覆フ

播種ハ散播ニシテ被土ヲ用ヒズソノ發芽セルモノヲ見ルニ全面ニ密生セリ、發芽ハ播種後凡二週間ヲ要ス、播種後ハ日覆ノ前面ニ高サ二尺五寸計



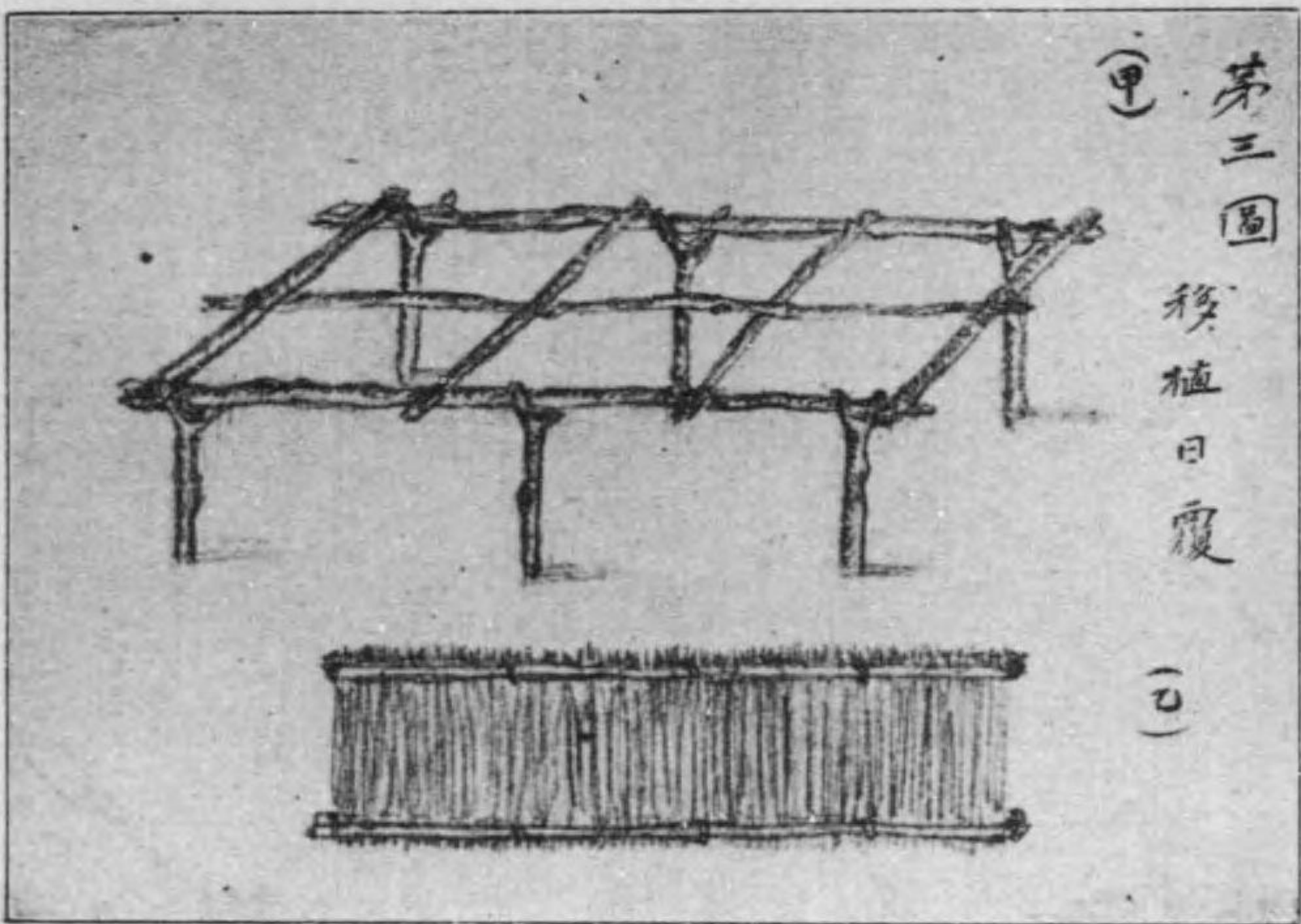
リノ茅ニテ作レル日覆垣ヲ日中晴天ノ際立テ掛ケ日光ノ直射ヲ防ギ夜間之レヲ除ク而シテコノ日覆垣ハ苗ノ生育スルニ從ヒテソノ高サヲ低クスルモノトス

日覆屋根ノ一方ニハタンクヲ置キ水ヲ溜メ灌水ニ用フ

病菌ハ屢々纖弱ナル苗ヲ冒スコトアルガ故ニ之レヲ發見セバ直ニ小サキガラス板ヲ立テ、之レヲ圍ミンソノ蔓延ヲ防止シ發芽後七八箇月ニ至リテ移植ス

二 移植

移植スベキ床ハ必ズ腐植土ノ多キ原生林ヲ伐リ拂ヒテ之レヲ鋤キ土壤ヲ粗鬆ナラシムルコト必要ナリ



第三圖
移植日覆
(甲)
(乙)

原生林ノ樹木ヲ伐採スルニハ始メ樹皮ヲ輪狀ニ剥ギ立枯レトシ次ニ雜草ヲ切り樹木ヲ倒シテ之レヲ燒キ全ク取片付ケヲ終リタル後土壤ヲ粉碎シテ地勢ニ應ジ三尺幅ノ畔ヲ造クルソノ高サハ凡二尺ナリ試ミニ洋杖ヲコノ床ニ突キ入ル、時ハ容易ニ二尺以上ノ深サニ達ス可シ移植床ノ用意整ヘバ二寸乃至三寸平方ニ苗ヲ移植ス日覆ハ第三圖甲ニ示スガ如ク高サ地上ヨリ凡一尺木ヲ以テ組ミ立テ上部ハ羊齒類ニテ覆ヒ側面ニハララシ草ニテ作レル第三圖乙ノ如キ日覆ヲ立テ苗木ガ宜ク活著シテ陽光ニ馴ル、ニ從ヒ側面ノ覆ヲ取り次ニ上部ヲ覆ヒシ葉ヲ薄クス斯クテ今一度ノ移植ヲナセバ日覆ヲ要セズ

苗ノ高サ三四寸ニ達スレバ接木ヲ行フ

三 接木

接木ノ臺ハ *Cinchona succirbra* ヲ用ヒ一列ニ六本列間三尺位ノ割合ニテ移植セル苗木



第四圖

ニテ高サ五六寸ノモノヲ第四圖乙ノ如ク切り根元ヨリ一二寸ノ所ニ銳利ナルナイフヲ以テ刻ミヲ入レ之レニ *Cinchona Ledgeriana* ノ接穂ヲ長サ四五寸ニ切リソノ下端ヲ斜ニ削リ(第四圖甲)コノ兩者ノ形成層ガ宜ク合著スル様喰ヒ合ハセ次ニ竹ヲ細ク割リタル紐ニテ之レヲ括ル

コト第五圖ノ如シ次ニ第七圖ニ示ス如キ鐵製ノ容器ニ蜂蠟ト松脂トヲ混ゼ之レヲ熱シテ溶解セル液ニテ接合部ヲ刷毛ニテ塗り病菌ノ侵入ヲ防止ス
接木作業ハ主トシテ男苦力之レヲ行ヒ接合部ヲ塗ルニハ女苦力從事スルヲ普通

トス

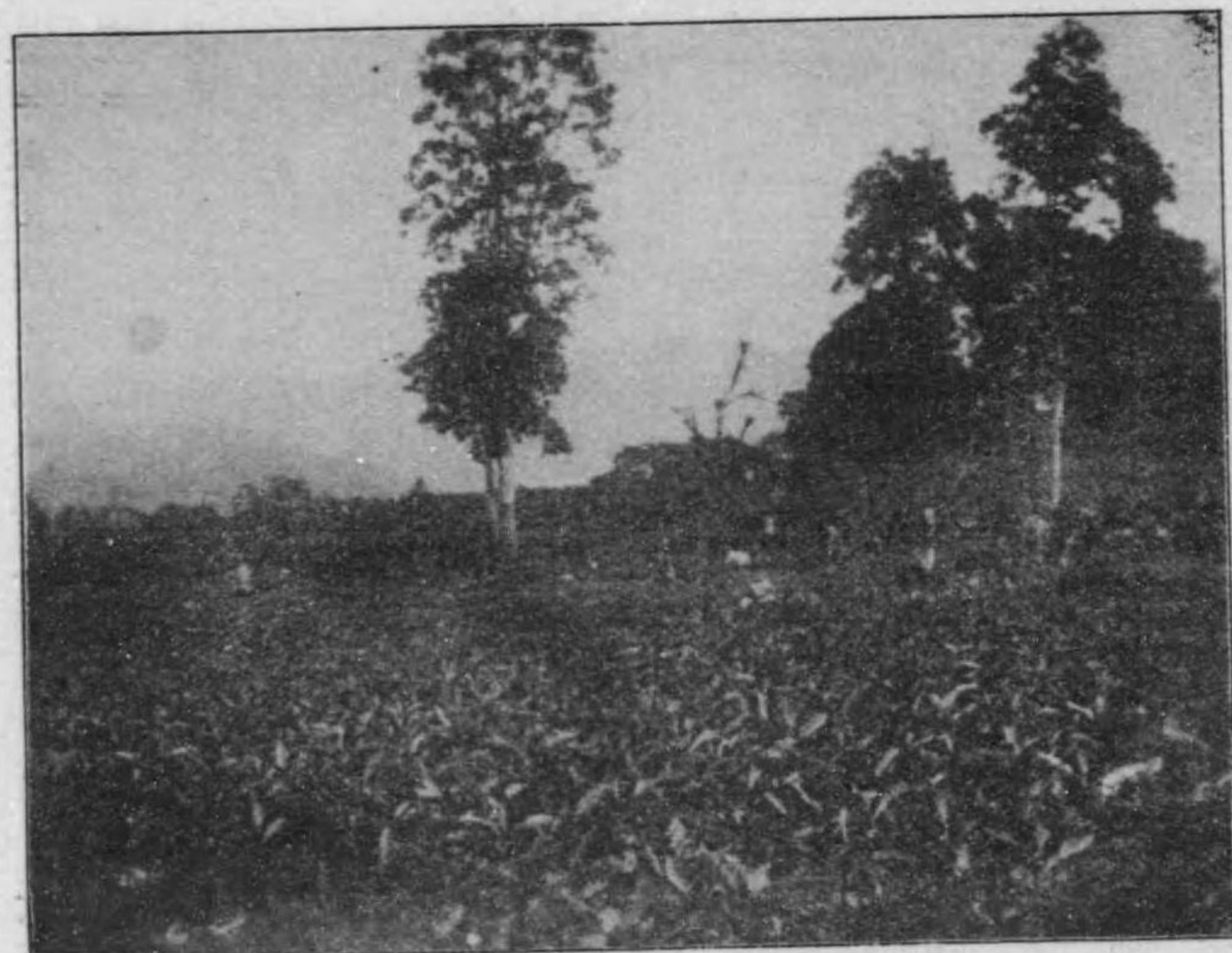
斯クテ接穂ガ活著シテ發芽スルニ至レバ凡六七箇月ノ後臺木ノ主幹ハ接合部ノ上部ヨリ切り去ル



接木ハ苦力(スندگان)ノ請負トナリ活著セ
ル苗一千本ニツキ三ギルダ半ヲ仕拂ヒ活著セ
ザルモノハ一箇所ニ移植シ置キ前ノ如クソノ
作業ヲ繰リ返ヘスモノトス

四 本 植

苗木生長シテ高サ一尺前後トナレバ之レヲ本
植トナス。植付距離ハ三四尺ニシテ徑一尺深サ
一尺ノ穴ヲ掘リ之レニ切根ヲ行ヒタル苗木ヲ
植ユ。植栽地ハ一度移植地トシテ使用シタル後地又ハ生長セル規那林ヲ皆伐セル
後地ニシテ甚シク傾斜地ナル場合ハ階段狀トナスコト第九圖ノ如クシコノ階段
ニハ一列又ハ二列ニ植栽ス



第六圖
ジャバニ官營規那林苗木移植地
中央ノ樹ノ規那

規那ヲ始メニ密植スルハ本樹ガ幼時甚
ダ蔭性ナルガ故ニシテ生長スルニ從ヒ
テ互ニ接觸シ生育ヲ妨グルニ至レバ之
レヲ間伐シ樹皮ヲ接集スルモノトス
植栽ノ時季ハ雨期前ヲ撰ブ同地ニテハ
十月乃至四月ノ間ニ行フト云フ

五 手 入

造林地ハ出來得ル限り排水ヲ宜クシ且
ツ土壤ハ常ニ粗鬆ナルコトヲ必要トス
故ニ造林地内ニハ縦横ニ幅凡五寸深サ
二尺長サ三尺位ノ穴ヲ掘ル之レ一種ノ
排水溝ナリ排水溝ヲ設ケテ六箇月ヲ經
過セバ一面ニ土壤ヲ鋤キ返ヘスカクテ
六箇月ヲ經過スレバ土壤ハ凝固スルガ

故ニ再ビ前ノ如キ排水溝ヲツクリ六箇月目毎ニ交互ニコノ作業ヲ繰リ返ヘシ伐
 期ニ至ルマデ繼續ス鋤キ返ヘシニ用フル鋤ハ第十圖ノ如シ
 規那樹ハ蔭樹ナルガ故ニ鬱閉ニ注意シ枝打ハ樹皮ノ採集不可能ナルモノ、ミニ
 行フ



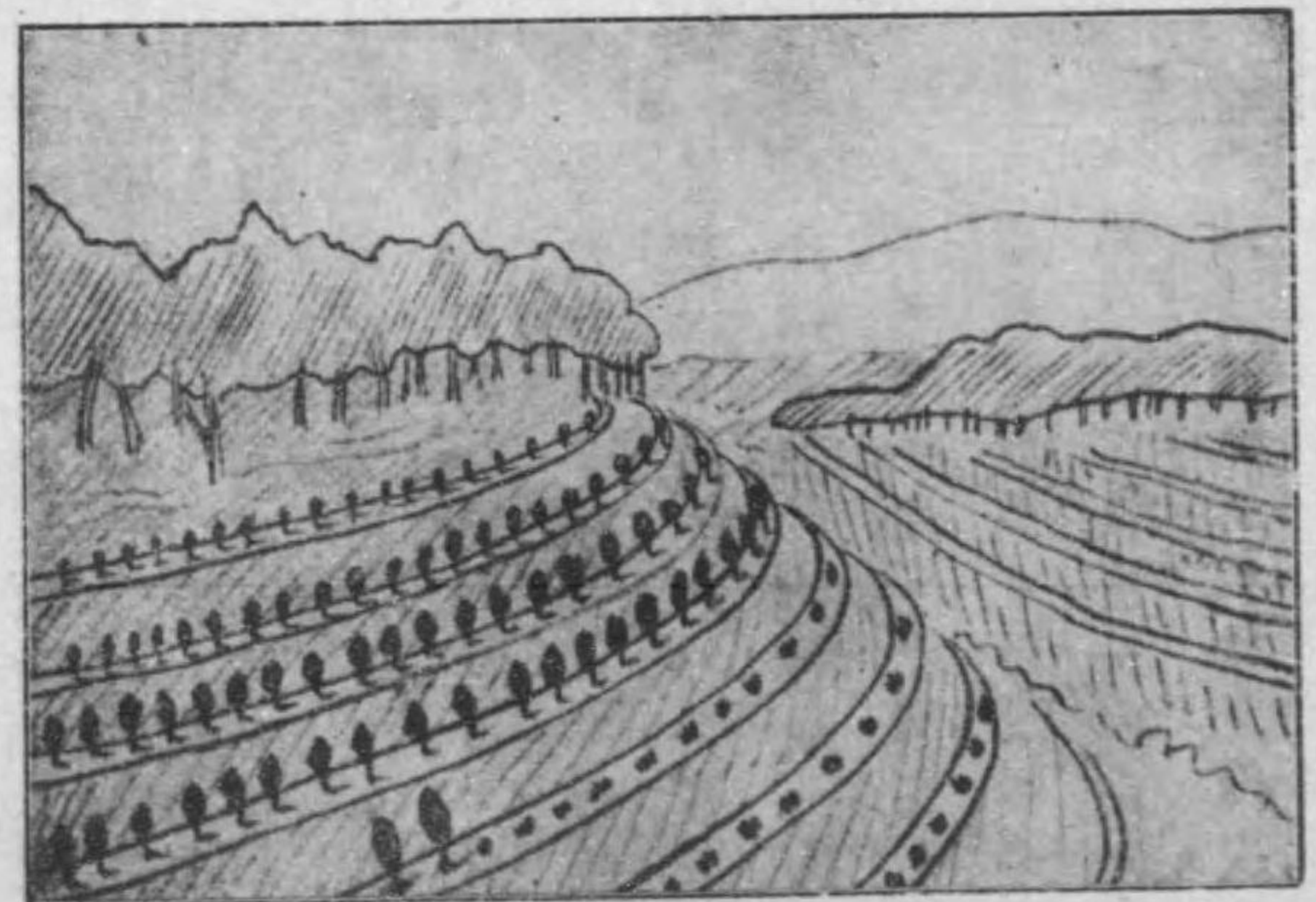
規那樹ハ往々病害ノ爲メニ枯死スルコト多キガ故
 ニ被害樹ヲ發見セバ直ニ之レヲ取り去リ稚樹ヲ補
 植ス、生育セル規那樹徑四五寸ヲ伐リ去ル場合ニハ
 高サ一二尺ノ苗木ヲ五六本宛團生のニ補植ス

六 採 集

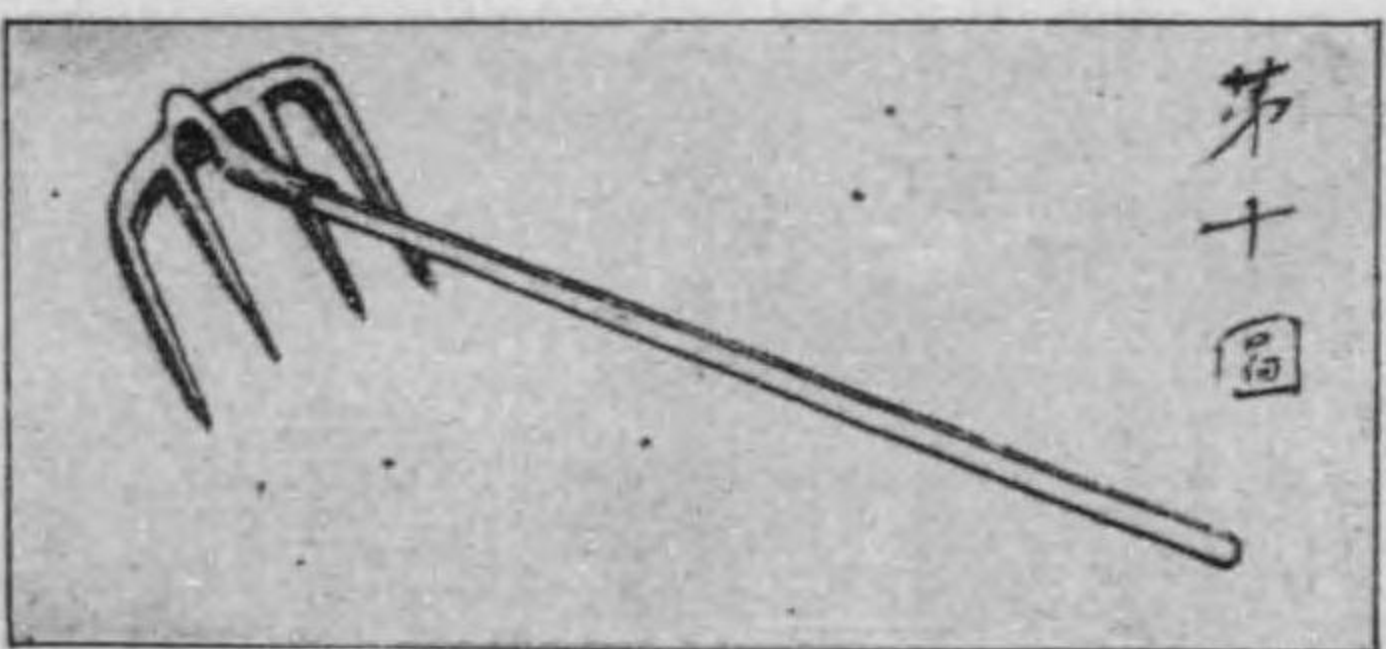
規那ノ有效成分ハ根幹及ビ枝ノ皮ニアルモノニシ
 テソノ採集ニ關シテハ或ハ幹ニ短冊形ノ切り目ヲ
 入レ又ハ半面ノ樹皮ヲ交互ニ採集シテ保續的ニ採集スルガ如キコトアレドモ瓜
 哇ニ於ケル採集ノ方法ハ樹木ヲ伐採スルコト多シ伐採ノ年齢ニハ必ず經濟的伐
 期ヲ有スルモノナルベシ視察當時伐採ヲナシツ、アリシモノハ病害ニ罹リシモ



第八圖 規那栽培地ノ景 (金平撮影)



第九圖 傾斜地ニ於ケル規那造林



第十圖



第十一圖



第十二圖 肋骨製籠

ノ又ハ最早生育ノ見込ミナキモ
ノヲ撰定セリ(後者ハ胸高直徑五
六寸)規那樹ヲ伐採スルニハ枝ヲ
切り拂ヒ次ニ最下方ノ枝ノ部分
ヨリ幹ヲ切り最後ニ根ヲ掘り穿
チテ幹ヲ倒ス、カクテ之レヲ枝幹
及ビ根ニ分類シ一箇所ニ集ム
枝及ビ幹ハ之レヲ臺ニ載セ第十
一圖ニ示ス如キ長サ凡七寸バカ
リノ木ノ槌ニテ樹皮ヲ叩ク時ハ
樹皮ハ自然ニ剝脱スベシ、只節痕
部ハ牛ノ肋骨ニテ製セル第十二
圖ノ如キ籠ヲ以テ樹皮ヲ剝ギ取
ル鐵製ノ器具ハ不可ナリ



第三十圖 規那樹皮採集ノ狀況

(金平撮影)

根ハ形狀不規則ニシテ概シテ膨大セリ直徑四五
寸ノ幹ヲ有スルモノニシテソノ瘤起部ハ徑一尺
五六寸ニ達スルモノアリ之レハ少シク小形ノ槌
ヲ以テ叩キ籠ニテ剝ギ取ル
皮ヲ剝ギ去リシ樹幹ハ始メ白色ナレドモ暫時ニ
シテ黄褐色ニ變ズルコレハ規那皮ノ乾燥ソノ他
ノ燃料ニ供セラル
樹皮ノ剝取リハ主トシテ女苦力從事シ樹皮十斤
ニツキ六仙乃至七仙ヲ仕拂フト云フ規那ハ之レ
ヲ竹籠ニ入レ乾燥室ニ送クル

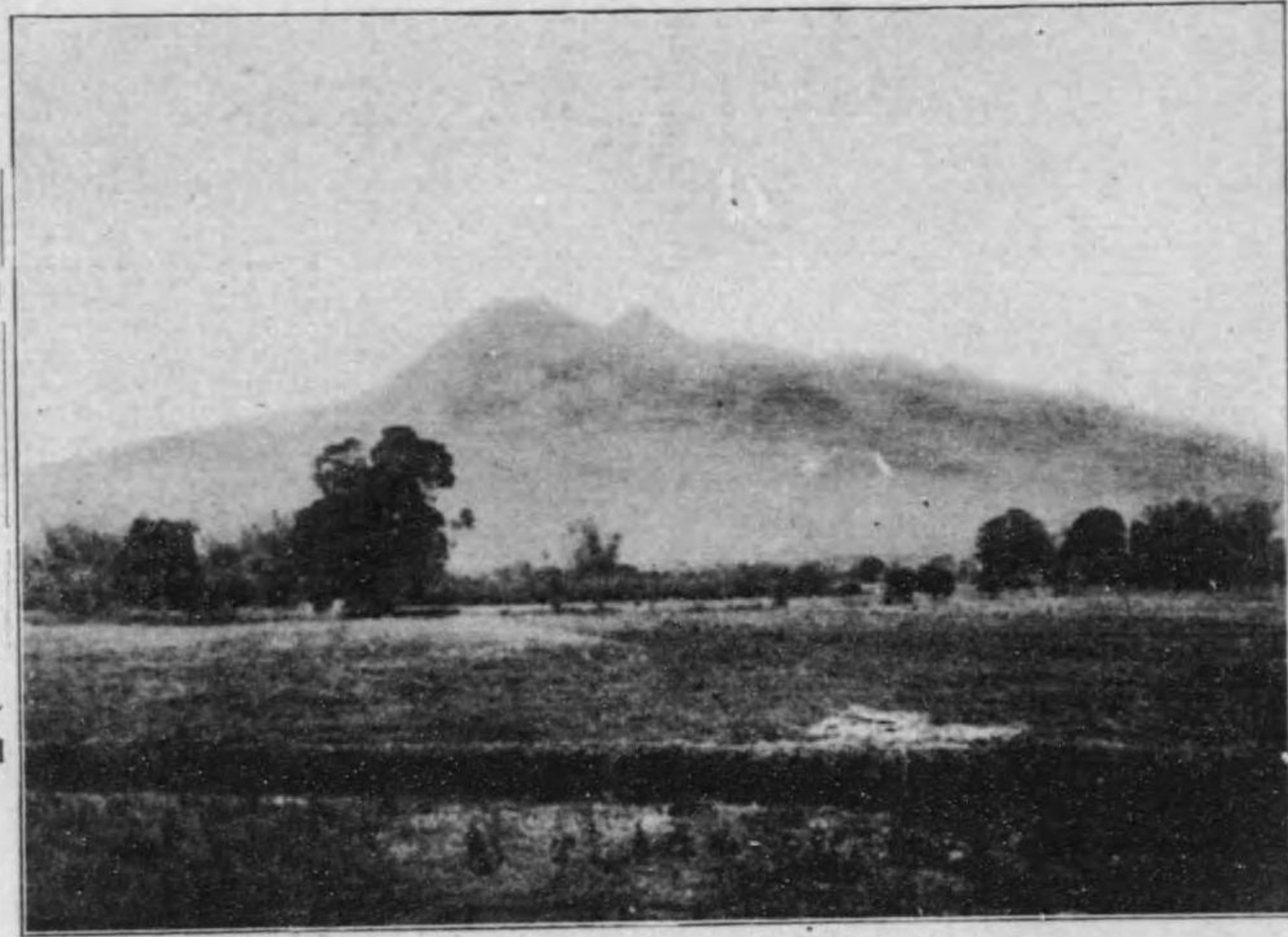
七 乾燥室

之レハ鐵製ノオーブンニシテ一晝夜乾燥スソノ
重量生皮ノ三分ノ一ニ減ズト云フ乾燥シタル皮
ハ袋ニ入レ馬脊ニヨリバンドン市ノ規那製造所

又ハ和蘭本國ニ輸送ス

八 職員

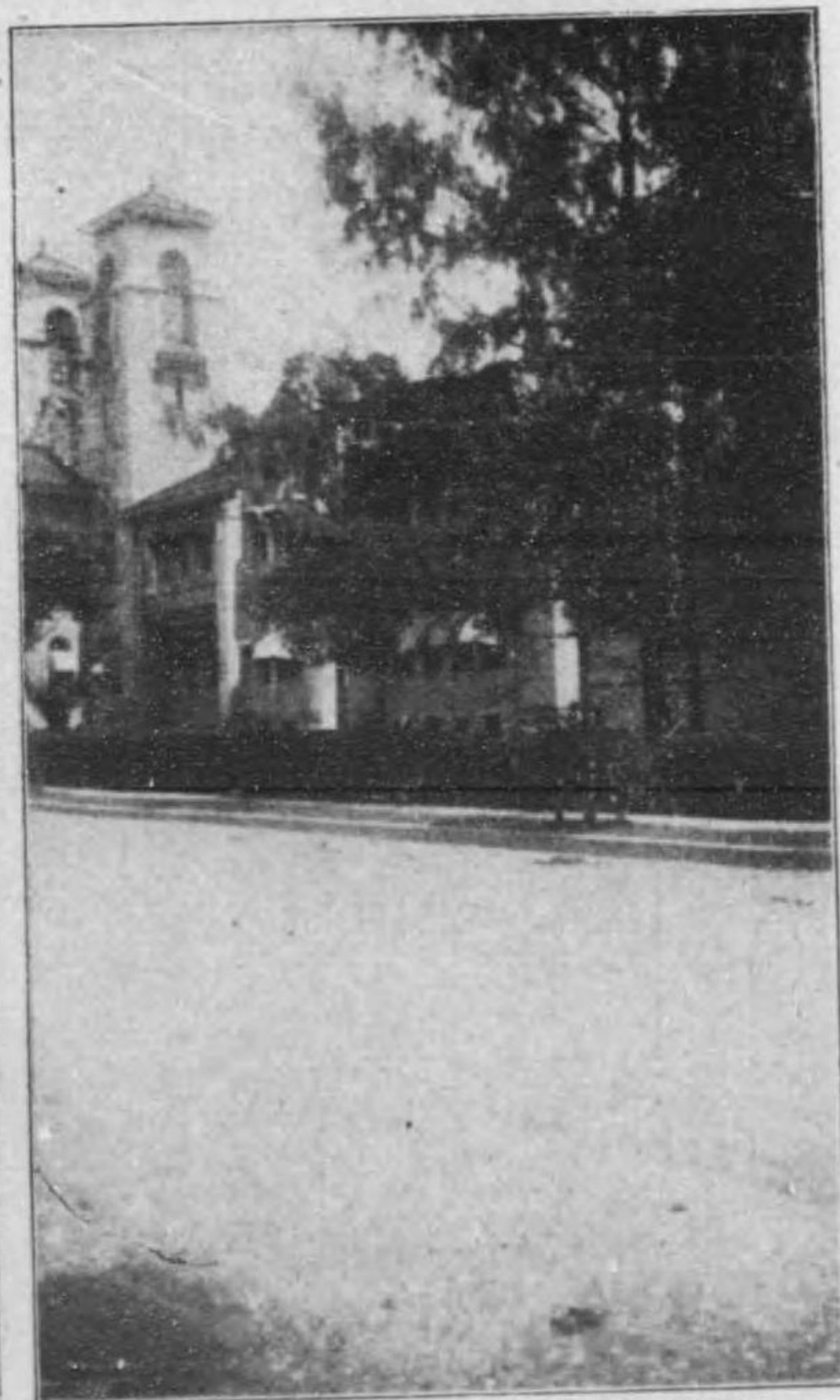
瓜哇マラバール山腹ニアル官營規那林ハ總面積凡六百二十町步ニシテ之レヲ七區ニ分チ園長リールサム氏ノ外各區ニ七人ノ主任アリ、コノ他化學者二名植物學者一名アリテ和蘭人ハ合計十一名ナリ
苦力ハ殆ンドスンダニースヲ使用シ午前六時ヨリ一時マデヲ勞働時間トシ余ノ視察シタルチルタサリ區ニハ常備及ビ監督苦力計凡三百人アリ



比島ラグナ洲ロスバニヨフーケイソン山
(山林局調査課ノ所在地)



(影撮平金)長署ト署區林ノスヨニバ、スロ賓律比



(影撮平金) 所究研術學ヲニコマ賓律比



(影撮平金) 林クーチノ近附ロホ賓律比



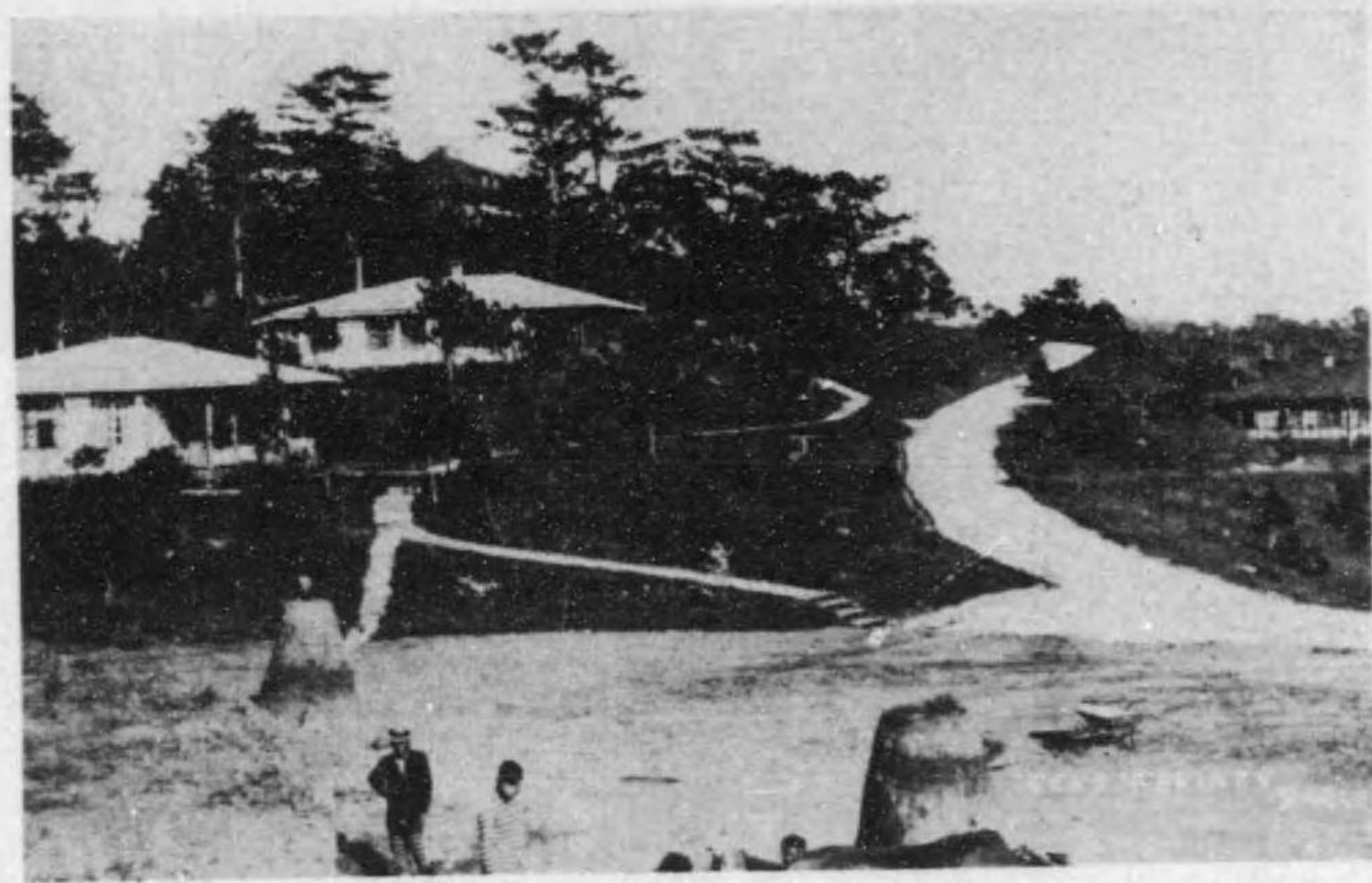
態狀實結ノ子椰々古近附カンアホンザ賓律比
(シ長モ最育生近附ノコ)



(影撮平金) 學大科農賓律比ノスヨニ、バスロ洲ナガラ島比



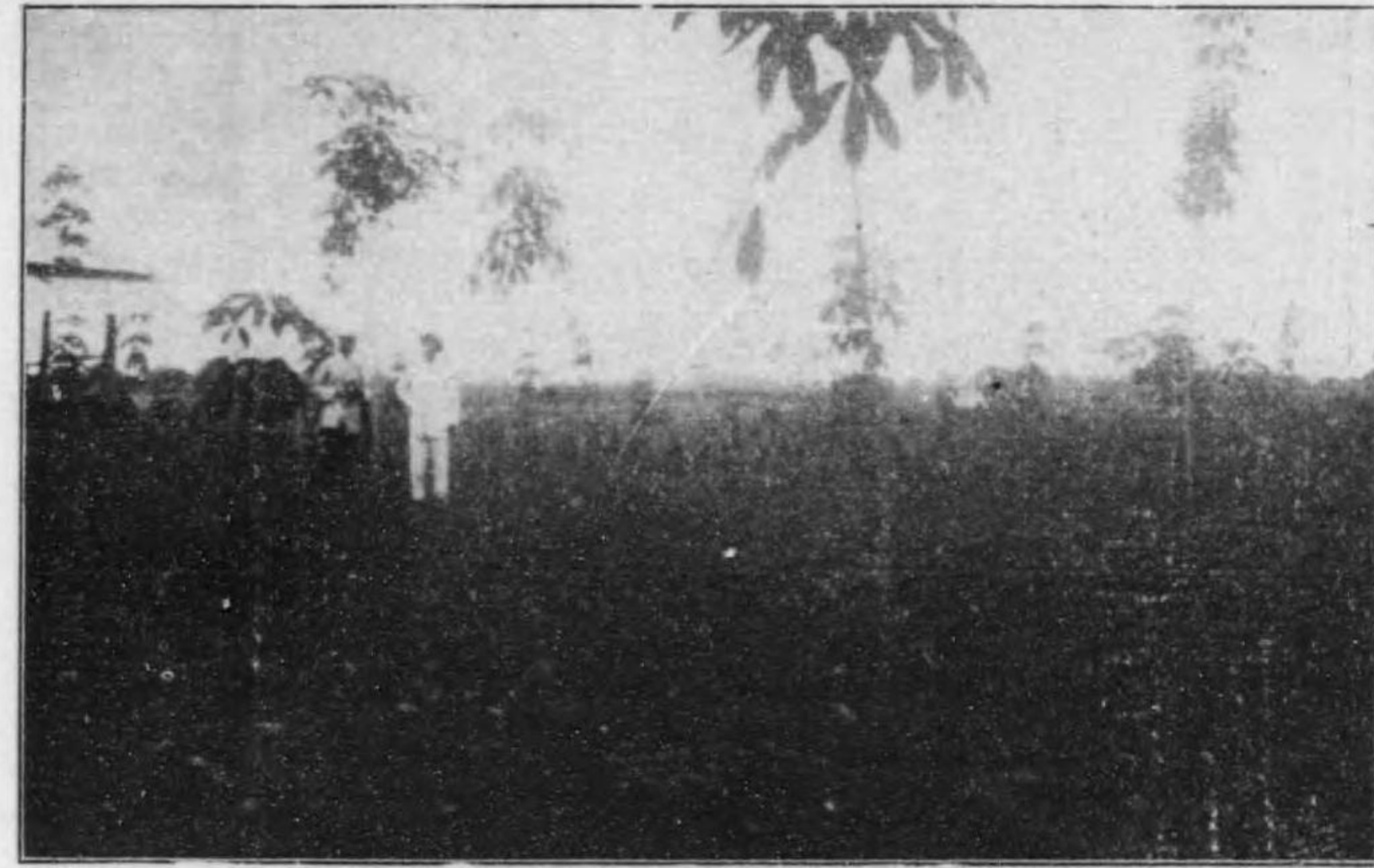
(影撮平金) 相林ノ近附地在所上同



地在所ノ廳政期夏ノヨギバ賓律比



上 同



(彰平金) 林謨護ラバノ島ンラシバ賓律比



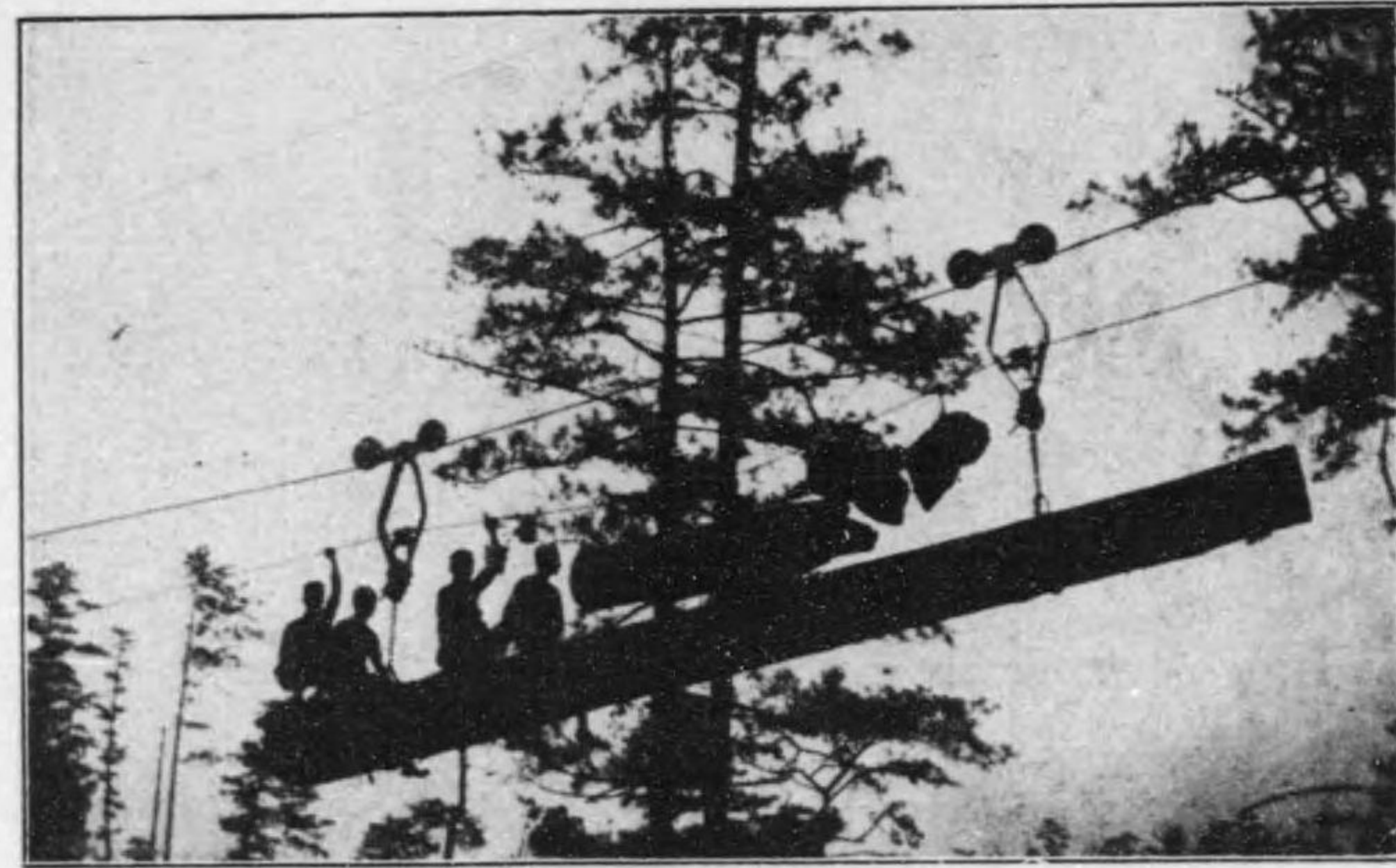
栽植ノ謨護ラバノ島於ニ島ンラシバ賓律比



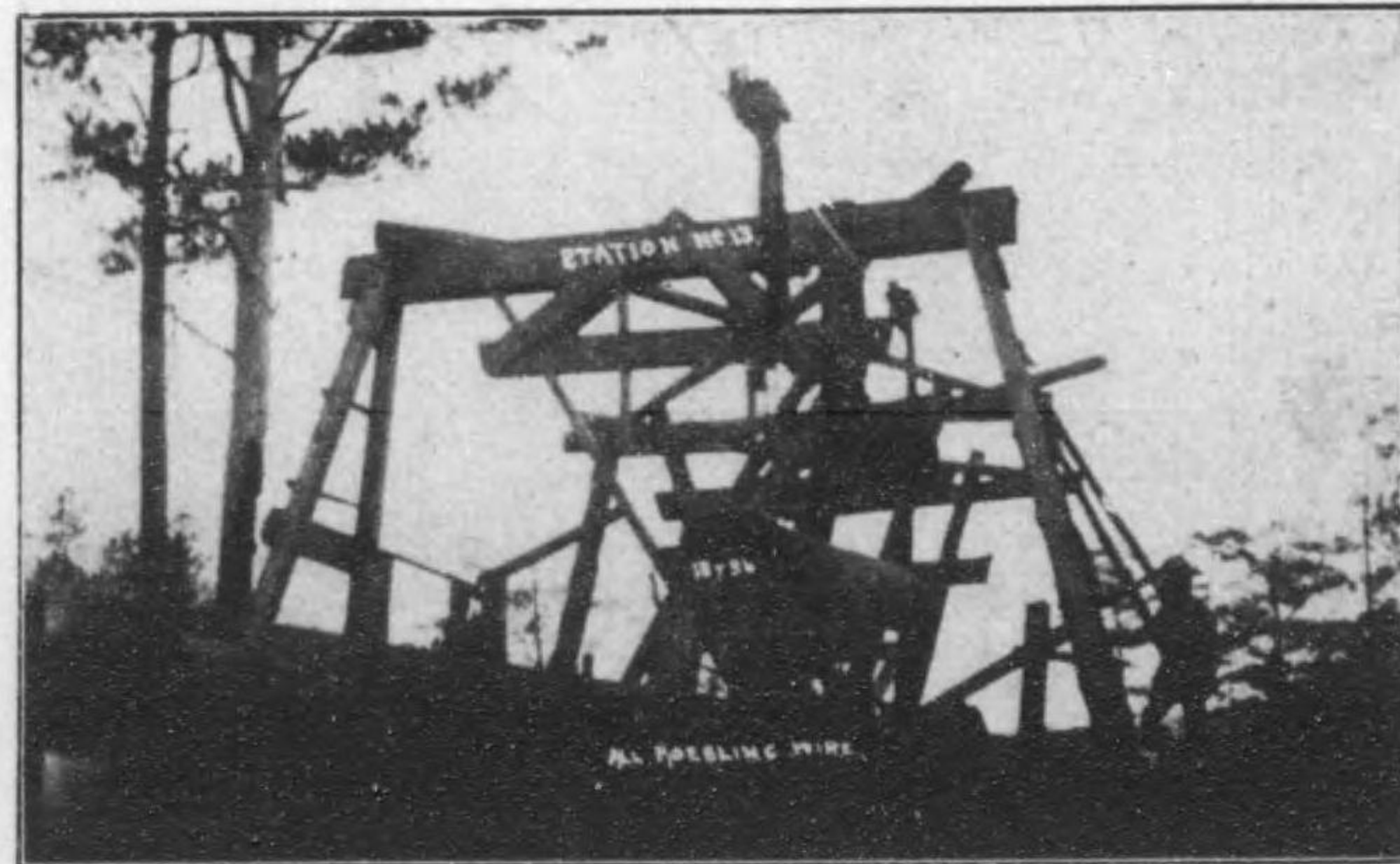
況狀搬運及採伐樹松ルケ於ニヨギバ賓津比



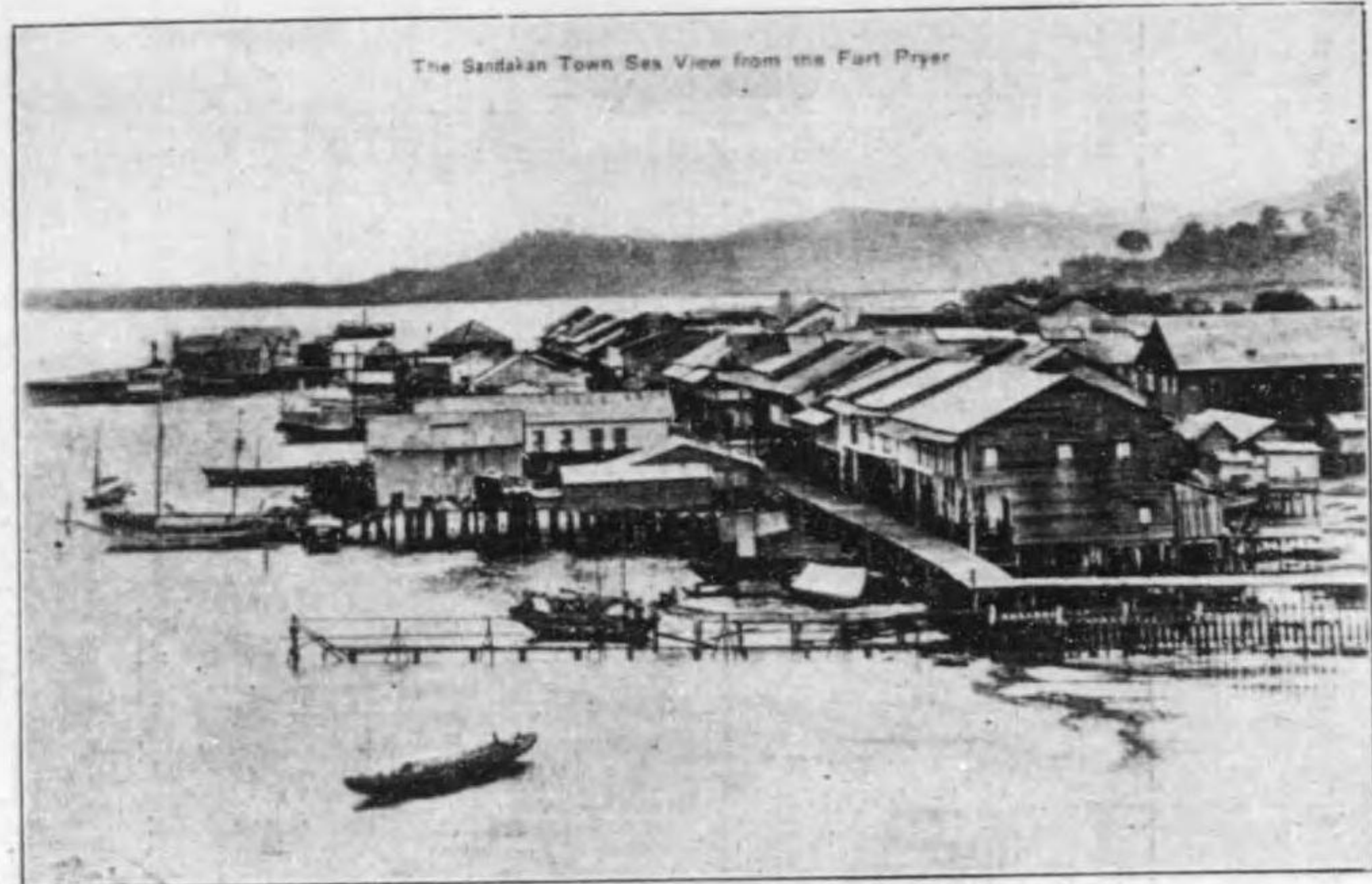
(影撮平金) 場工鋸其及林樹松ルケ於ニヨギバ賓津比



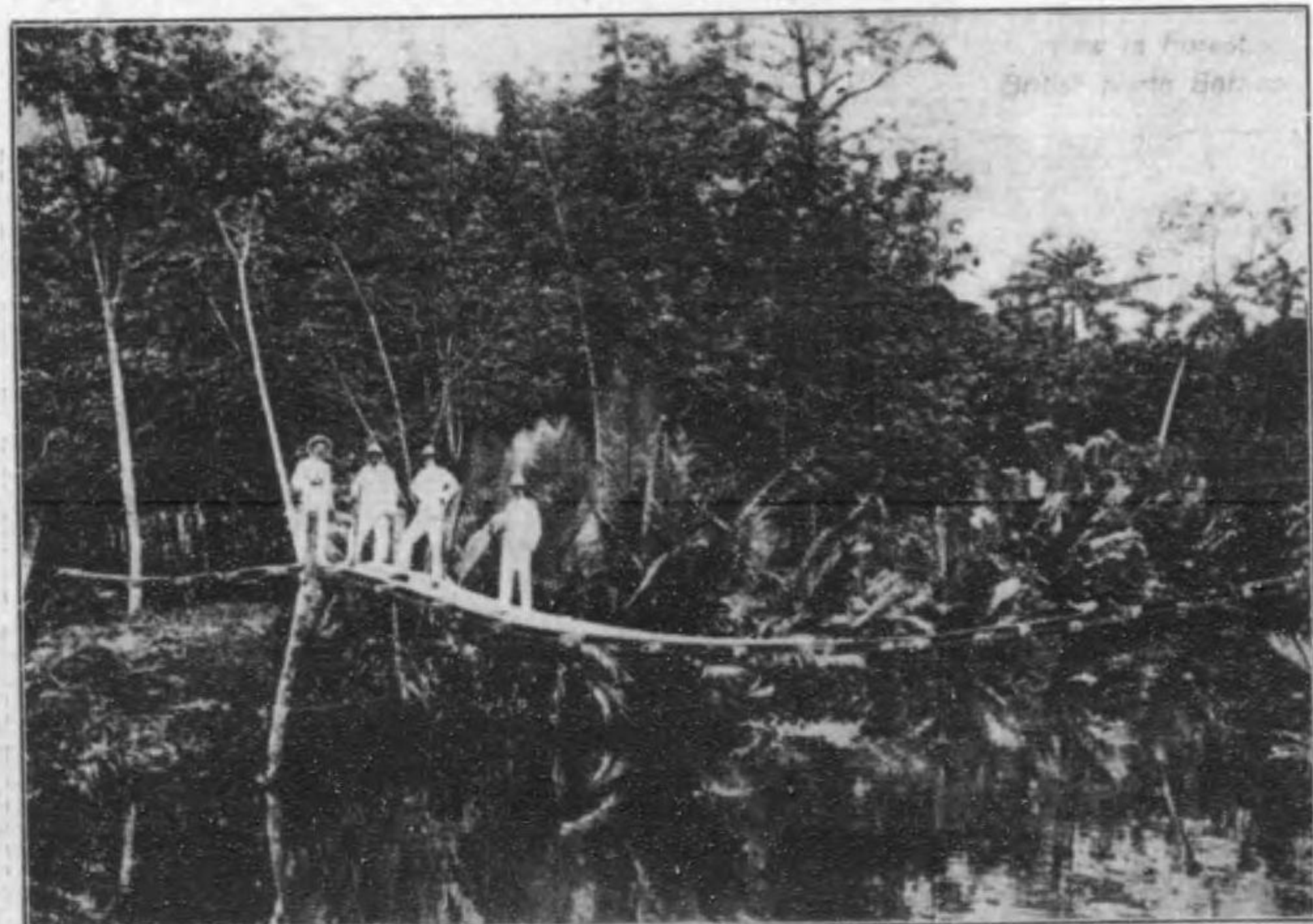
搬運索鐵ノ近附ヨギバ



上 同



港ソカダンサ、オネルホ北領英



林森ノオネルホ北領英



(影撮平金)

相林ノ近附ヨギバ賓律比

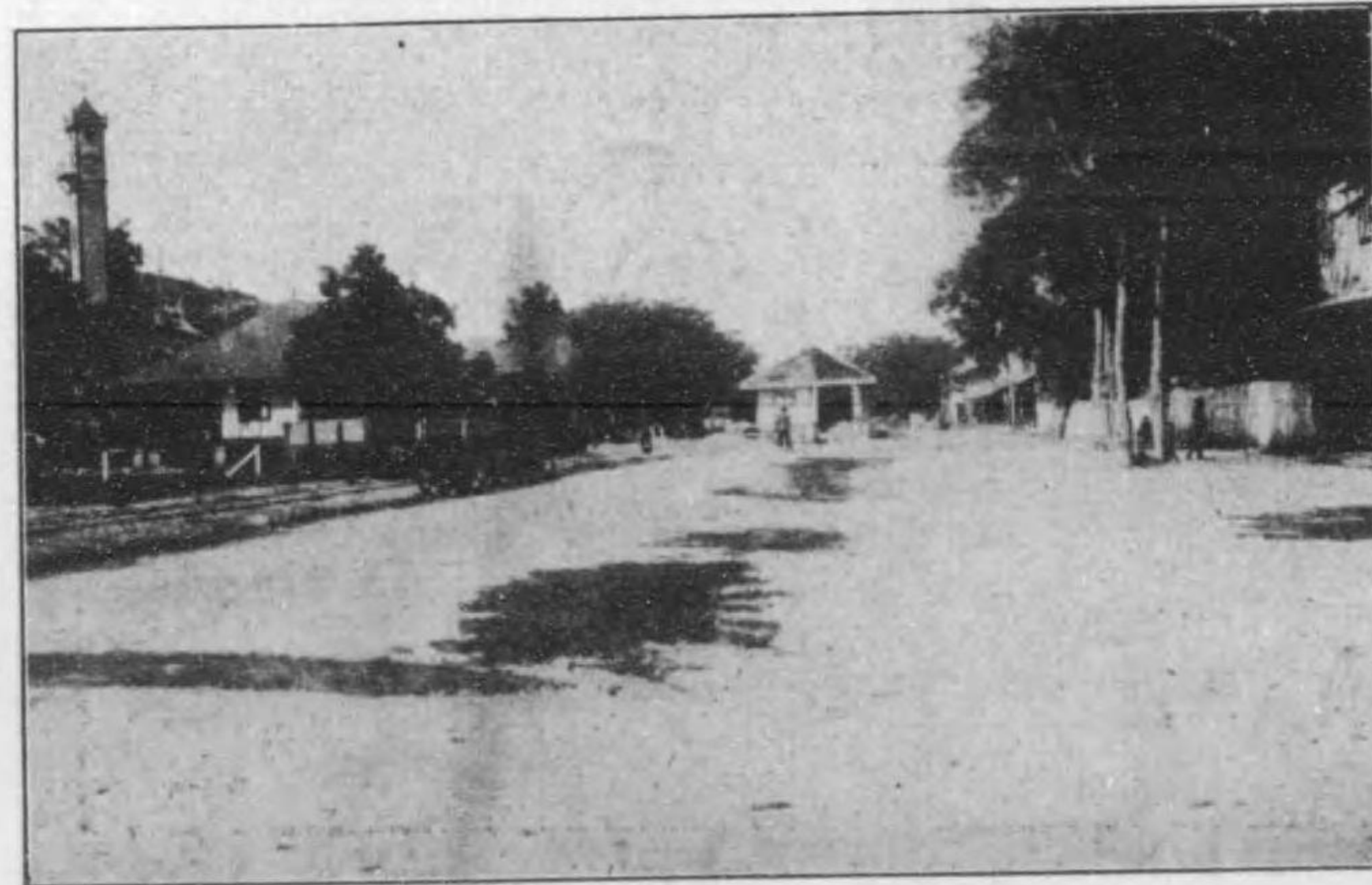


(上 同)

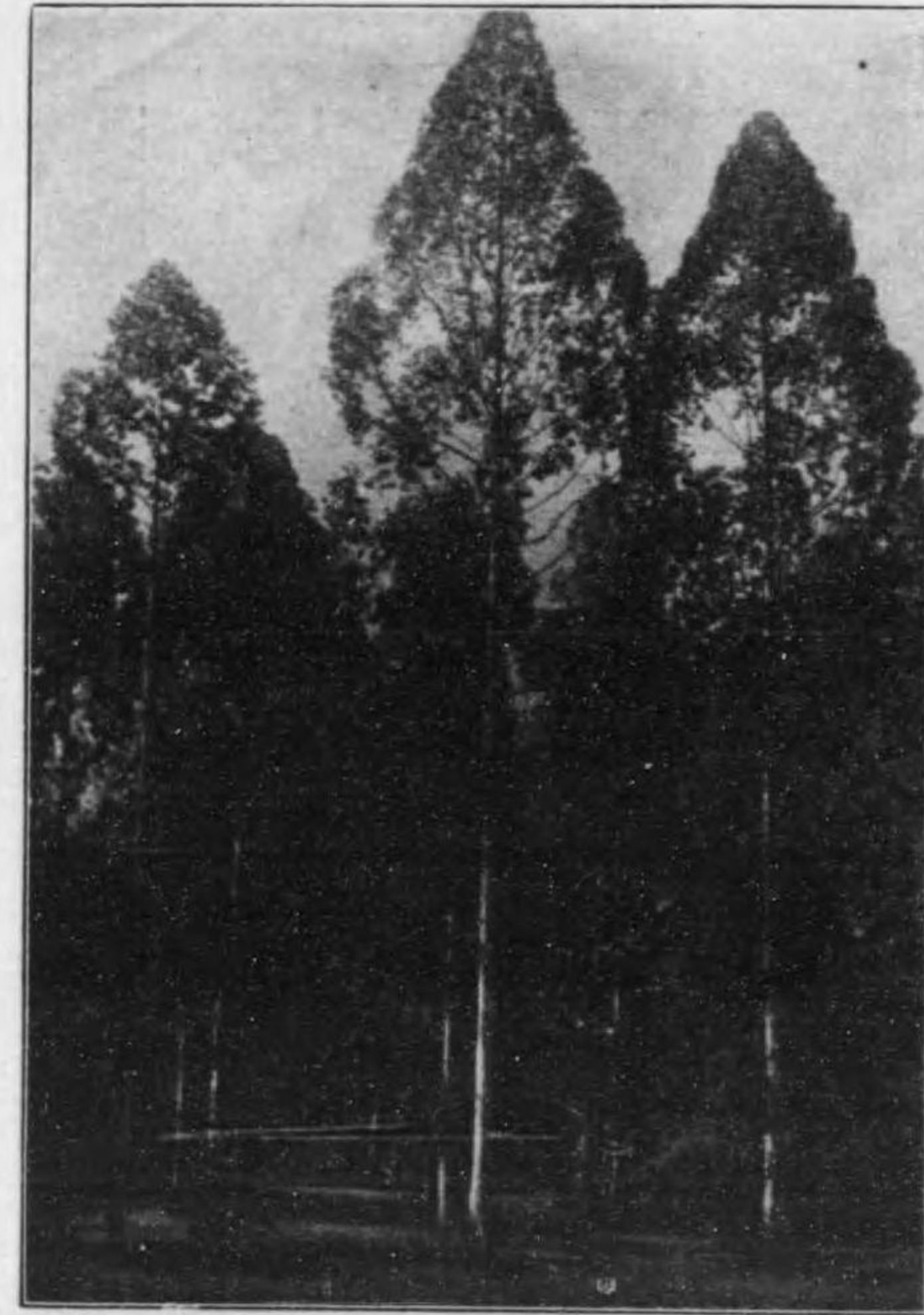
上 同



サコ椰子林、馬來半島シヨホール



(影撮平金) 街市ントルセツピ オネルホ北領英

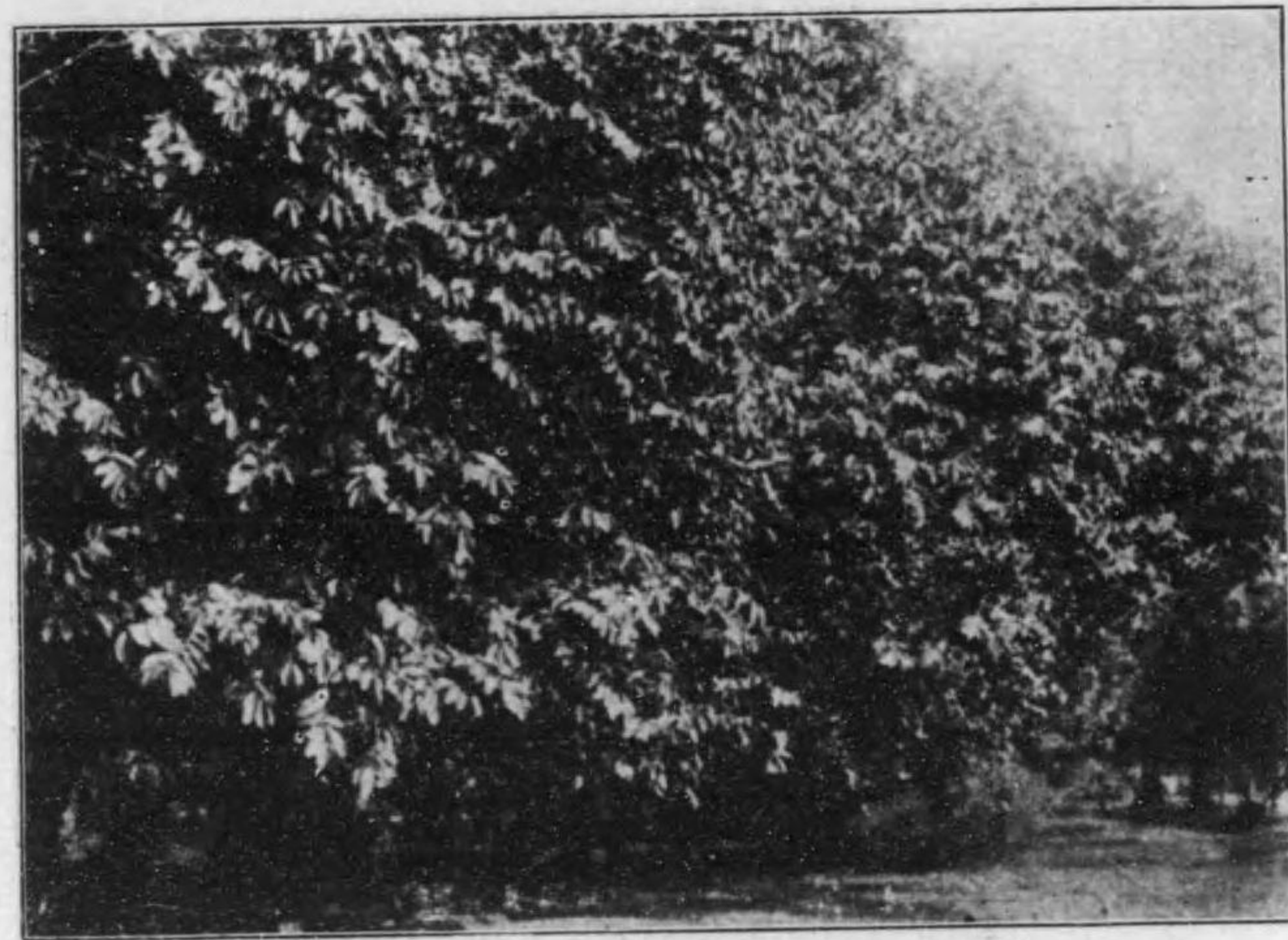


ホルネオ龍騰樹 (瓜哇ボイアツ)
ガルダ植物園

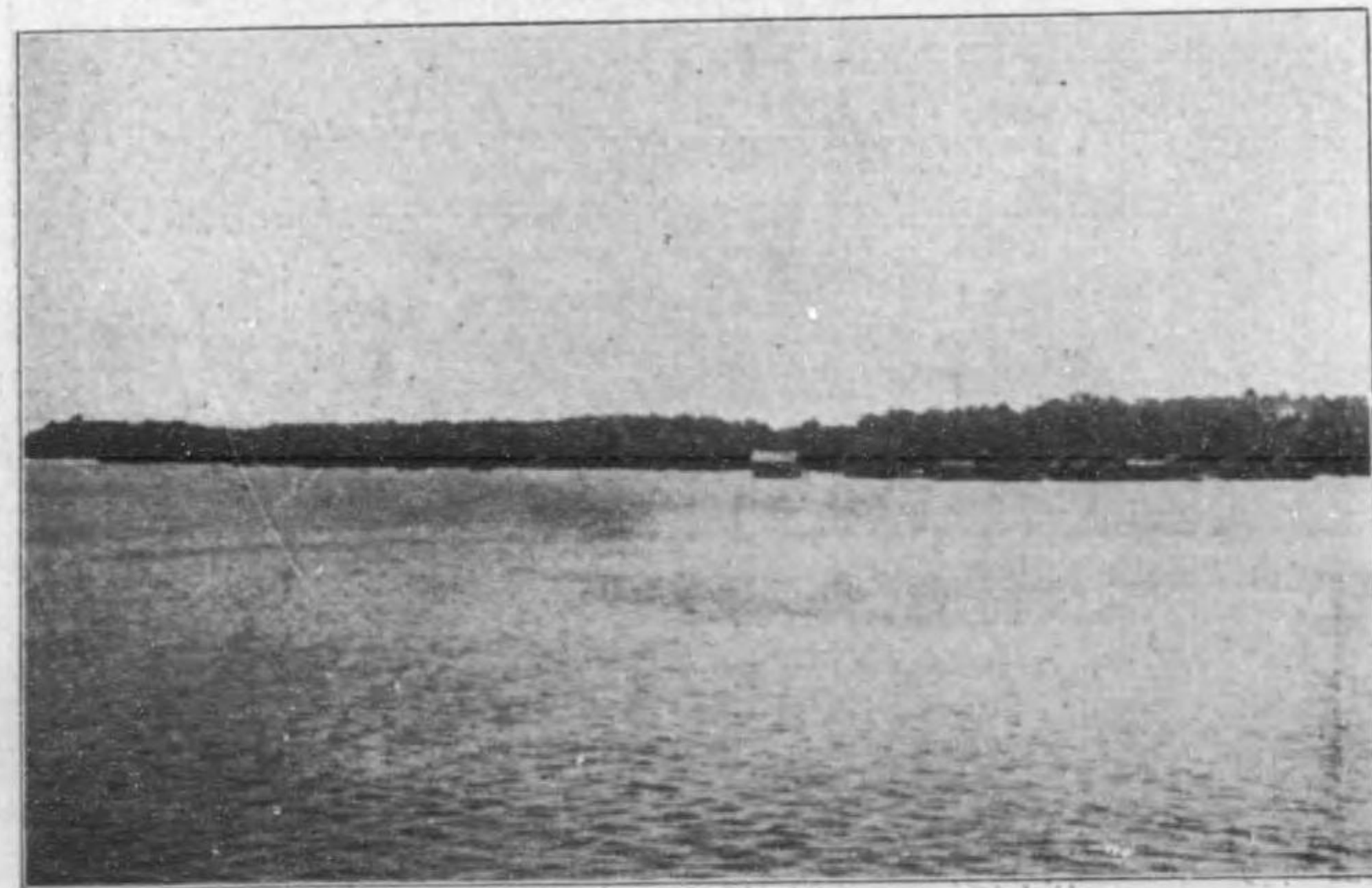


The factories of Bakau Company, Sandakan, B.N.B.

揚工造製チツヤキ オネルホ北領英
(皮樹ノさるひばほたハルアニ方前)



(ツンテイホ哇瓜)木鐵オネルホ
園物植 グルホ

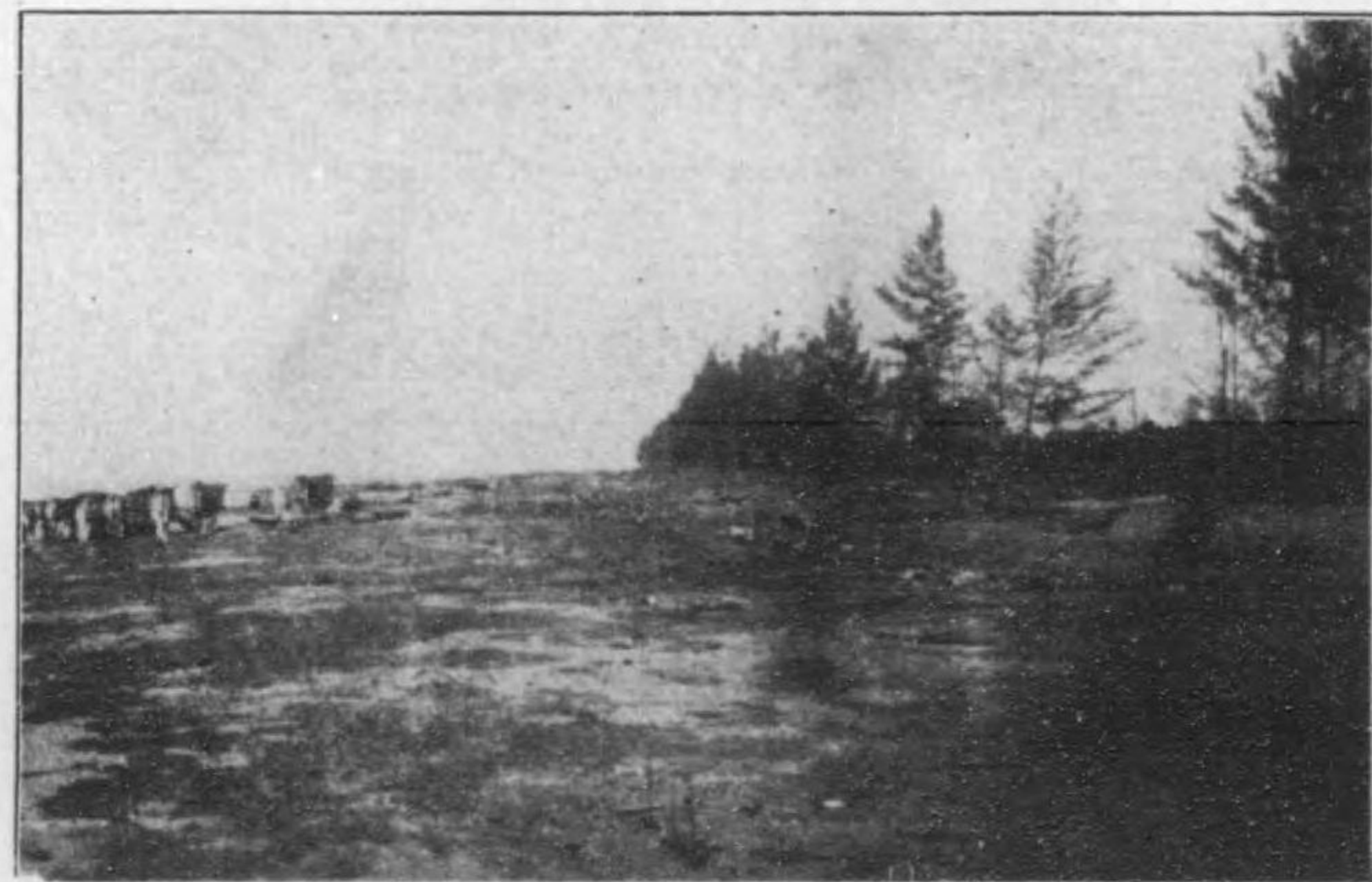


(影撮平金) ム望ヲ屋家人士及林子椰リヨ港ンアラ、オネルホ北領英



(金平撮影)

英領北ホルネオ、サンタカン附近ノ海岸林



(上 同) 生野黄麻木ノ近附ンカダンサ オネルホ北領英

軍鑑淀便乗

南洋諸島巡航記

臺灣總督府技師 金平亮三



(影撮平金) 林ゾーログンマノ近附シカダンサ、オネルホ北領英



(上 同) 林子椰ノ營經人本日ノ近附シカダンサ上同

軍鑑淀便乗

南洋諸島巡航記

臺灣總督府技師 金平亮三



(影撮平金) 林ゲーコアンマノ近附シカダンサ、オトルホ北領英



(上 同) 林子椰ノ營經人本日ノ近附シカダンサ上同

復命書

曩ニ提出致候比律賓ノ林業外二項ニ關スル復命書ノ
補輯トシテ別冊南洋諸島巡航中見聞シタル梗概ヲ記
述シ供高覽候也

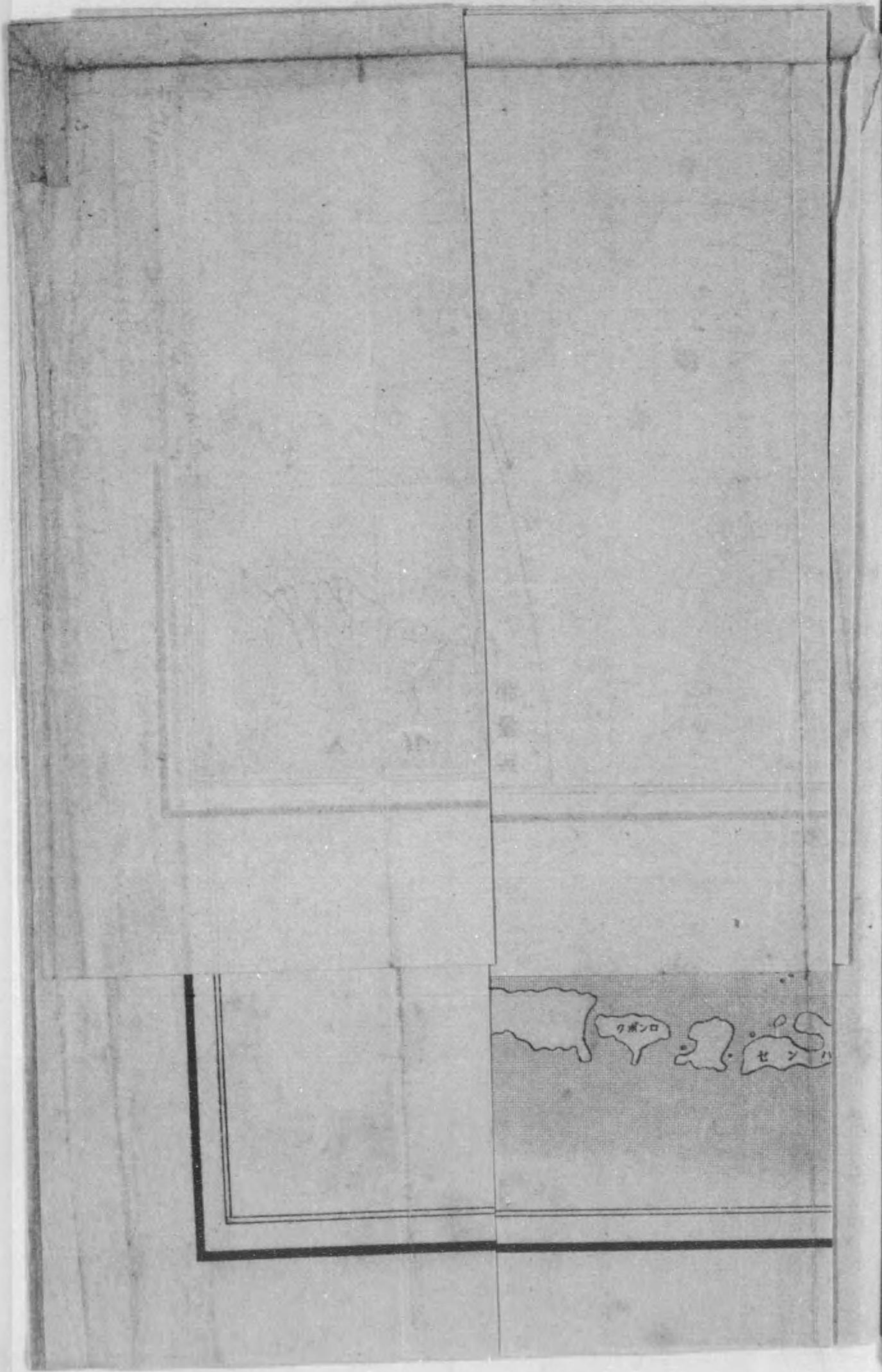
大正三年二月九日

臺灣總督府技師 金平亮 三

臺灣總督 伯爵佐久間佐馬太殿

目次

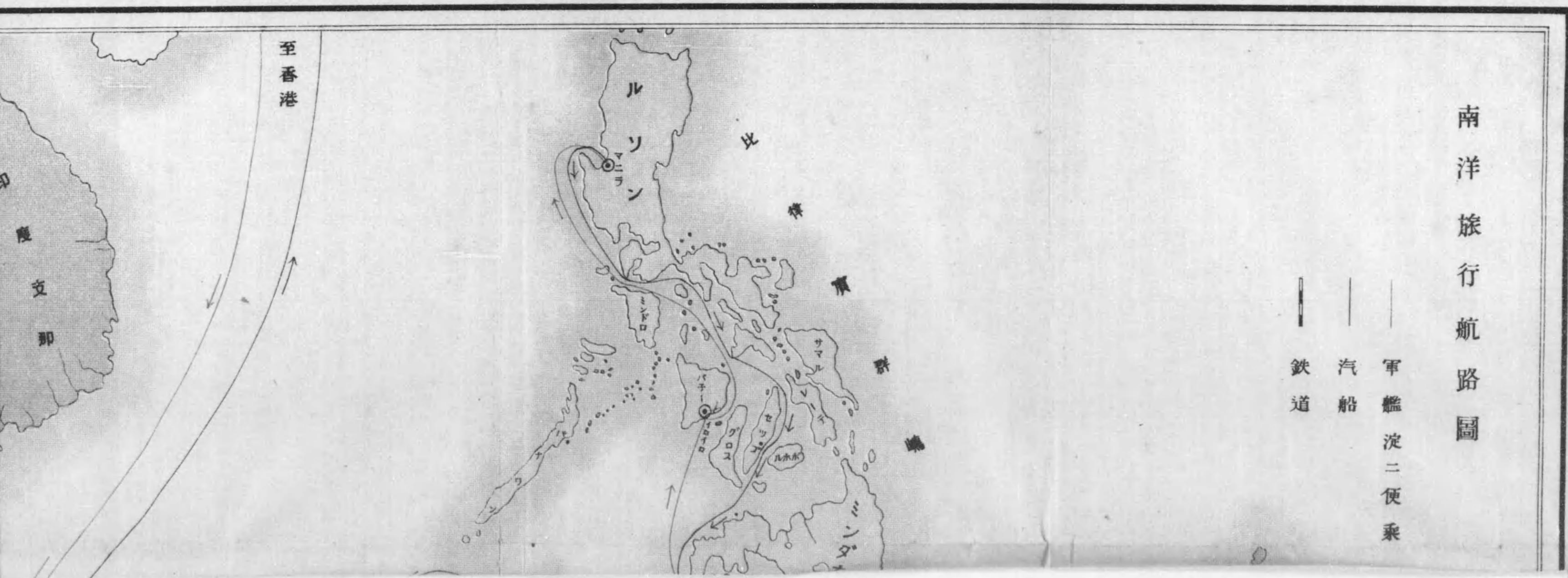
| | |
|------------------|----|
| 旅程表 | |
| 第一 香港植物園及ソノ附近ノ造林 | 四 |
| 第二 新嘉坡ノ並木 | 一〇 |
| (甲) ボルネオ島概説 | 一一 |
| 第三 プロラウト | 一九 |
| 第四 バリクパパン | 二〇 |
| (乙) セレベス島概説 | 二四 |
| 第五 マカッサル港 | 三三 |
| 第六 ブートン港 | 三四 |
| (丙) モルツカ羣島概説 | 三五 |
| 第七 アンボン港 | 三九 |
| 第八 ドボ | 四五 |

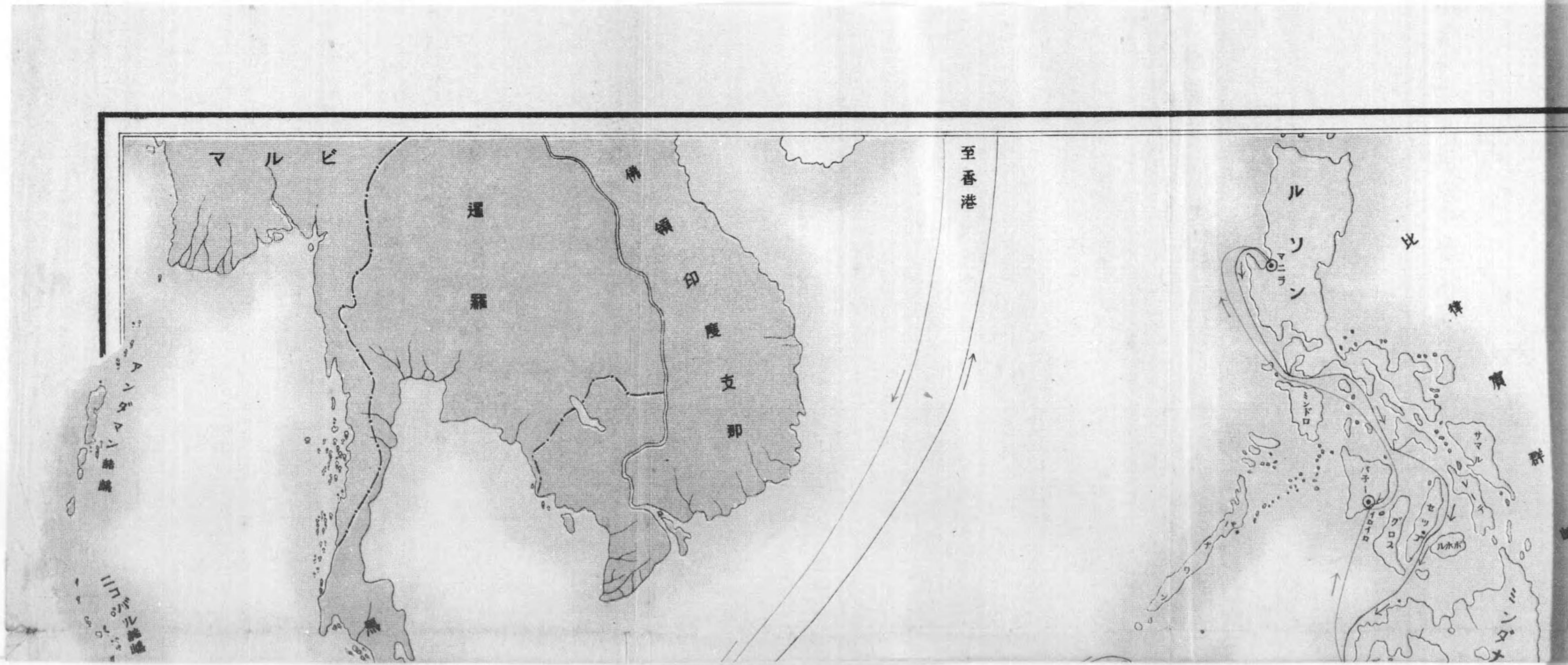


| | | |
|-----|--------------|-----|
| 第九 | メナド港 | 五十四 |
| 第十 | タラカン島 | 六十五 |
| (丁) | 英領北ボルネオ概説 | 六十八 |
| 第十一 | サンダカン港 | 六十九 |
| 第十二 | ホロ | 七十二 |
| 第十三 | ザンボアング附バシラン島 | 七十六 |

南洋旅行航路圖

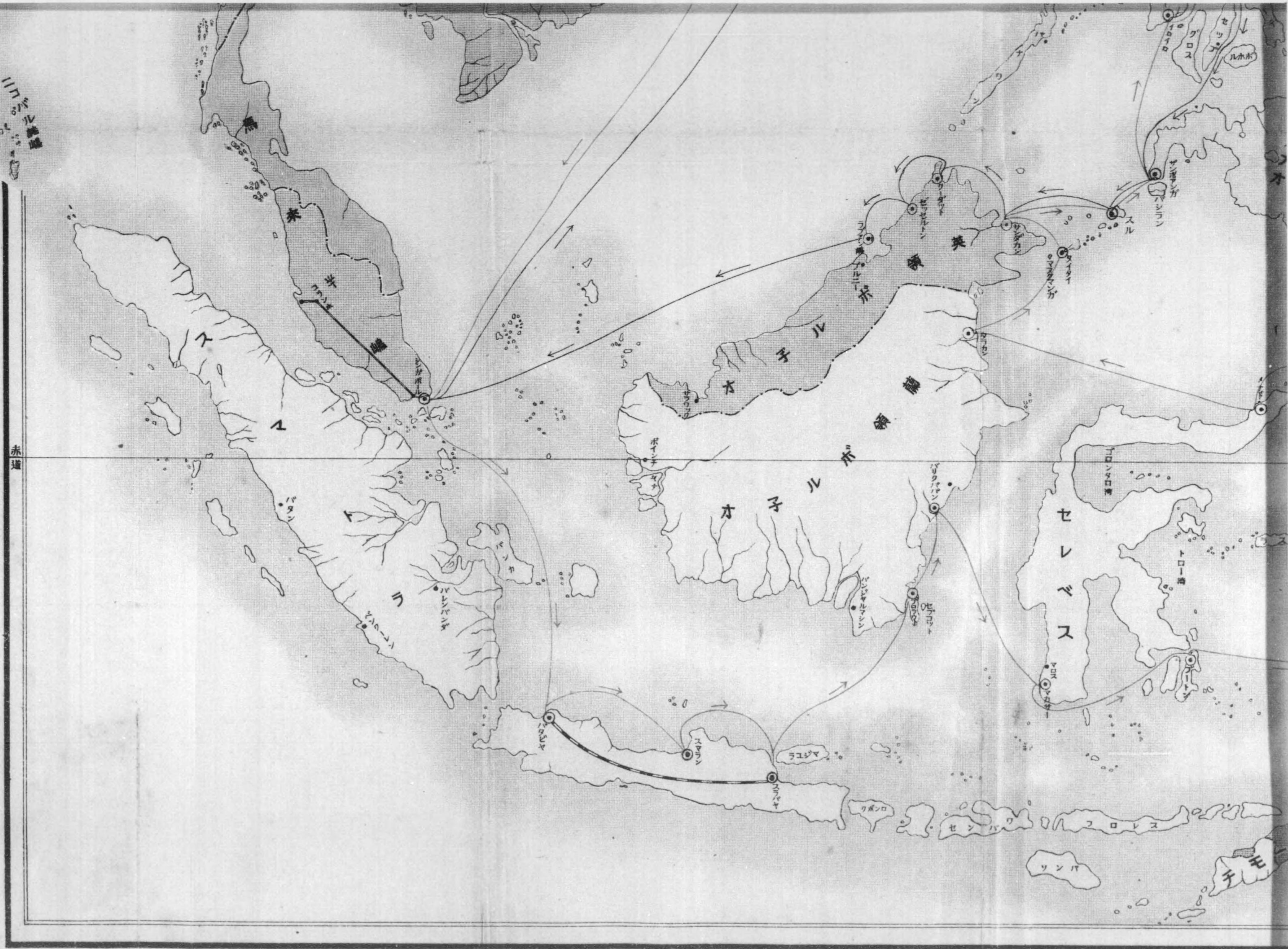
軍艦 汽船 鐵道
二便乘





1170年

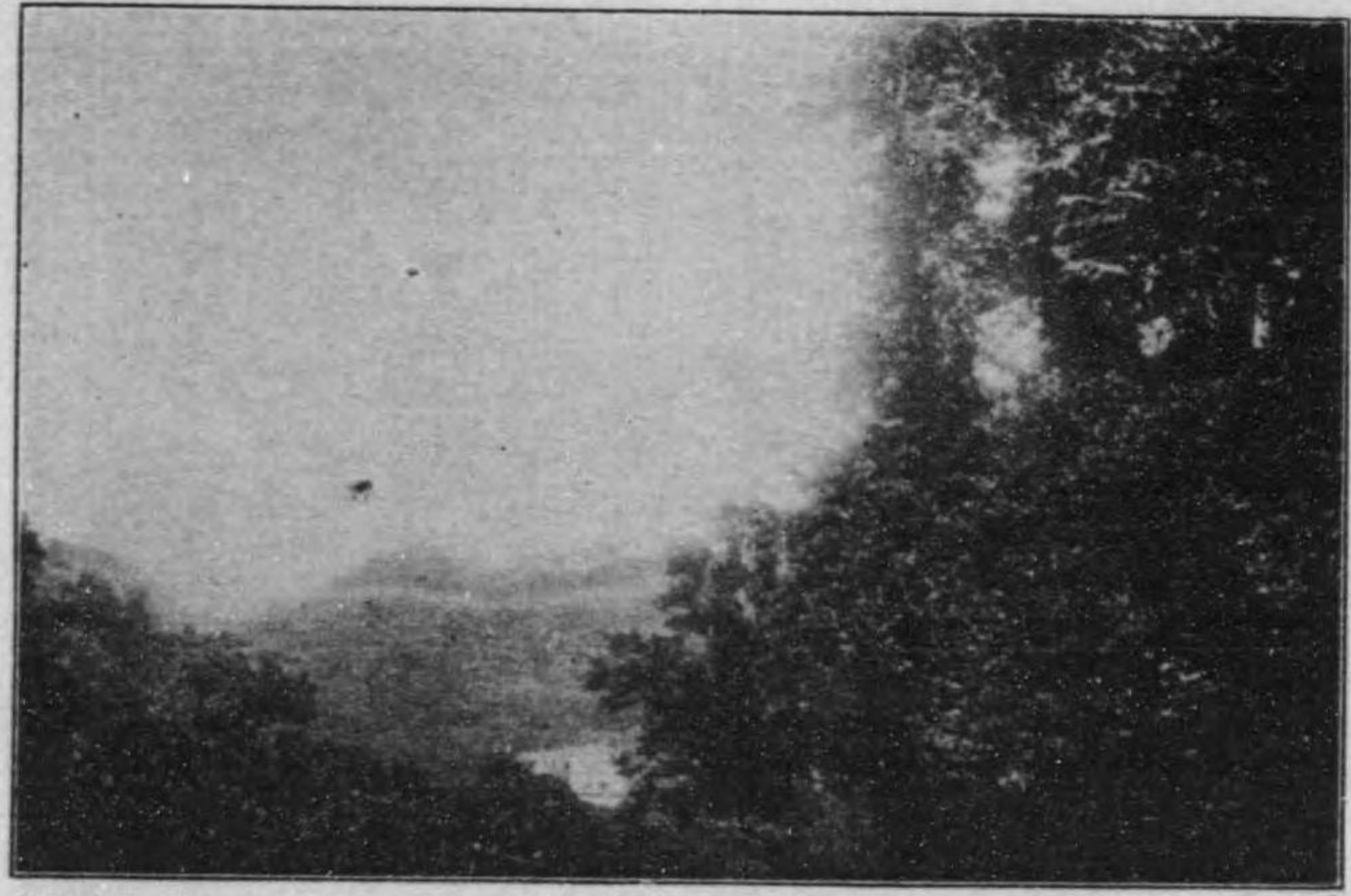
赤道



南洋諸島巡航記

旅程表

| 地名 | 著 | 發 | 滞在日數 | 備考 |
|-----|--------|--------|------|----|
| 臺北 | 三月十日 | 三月九日 | 一 | 汽船 |
| 厦門 | 三月十一日 | 三月十一日 | 一 | 同 |
| 汕頭 | 三月十二日 | 三月十七日 | 五 | 同 |
| 香港 | 三月二十二日 | 三月三十一日 | 九 | 軍艦 |
| 新嘉坡 | 四月二日 | 四月四日 | 二 | 同 |
| 瓜哇 | 四月四日 | 四月八日 | 四 | 汽車 |
| 同 | 四月八日 | 四月十日 | 二 | 同 |
| 同 | 四月十日 | 四月十一日 | 一 | 同 |
| 同 | 四月十一日 | 四月十六日 | 五 | 同 |
| 同 | 四月十七日 | 四月十八日 | 一 | 軍艦 |



(影撮平金) 園物植港香



同上

(金平撮影)

六

三 Tristania conferta.

右ニ同シ

四 くすのき Cinnamomum Camphora.

コノ樹種ハ其ノ生育良好ナラサルカ如シ
 コノ他我臺灣ニ産スル想思樹ヲ植エタルコトアルモ成績良好ナラサリシト云ヘ
 リ

香港市街ノ重ナル行道樹ハ左ノ如シ

- 一 鳳凰木 Poinciana regia.
- 二 ぶなの木 Celtis chinensis.
- 三 Alcurites tribuloides.
- 四 榕類 Ficus (2 spp)

右内榕樹ハ主トシテ平地ニ植栽セラレ生育旺盛ナリ

三月二十二日新嘉坡ニ著ス

新嘉坡ニテ視察シタルハ護謨ノ栽培事業及植物園ナリ

七



(影撮平金) 馬來半島 コラー農事試験場



(影撮平金) 馬來半島 ジョヨル、ベカンラ三五公司 護林



九

(影撮平金) 同上 ジョヨル、ベカンラ三五公司 護林



八

(影撮平金) 同上 附海近ノ椰子林

第二、新嘉坡ニ於ケル並木

新嘉坡ニ於ケル並木中最モ壯大ナルハエスベラナドニ植栽セラレタル青龍木 (Pterocarpus indicus) ナルヘク同樹ハ今ヲ去ル二十三年前ノ植栽シタルモノナレドモ旺盛ナル生育ヲ遂ゲ樹冠鬱蒼トシテ茂リ偉觀ヲ呈スソノ他ノ種類ハ大略左ノ如キ樹種ヲ算スベシ

一、菩提樹 *Ficus religiosa.*

本樹ハ生長遲緩ナルモ樹容美ニシテ壯大ナリ

二、鳳凰木 *Poinciana regia.*

熱帶花木中最モ美ナルモノニシテ殆ンド年中開花シ而カモ乾燥期ニ於テ多ク開花ス

三、いらんいらんのみ *Cananga odorata.*

花ハ有名ナルいらんいらん香水ヲ採集シ得ルモノナリ只樹勢悪シキノミナラズ

風ニ抵抗スル力甚タ弱キハ本樹ノ缺點トスル所ナリ

四、 *Eugenia grandis*

樹幹通直ニシテ丈高ク甚タ雄大ナリ庇蔭木トシテハ適當ナラズ
コノ他混生的ニ植栽セラル、モノニ次ノ種類アリ

Cryptophyllum fragrans. *Lagerstroemia flos-regia.*

Adenanthera pavonina. *Albizzia moluccana.*

三月三十一日新嘉坡ヲ出立瓜哇ニ向フ

四月二日瓜哇ニ上陸シバタビヤニ向フ

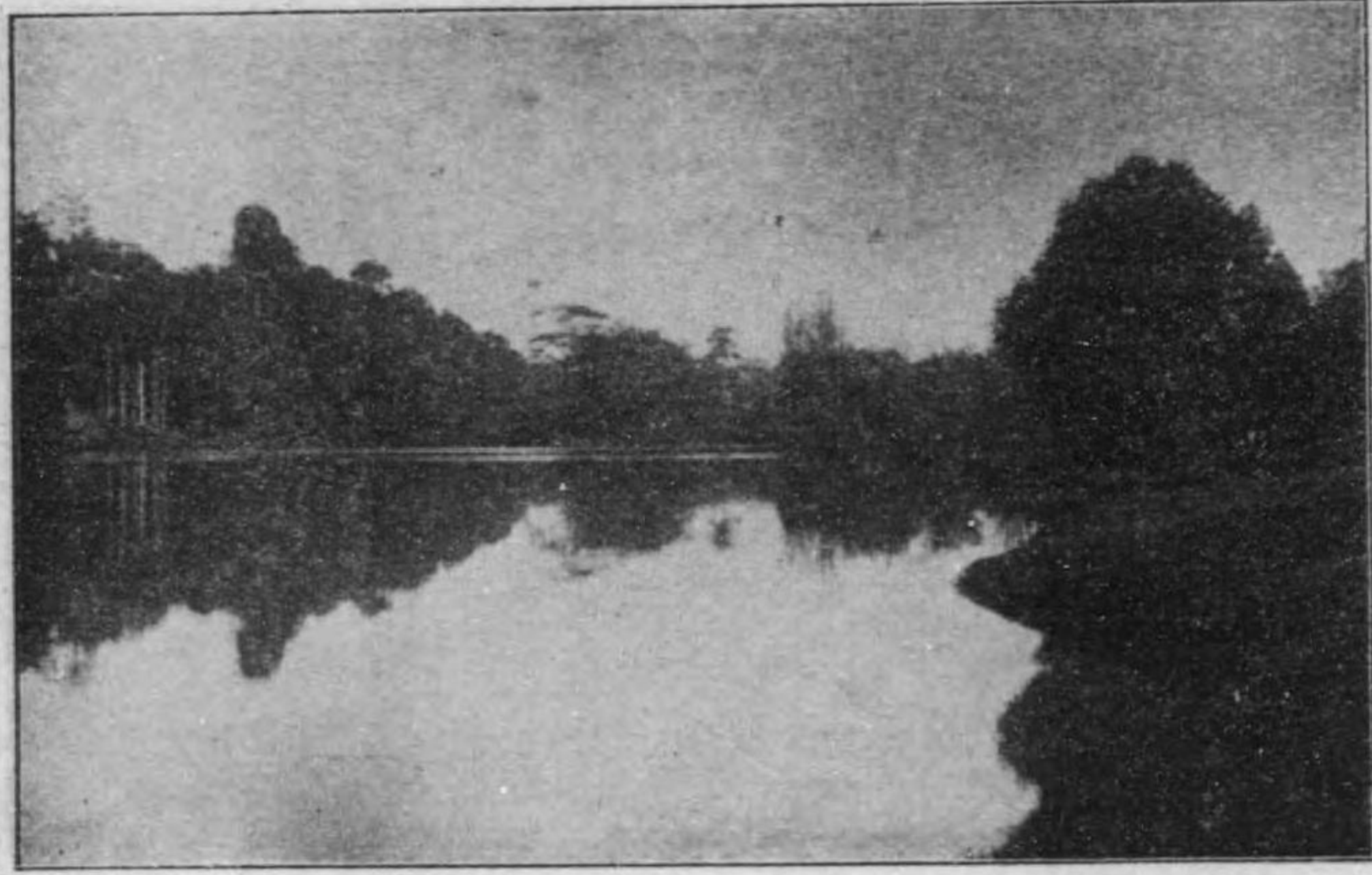
四月四日ヨリ八日マデポイトンツオルグニ滞在ス

ポイトンツオルグ植物園ニ關スル調査報告ハ之レヲ省略ス

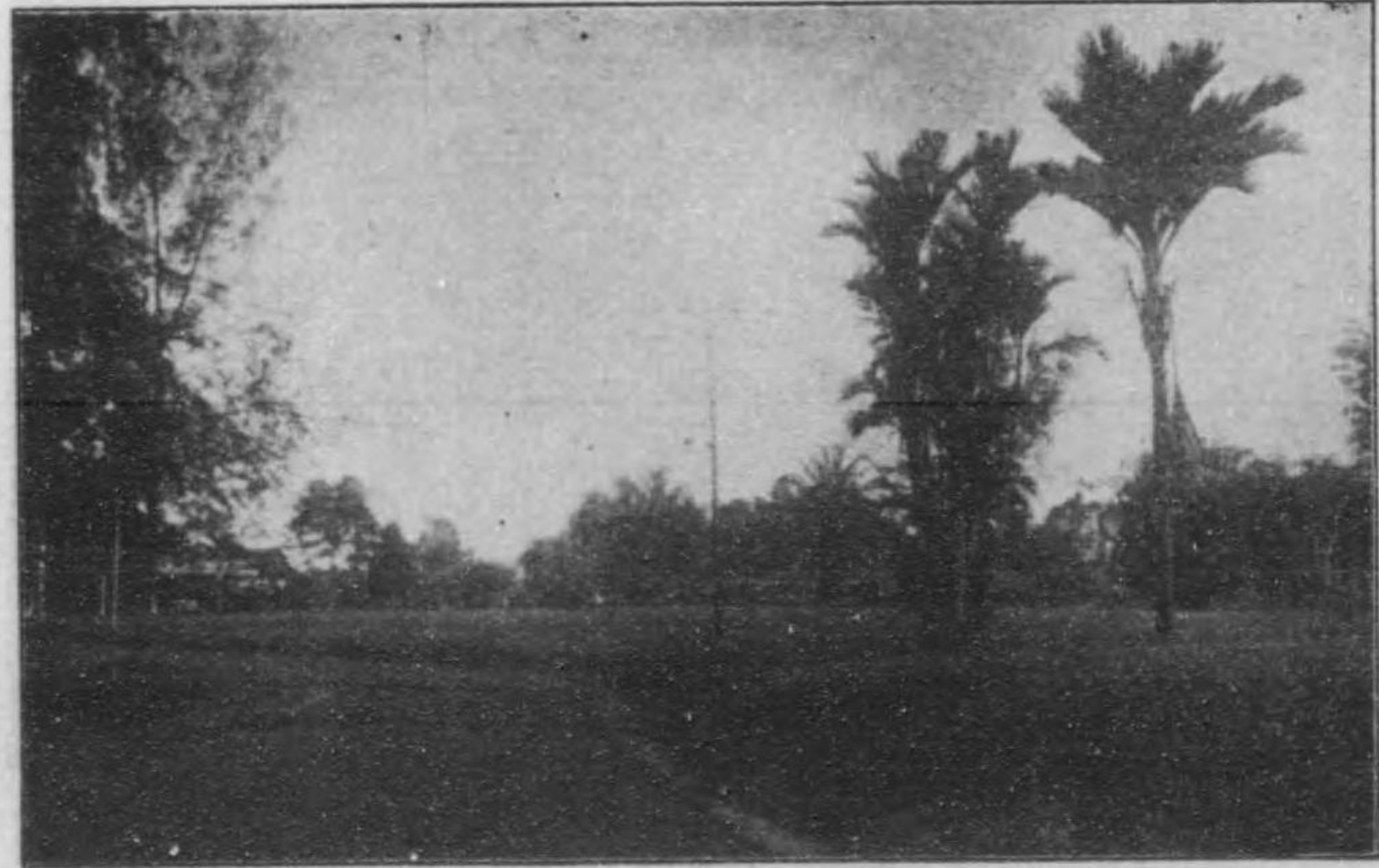
四月九日機那栽培地ヲ視察ス別ニ報告セリ

四月十日ジヨクジャニ滞在同十一日スラバヤ著十六日同地ニテ再ビ淀艦ニ便乗シテボルネオニ向フ

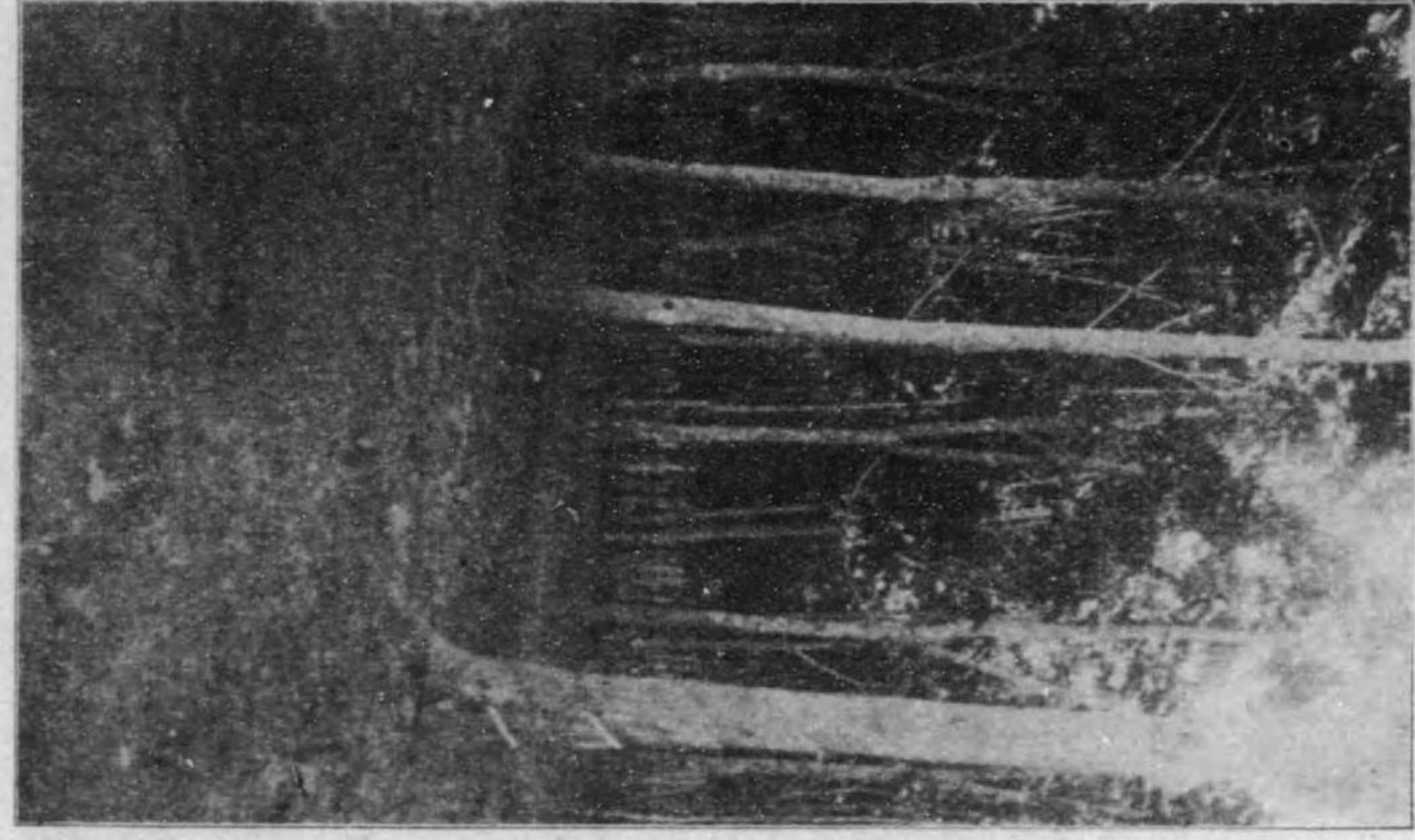
甲 ボルネオ 島概説



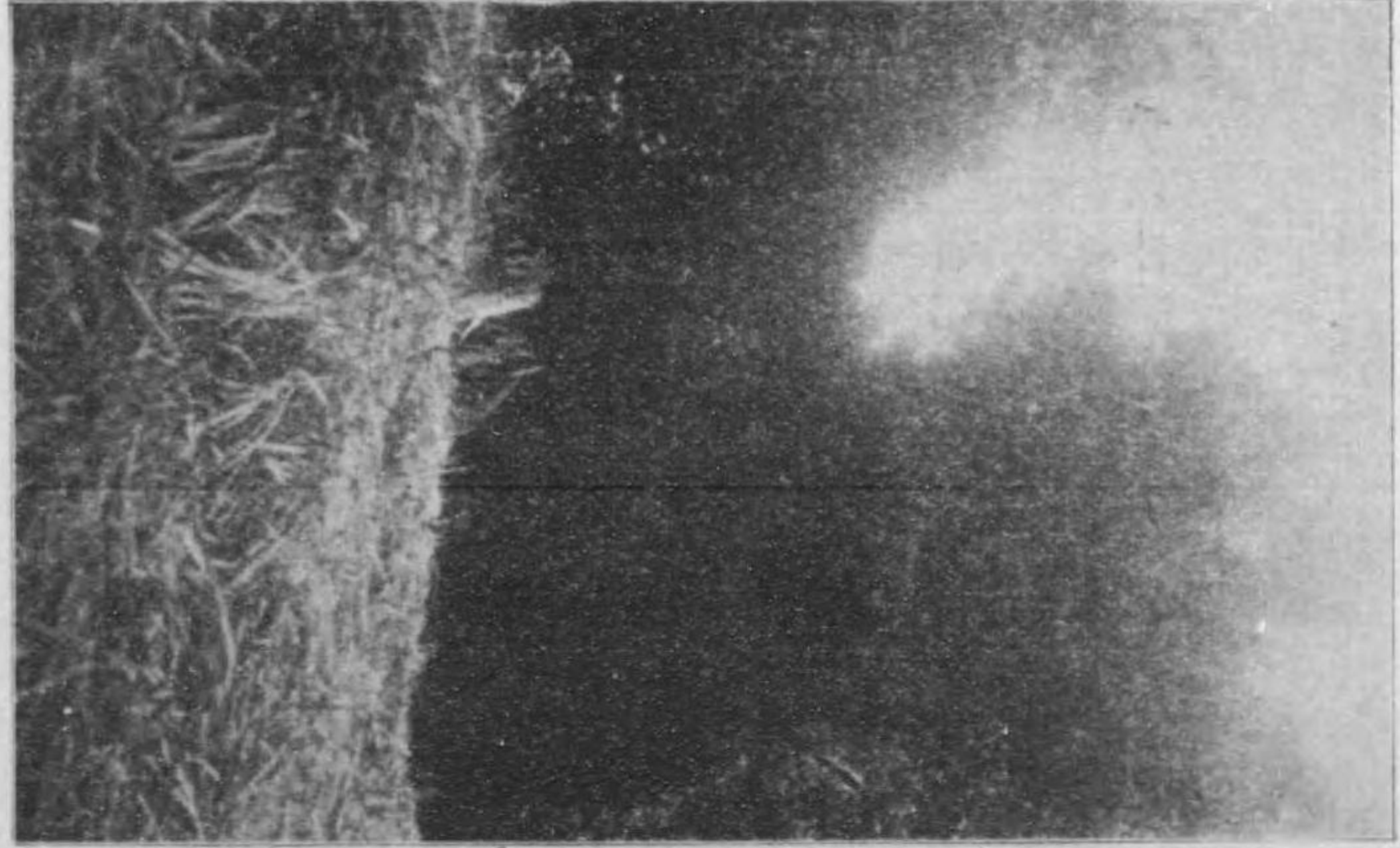
馬來半島 コラーン 植樹園 (金平撮影)



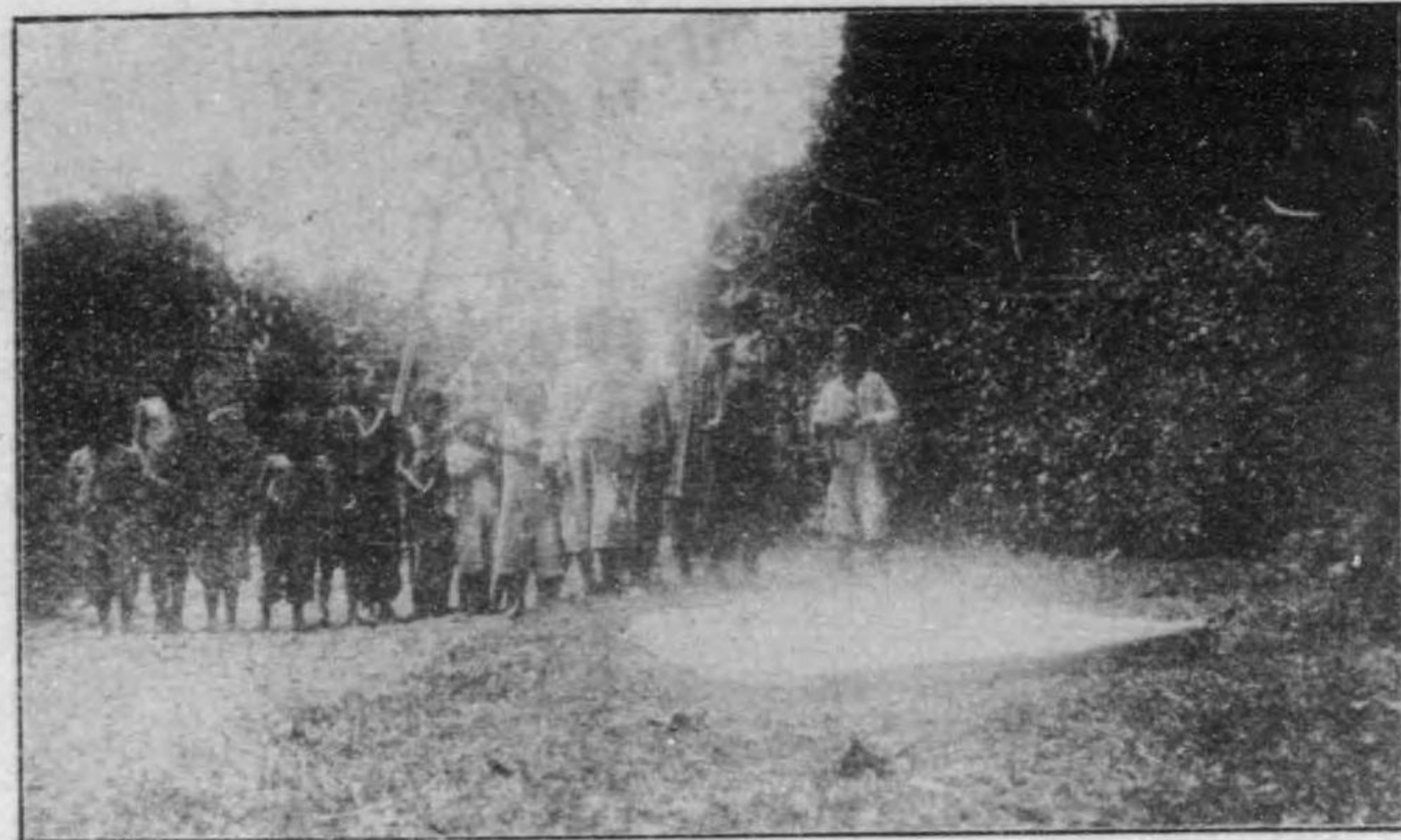
同上 (同上)



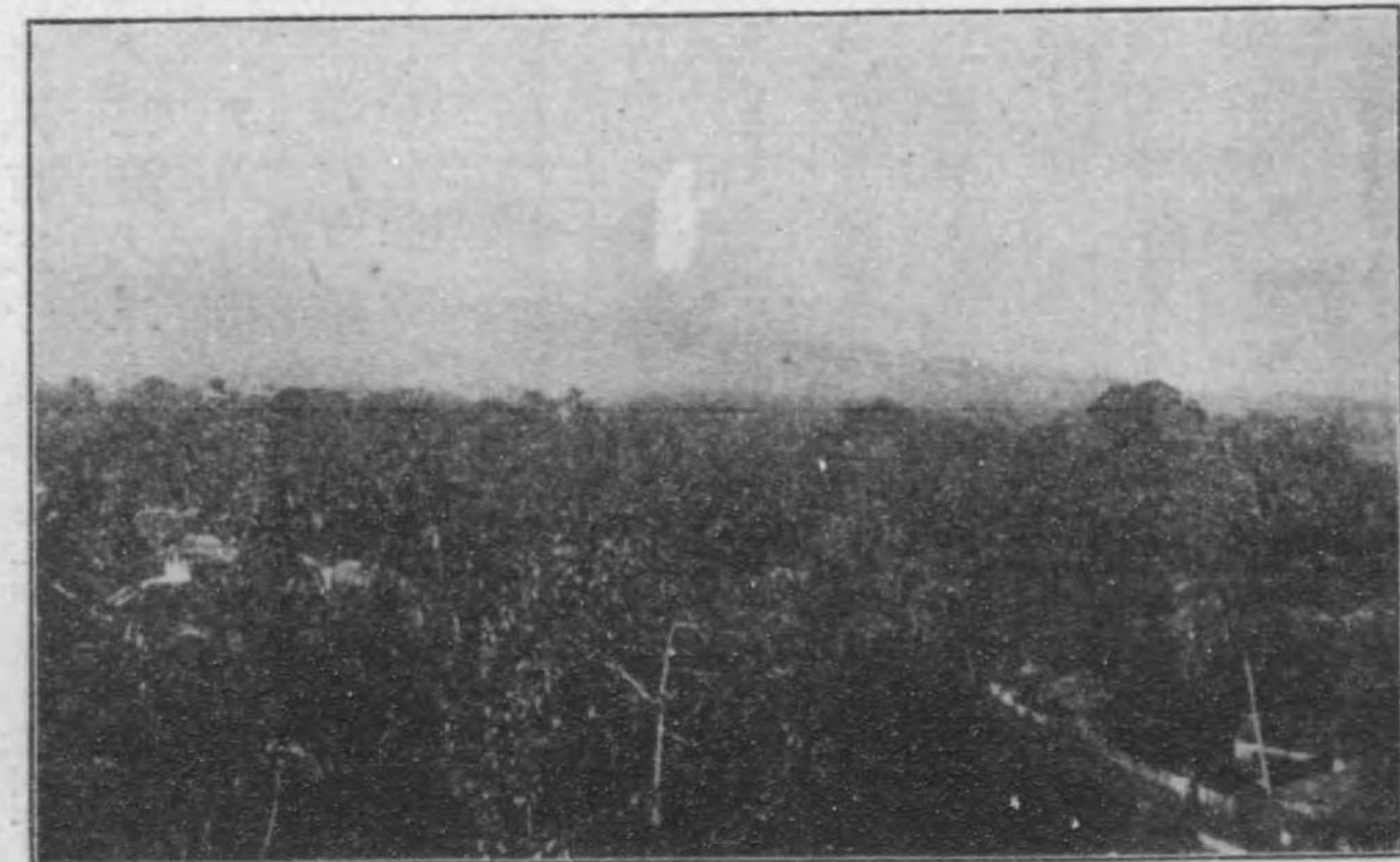
同 採集ヲ始メタルマダラ保護林 (金平撮影)



馬來半島 シヨホールニ於ケル三五公司護園中ノ肉豆蔻ニシテ往時モルツカヨリ移植シタルモノ (金平撮影)

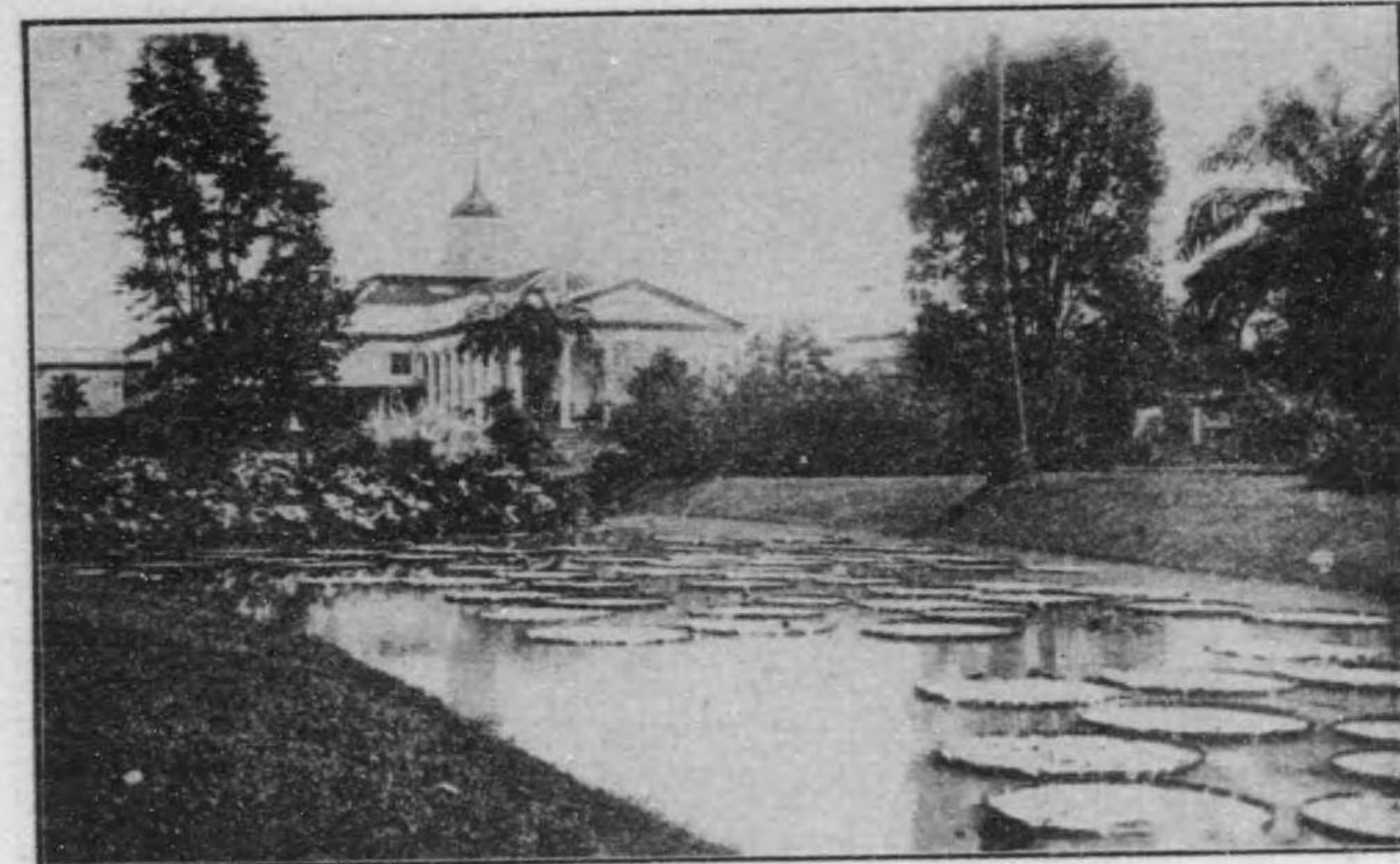


(影撮平金) 人土ロヤジルケ於ニ園物植^{ケル}オツンテイホ 哇瓜

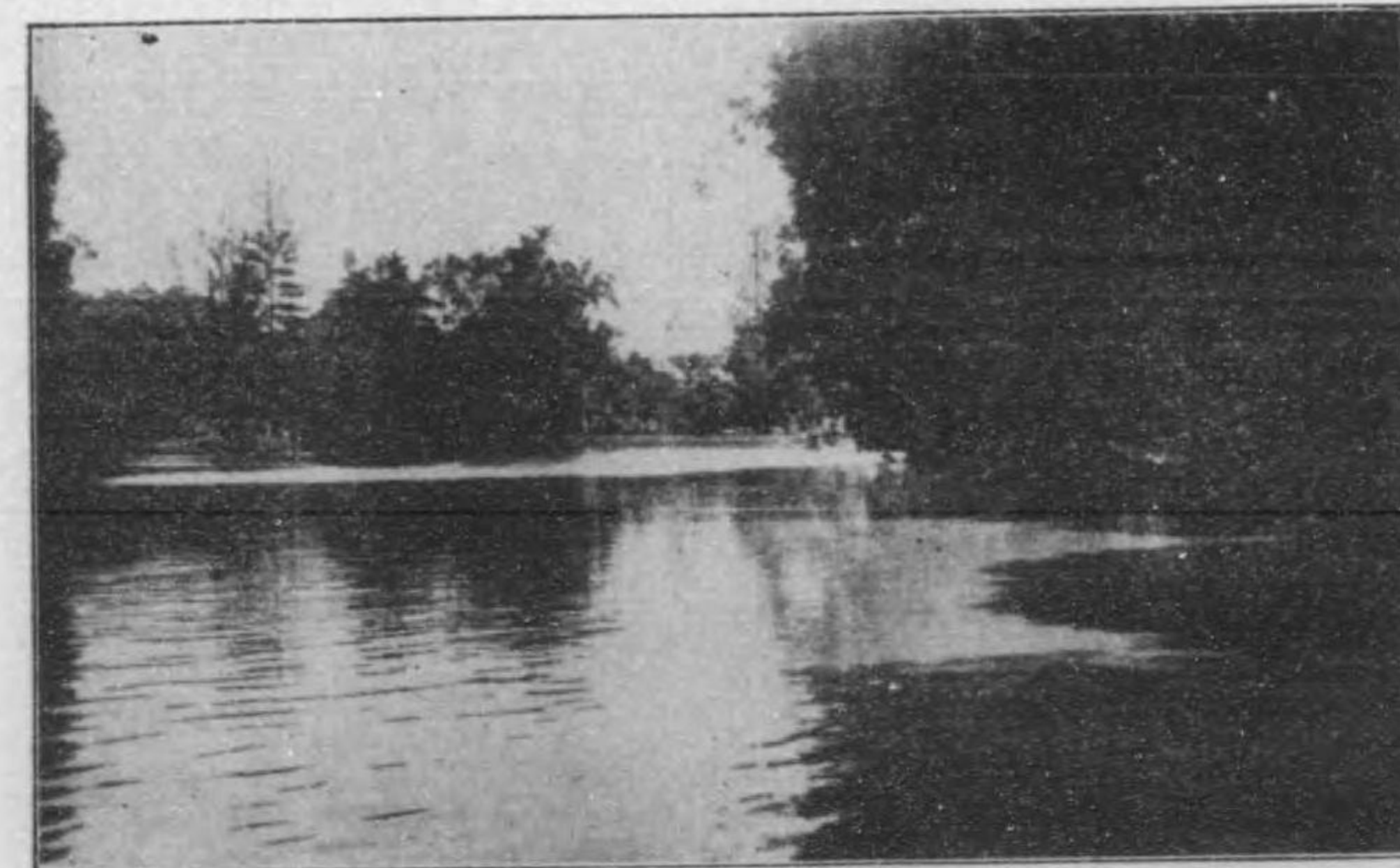


(上 同) キノンバハルユ見ニ方前△望ヲ山クツラサリヨ園物植 上同

一五



(影撮平金) 邸官督總^{レケ}於ニ園物植^{ケル}オツンテイホ 哇瓜
リナ蓮ヤリトクビハルアニ中池



(上 同) テシニ種一ノ眼龍ハ木樹ルタ蒼鬱ルユ見ニ右 上 同
ユ見ニ方左其樹椰檳赤ハ子椰ルアニ島ノ中池
リナ杉洋南ハ樹葉針キ高レ

一四

ボルネオ島ハソノ面積凡二十九萬平方哩、最大全長八百三十哩、最大幅員凡六百哩アリ、赤道ハ同島ノ中央ヨリ稍下方ヲ通過シ、同島ノ三分ノ二ハ北半球ニ残り三分ノ一ハ南半球ニ屬ス、地質ハ主トシテ第三期層ニシテ火山系ハ無キガ如シ、山脈ハ極メテ多クソノ北端英領北ボルネオニキナバル山(一萬三千四百呎)アリ之レヨリ南方ニ於テ山脈ハ放射線狀ニ連互ス即チ、スワナ、ミラー等之レナリ其ノ高サハ概シテ四五千呎ニシテ山岳起伏シ内部ノ事情ニ至リテハ全ク不明ナリ、河川ハ極メテ多ク北ボルネオニハキナバタンガン、サガマ川アリサラワツク王国ニハレジヤング及バラム河アリ蘭領ニハ東ニコーチ及バリト、南ニバンジャルマシ、西ニカブアス川アリ都會ハ多ク之レ等諸川ノ河口ニアリ即チバリト川ノ入口ニハサマリンドアリバンジャルマシニハ同名ノ市街アリカブアスニハポインチアナアリ其ノ人跡ノ達セル所ハ只コノ河川ノ沿岸ノミ

海岸線ハ比較的簡單ニシテ東部沿岸ハ海、深クセレベス島ノ植物及動物群ト全ク異ナルモ西部沿岸ハ甚ダ淺ク太古本島ガスマトラ、ジャワ及亞細亞大陸ト接續シタリトノ説ハ或ハ眞ニ近カルヘシ

蘭領ボルネオノ人口ハ千九百九年ニ於ケル推測ノ統計ニヨルトキハ凡百七十萬二千八百人ニシテコノウチ支那人、五萬五千五百二十人、アラビヤ人、三千四百四十人、歐羅巴人、千三百八十二人ナリト云フ、コノ他英領北ボルネオニハ十二萬人、サラワツクニハ五十萬人アリト云フ

人種ハ所謂ダイヤク種族其ノ大部分ヲ占ムルモノニシテ本種族ハ一説ニ各別ノ人種ノ總稱ナリト云ヒ又一説ニ同一人種ナリトモ稱セラル、(ブギス人種ヲ混ジタルコトハ疑無シ)内部ダイヤハ極メテ野蠻ノ狀態ニアリテ首狩ノ習慣ヲ有スルコ

我臺灣ノ蕃族ニ同ジ、ダイヤ人ハ概シテ懶怠ニシテ之レト抵抗スルヤ喧嘩ヲ好ミ自由ヲ貴ビ遊牧ノ生活ヲ送り其ノ言語ハ印度ポリネシヤニ類似スト云フ

氣候ハ赤道直下ニアレドモ全島ヲ通ジテソノ溫度比較的的低シ即チ普通ハ華氏七十二度乃至九十二度ニシテ百度以上ニ達スルコト稀ナリ然レドモ密林ニ富ミ濕潤地多キガ故ニ濕度高ク概シテ不健康地ナリト云ハサルベカラズ

本島ノ植物ニ關シテハ現今ナホ學術的ノ研究ヲナシタルモノナキモンノ種類極メテ多ク海岸地ヨリ山岳地ニ至ルマデ全ク密林ヲ以テ掩ハレ潤澤ナル濕氣ト四

時高キ氣温ニ加フルニ強風少キガ故ニ樹木ハ極メテ旺盛ナル發育ヲナセリ又蘭科植物、椰子類、羊齒類ニハ學術上珍奇ナルモノ少カラズ殊ニ蘭科植物ハ最モ世人ノ注意ヲ惹キ幾多ノ採集ヲ試ミ之レヲ歐米ニ輸出スルモノ甚カラザリシガ現今ハ全ク輸出ヲ禁止スルニ至レリ

ボルネオ島樹木ノウチ最モ有名ナルハビリヤン即チボルネオ鐵木 Eusideroxyton Zwaguri. ナリトスコノ他ハ概シテ二羽柿科ノ樹木多シ

ボルネオ島ノ産物ハ主トシテ林産物及鑛産物ニシテ鑛産物トシテハ金剛石、金、銀、アンチモニー、石油及石炭等ヲ産シ殊ニ石油ハ世界ノ産額中第三位ニアリ林産物中重ナルモノハサゴ、籐、樹脂類、木材ニシテ白檀、龍腦ハ最モ有名ナリ本島ハソノ地味スマトラ、ジャワニ比シテ更ニ肥沃ナリト稱セラル、ガ故ニ將來護謨、椰子ノ植栽ハ勿論農産物トシテ煙草、米、砂糖等ヲ産スルニ至ルベシ只、現今ハダイヤ人種ノ跋扈ニヨリ内地ハ危險ナルト又努力不足ノ爲メニ産業起ラザレドモ將來本島ノ開發ハ最モ有望ニシテ誠ニ世界ノ寶庫ト稱スルニ足ル

ボルネオ島ハ之レヲ政治上分チテ蘭領、英領、北ボルネオ、サワラック、王國及ブル

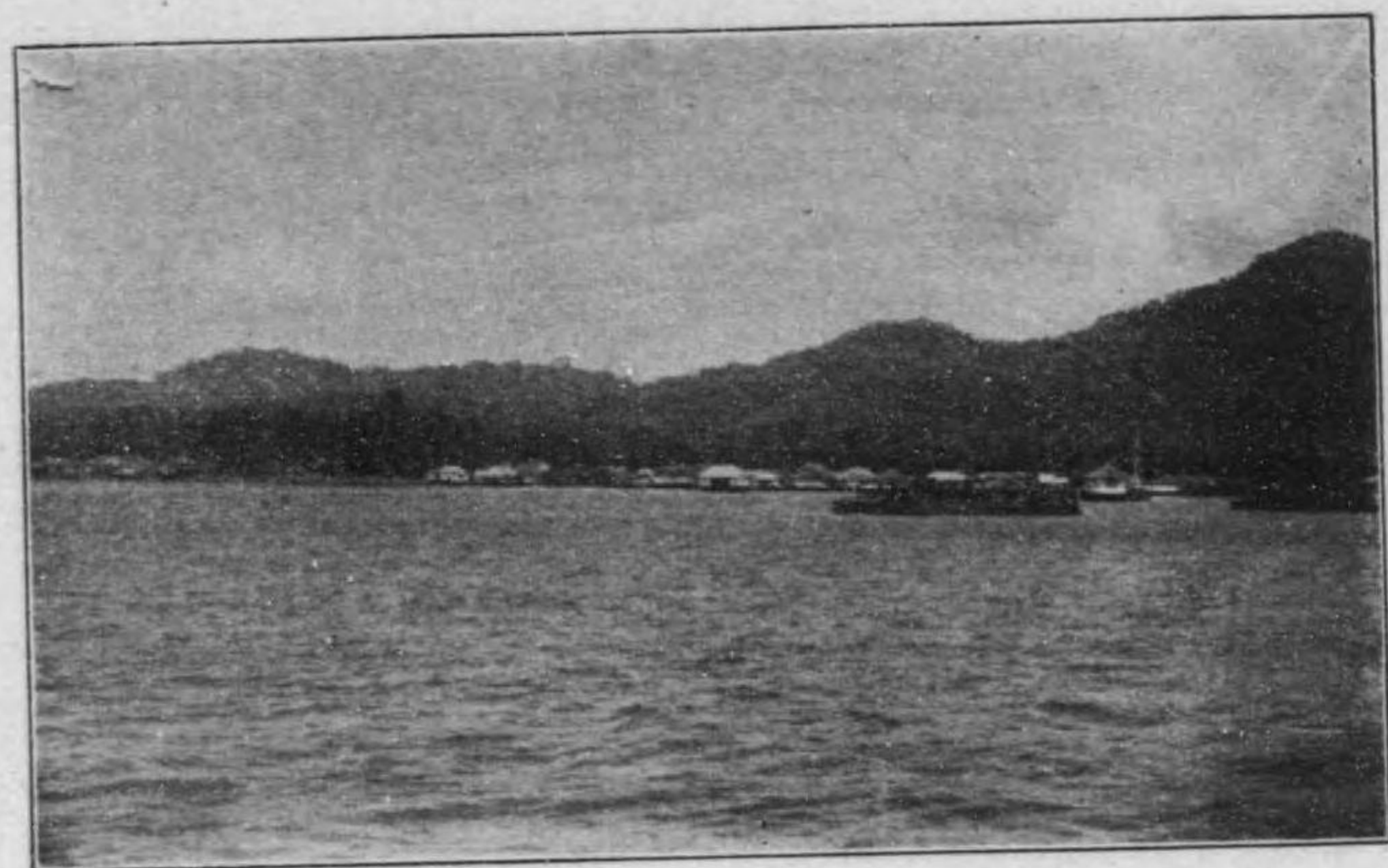
ニートナス、蘭領ハ本島ノ南部大部ヲ占ムルモノニシテ面積二十二萬平方哩アリ英國ニ屬スルモノハ其ノ面積合計七萬平方哩アリ蘭領、ボルネオニハバンシヤルマシシ及ポインチャニ理事廳ヲ置ク今其ノ面積及人口ヲ各別ニ示セバ左ノ如シ

| 國 別 | 面 積 | 人 口 | 首府又ハ理事廳ノ所在地 |
|-------------|---------|------|----------------------|
| 蘭領 ボルネオ | 二十二萬平方哩 | 百二十萬 | バンシヤルマシシ (理事廳所在地) |
| サラ ワック | 四萬平方哩 | 五十萬 | ポインチャナ (同上) |
| ブル ニー | 三千平方哩 | 三萬 | ブルニー |
| 英領北 ボルネオ | 三萬平方哩 | 十萬 | サンダカン、及セツセルトン |

四月十六日午後三時スーラバヤヲ出航ス、十七日終日島影ヲ見ズ

第三、プロラウト

四月十八日早朝左舷ニボルネオ本島右舷ニプロラウト島ヲ見ル(プロラウト島ニシテ



(影撮平金)

村レバタコ島トウラ、ロプノ島ネルホ
艦速驅雷水ノ蘭和ハ船ノ艘ニ見ニ右

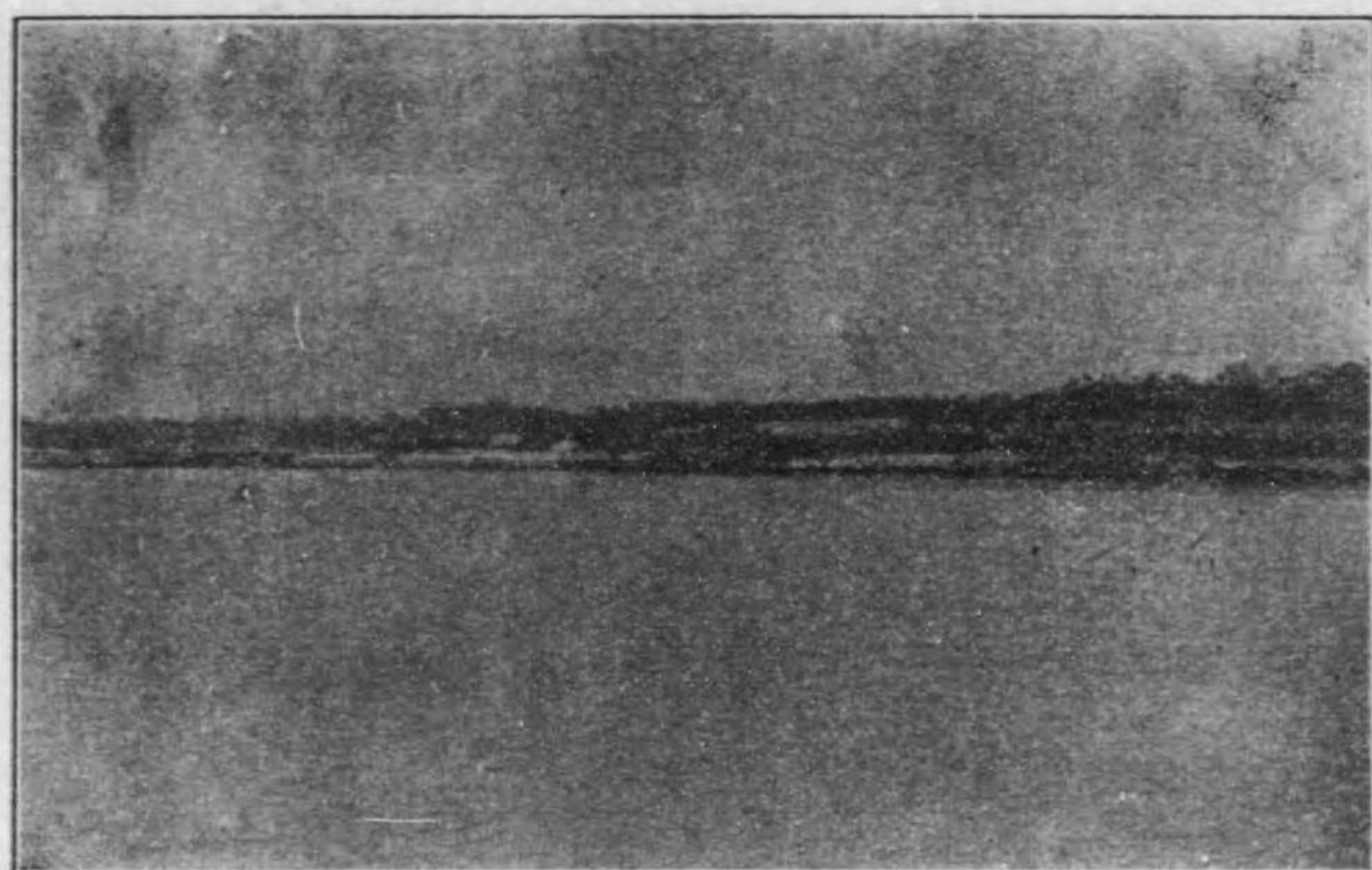


(上 同) 街市ノンマバクリバ 市ネルホ

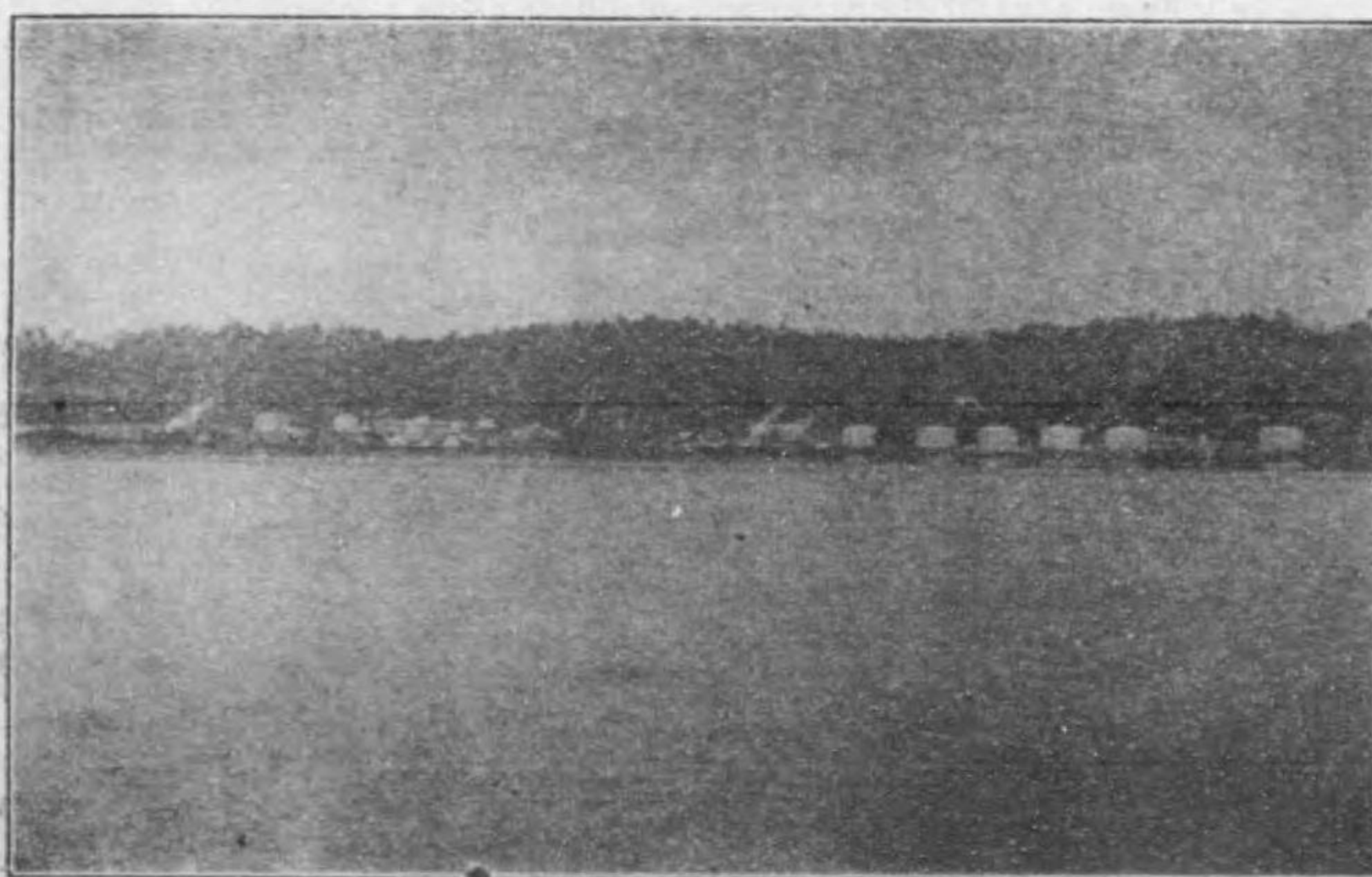
コノ地ハローヤル、ダツチ會社ノ經營セル石油精製所ノ所在地ニシテ港口ニテ
コン島ヲ控ヘ後方ニ低キ山ヲ負フ(バリクハ)後「ババン」ハ「板」ト云フ義蓋シソノ地勢

第四、バリクババン

ラウトハ海ノ饑ナリ)ボルネオ本島東南ノ一角ニ沿ヒテ横ハレル細長キ島ニシテ
淀ハコノ「海島」トボルネオトノ間ヲ進ミツ、北上ス、海峡甚ダ狭ク兩側ノ「マンダロ
ー」グ林ト通直ナル樹木ノ密林ヲ見ルベク人家殆ンド無シ只海島ノ西岸コレンド
ースニハ人家アリ、コノ地ヲ去ル數哩ニシテスピリンピングント稱スル所アリ石
炭ヲ採掘シコレンドースニ輸送ス
午前十一時「海島」ノ東北端コダバル港ニ著ス、コノ地人口凡二千ノ寒村ニシテ海岸
ニ沿フテ一列ノ人家アリ家屋ハ多ク水上ニ設ク、コノ地ノ附近ニ胡椒ノ栽培地ア
リト云フ、土人ハ農業及漁業ヲ營ム市街ニハ木麻黃ノ並木アリ
十八日出航
十九日午後三時半バリクババンニ著ス



(影撮平金) 場工製精油石ノンババカリバ オネルボ



(上 同) 上 同

ヨリスク名ツケタルモノナルベシ
工場ハ海岸凡一哩ニ互リテ連リ數千ノ石油タンクアリ一箇少クモ四千乃至五千
噸ヲ容ルト云フ本工場ノ石油ハ主トシテサマリンダニ近キサンガサンガヨリ湧
出スルモノニシテ一日四千噸ヲ産スト稱ス職工七千人ヲ有シコノウチ二千人ハ
支那人他ハジャワ人多シ精製セル石油ハ一旦新嘉坡ニ近キサンポー島ニ貯ヘ之
レヲ市場ニ輸送ス
コノ地ニ無線電信アリテタラカント通信シセレベス島ノメナドトハ海底電線ニ
ヨリバンジャルマシントハ陸ニヨリテ聯絡ス
コノ地ニ於ケル日本人ハ男女合計凡七十人アリ内四十五人ハ醜業婦ニシテ正業
者トシテハ只一戸ノ雜貨店アルノミ
市街ハ新開地ナレバ工場ノ附近ハ未ダ斧鉞ノ入ラザル原生林ナリ海岸ニ沿ヘル
人家ニハ大王椰子、檳榔樹、木麻黃、紫檀、ぜんだん、マンゴー、古々椰子ヲ並木又ハ庭園
樹トシテ植栽シ附近ノ土人ハキヤツサバ、波羅密、マニホット、護謨、バラ、護謨、胡椒、玉
黍、蜀等ヲ栽培セリ